
雑誌
昭和31年11月5日第3種郵便物認可昭和39年2月7日国鉄東局特別扱承認雑誌第1761号
昭和56年8月1日発行(毎月1回1日発行)8月号　第26巻第6号
時代
8
AUG
わ〜い夏休みだジャンプ号
須羽光夫扫描2025.09.14
ルバム＆ヒットソング集
休み10日間ドリル
国自習ガイド
旺文社

Fujiko · F · Fujio World



雑誌
昭和31年11月5日第3種郵便物認可昭和39年2月7日国鉄東局特別扱承認雑誌第1761号
昭和56年8月1日発行(毎月1回1日発行)8月号　第26巻第6号
時代
8
AUG
わ〜い夏休みだジャンプ号
ルバム＆ヒットソング集
休み10日間ドリル
国自習ガイド

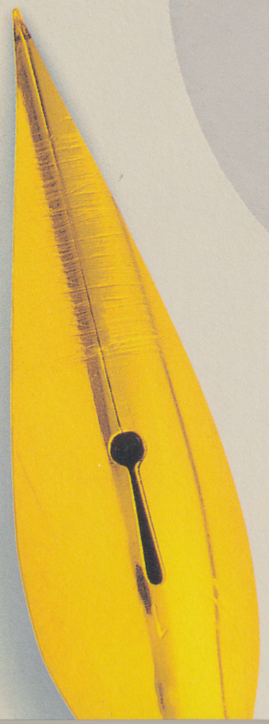

たのしくためになる学習雑誌
昭和31年11月5日第3種郵便物認可 昭和39年2月7日国鉄東局特別扱承認雑誌第1761号
昭和56年8月1日発行(毎月1回1日発行) 8月号 第26巻第6号
中一時代
8
AUG
わ〜い夏休みだジャンプ号
特集
夏休み宿題すらすらコーチ
映画★カラー特集「ブルーシーンズメモリー」
付録
1. 夏休みカラーアルバム&ヒットソング集
2. 英語・数学夏休み10日間ドリル
3. 教科書英数理国自習ガイド
旺文社


たのしく役にたつ学習雑誌
昭和31年11月5日第3種郵便物認可 昭和39年2月7日国鉄東局特別扱承認雑誌第1762号
昭和56年12月1日発行(毎月1回1日発行) 12月号 第26巻 第12号
中二時代
期末テストV作戦号
12
特集
1問1答式
キミの教科書のココが出る!
★アイドル・カラーカード
トシちゃん主演映画
★グッドラック・LOVE
付録
全国100人の先生が出題しました
1 全科期末テスト予想問題Vドリル
2 全9科・ずばり! ポイント10分間暗記
3 中二5科自習ガイド
旺文社


Fujiko · F · Fujio World

藤子·F·不二雄の世界

Contents



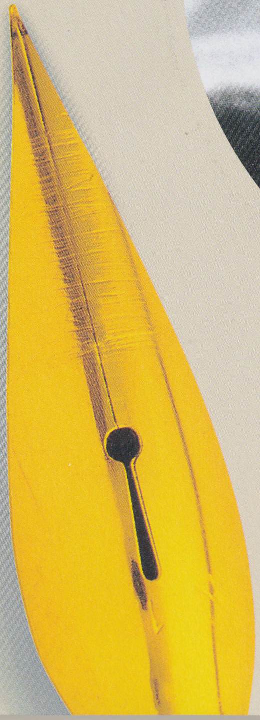
藤子



藤子・F・不二雄

本名、藤本 弘（ふじもと ひろし）。
1933年（昭和8年）12月1日、富山県高岡市生まれ。
1951年（昭和26年）、『天使の玉ちゃん』でデビュー。
安孫子素雄氏と二人で“藤子不二雄”名義作品を発表。
1987年（昭和62年）コンビ解消後、
“藤子・F・不二雄”として『ドラえもん』などの傑作により、
児童漫画の新時代を築く。





藤子

本名、藤本

1933年(昭和8年)

1951年(昭和26年)

安孫子素雄氏と二人で

1987年(昭

“藤子・F・不二雄”とし

児童漫画

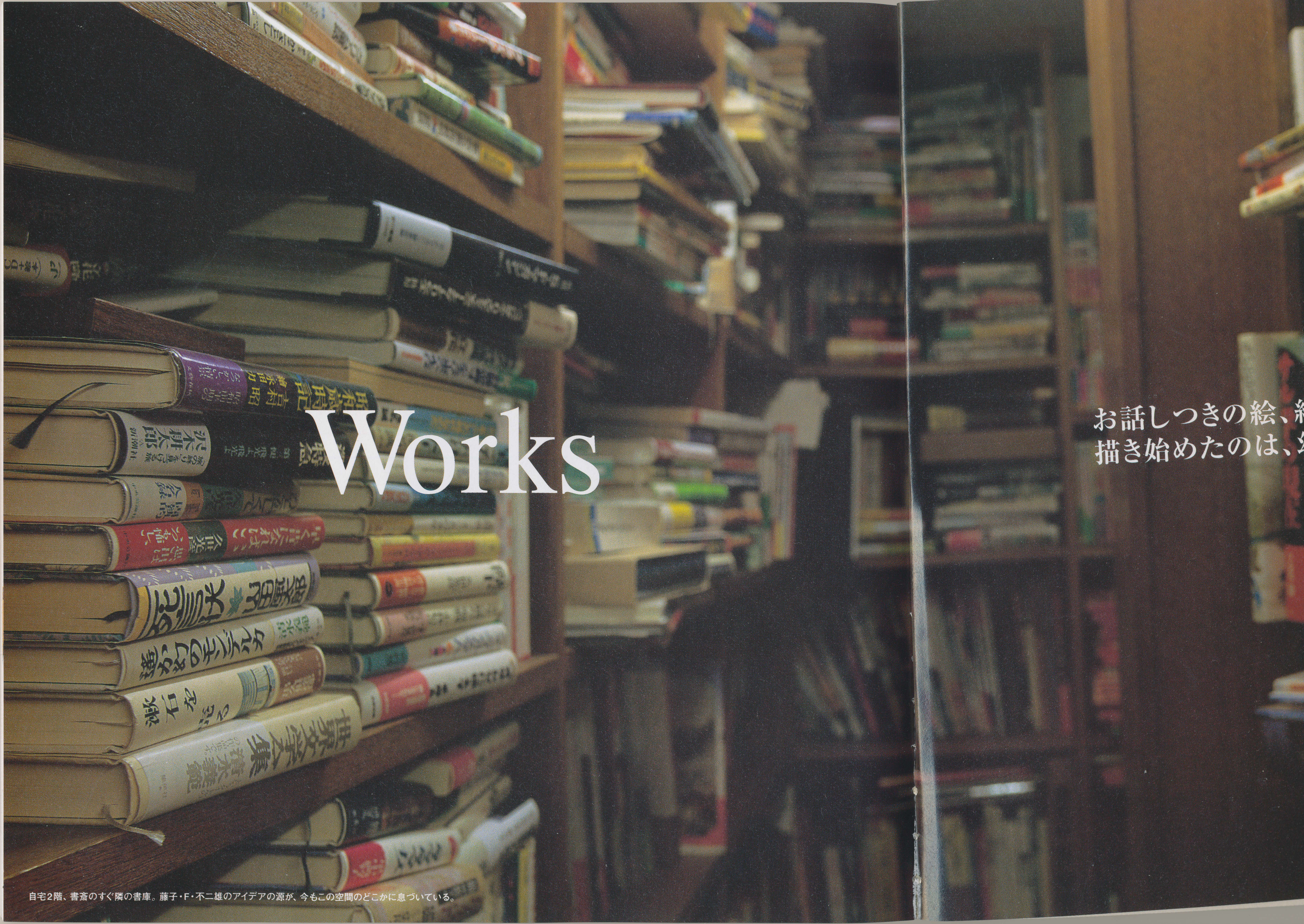


ks

お話しつきの絵、紙芝居のようなものを
描き始めたのは、幼稚園の頃でした。

——藤子・F・不二雄

Works



自宅2階、書斎のすぐ隣の書庫。藤子・F・不二雄のアイデアの源が、今もこの空間のどこかに息づいている。

お話しつきの絵、
描き始めたのは、

(History)



少太陽　新年特大号



少太陽　子供の日お祝い号


天使の玉ちゃん

少年時代

漫画を描くことが何より好きだった高岡の一人の少年は、安孫子素雄氏との運命的な出会いから、漫画の世界に没入していく。手塚治虫先生の漫画に感激し、手描きの漫画本をコツコツと作り続けた二人の少年は、やがて「漫画家」という大きな夢に向かって、本格的に進み始めた。

トキワ荘時代

あこがれの手塚治虫先生の住んでいたトキワ荘14号室。その場所で、安孫子氏とのたった2畳間の共同生活が始まった。つつましい漫画家生活のスタート。しかし、同じ夢を持った同志たちの集うトキワ荘での生活は、希望に満ちあふれていた。



ゆりかちゃん



三人きょうだいとにんげん砲弾



UTOPIA 最後の世界大戦


ある日本人留学生からのローマ便り

]が創刊され、
もたちの娯楽
頭が舞いこみ、



バラとゆびわ



しゃっくり丸



ユリシーズ



豆剣士



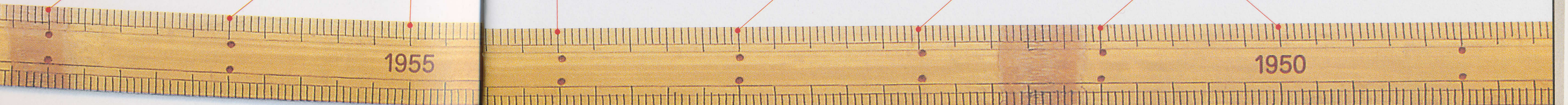
おやゆびひめ



タップタップの世界めぐり
（文・久米みのる）



海の快剣士



◆少年時代

1933年（S8）
本名・藤本 弘。昭和8年12月1日、富山県高岡市に生まれる。

1944年（S19）・10才
高岡市立定塚小学校で、転校してきた安孫子素雄氏と出会う。

1946年（S21）・12才
高岡工芸専門学校中等部電気科へ入学。反射幻燈機を製作。安孫子氏と合作でフィルム漫画を描く。

1948年（S23）・14才
安孫子氏と同人誌「RING」を出す。

1950年（S25）・16才
「漫画少年」「北日本新聞」に4コマ漫画投稿。安孫子氏と肉筆回覧誌「少太陽」を刊行。

1951年（S26）・17才
手塚不二雄のペンネームで「アサヒグラフ」や「キング」に成人向け漫画を投稿。「毎日小学生新聞」にて『天使の玉ちゃん』でデビュー。連載。

1952年（S27）・18才
宝塚の手塚治虫先生宅を訪問。高校卒業後、製菓会社に就職するが、4日で退社。漫画に専念し、『西部のどこかで』を「少年少女冒険王」に投稿、採用。「漫画王」付録で『三人きょうだいとにんげん砲弾』を描く。ペンネームを「足塚不二雄」に。せめて、手塚先生の足もとにおよぶようにと名付けられた。

1953年（S28）・19才
『四万年漂流』、「少年少女冒険王」で初の連載。5回で終了。長編『UTOPIA最後の世界大戦』が初単行本化。

◆トキワ荘時代

1954年（S29）・20才
本格的な漫画家を目指し上京。墨田区両国の2畳間に安孫子氏と下宿。寺田ヒロオ、坂本三郎、永田竹丸、森安なおや各氏と第一次新漫画党を結成。手塚治虫先生の転居あとのトキワ荘14号室に入居。

1955年（S30）・21才
正月、高岡に帰省し、連載原稿など締め切りに間に合わず、その後仕事を干される。第一次新漫画党解散。第二次新漫画党を安孫子素雄、寺田ヒロオ、つのだじろう、鈴木伸一、石ノ森章太郎、赤塚不二夫各氏と結成。

1956年（S31）・22才
春先まで仕事のない生活。石ノ森氏、赤塚氏トキワ荘に入居。

1957年（S32）・23才
『タップタップの冒険』を「たのしい三年生」に

トキワ荘時代

あこがれの手塚治虫先生の住んでいたトキワ荘14号室。その場所で、安孫子氏とのたった2畳間の共同生活が始まった。つつましい漫画家生活のスタート。しかし、同じ夢を持った同志たちの集うトキワ荘での生活は、希望に満ちあふれていた。



ゆりかちゃん


ある日本人留学生からのローマ便り



UTOPIA 最後の世界大戦

週刊誌時代

少年向け週刊誌「少年サンデー」「少年マガジン」が創刊され、少年漫画の世界は、一気に活気づいてくる。子どもたちの娯楽の中心となった漫画。数多くの雑誌から原稿依頼が舞いこみ、藤子・F・不二雄に大きなチャンスが訪れた。



バラとゆびわ



ユリシーズ



しゃっくり丸



電光豆剣士



海の王子



てぶくろてっちゃん



おやゆびひめ



タップタップの世界めぐり
（文・久米みのる）



海の快剣士



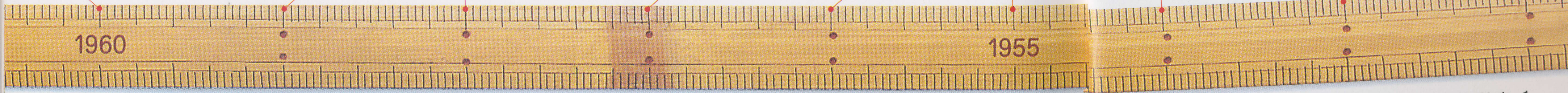
タトルくんのぼうけん
（文・久米みのる）



やじさんきたさん



ロケットけんちゃん



1952年（S27）・18才
宝塚の手塚治虫先生宅を訪問。高校卒業後、製菓会社に就職するが、4日で退社。漫画に専念し、『西部のどこかで』を「少年少女冒険王」に投稿、採用。「漫画王」付録で『三人きょうだいとにんげん砲弾』を描く。ペンネームを「足塚不二雄」に。せめて、手塚先生の足もとにおよぶようにと名付けられた。

1953年（S28）・19才
『四万年漂流』、「少年少女冒険王」で初の連載。5回で終了。長編『UTOPIA 最後の世界大戦』が初単行本化。

◆トキワ荘時代

1954年（S29）・20才
本格的な漫画家を目指し上京。墨田区両国の2畳間に安孫子氏と下宿。寺田ヒロオ、坂本三郎、永田竹丸、森安なおや各氏と第一次新漫画党を結成。手塚治虫先生の転居あとのトキワ荘14号室に入居。

1955年（S30）・21才
正月、高岡に帰省し、連載原稿など締め切りに間に合わず、その後仕事を干される。第一次新漫画党解散。第二次新漫画党を安孫子素雄、寺田ヒロオ、つのだじろう、鈴木伸一、石ノ森章太郎、赤塚不二夫各氏と結成。

1956年（S31）・22才
春先まで仕事のない生活。石ノ森氏、赤塚氏トキワ荘に入居。

1957年（S32）・23才
『タップタップの冒険』を「たのしい三年生」に連載。漫画『ユリシーズ』を「たのしい三年生」描く。雑誌の連載が増えてくる。

1958年（S33）・24才
新漫画党の事務局を中野に。鈴木伸一氏、つのだじろう氏らと8ミリで西部劇を撮影（未完成）。

◆週刊誌時代

1959年（S34）・25才
「週刊少年サンデー」（小学館）「週刊少年マガジン」（講談社）創刊。『海の王子』を「少年サンデー」に初の週刊誌連載。トキワ荘から、向い側のウサギ荘に仕事場を移す。初めてアシスタントを採用。

1960年（S35）・26才
『ロケットけんちゃん』（小学一年生）『てぶくろてっちゃん』（たのしい一年生）連載。

スタジオ・ゼロ時代

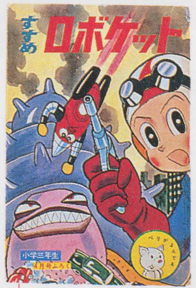
トキワ荘の仲間たちと共に設立した、アニメ制作会社「スタジオ・ゼロ」。ここから「オバケのQ太郎」が生まれ、TVアニメ化される。それはまだテレビにアニメが登場して間もないころ。未来のアニメブームを予測していたかのように、若い漫画家たちは、そこに大きな夢を見ていた。



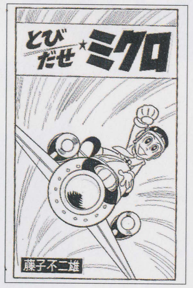
星の子ガン



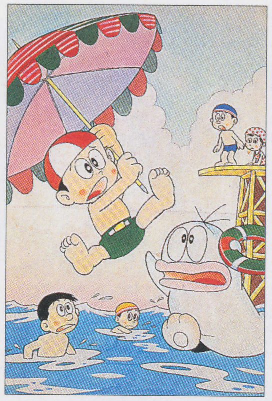
ロケットGメン



すすめロボケット



とびだせ ミクロ




オバケのQ太郎



レインボー戦隊
（スタジオ・ゼロ合作）

1965

1961年（S36）・27才
新漫画党機関誌創刊。
川崎市生田に転居。

1962年（S37）・28才
『すすめロボケット』（幼稚園・小学一年生）連載。
同郷の石本正子さんと結婚。

◆スタジオ・ゼロ時代

1963年（S38）・29才
『すすめロボケット』『てぶくろてっちゃん』で小学館漫画賞受賞。
有限会社スタジオ・ゼロ設立。鈴木伸一、石ノ森章太郎、つのだじろう、安孫子素雄、角田喜代一各氏と藤本 弘の6役員と社員1人。後に赤塚不二夫氏も参加。TVアニメ『鉄腕アトム・みどろが沼の怪人』でアニメ制作の仕事を 受注。

1964年（S39）・30才
『オバケのQ太郎』（少年サンデー）連載開始。

1965年（S40）・31才
スタジオ・ゼロ合作漫画『レインボー戦隊』（少年マガジン）連載。一部キャラクターを担当。
『オバケのQ太郎』TVアニメ放映開始。

1966年（S41）・32才
不二家の『オバQとケニアに行こう』キャンペーンで子供たちとケニアに旅行。

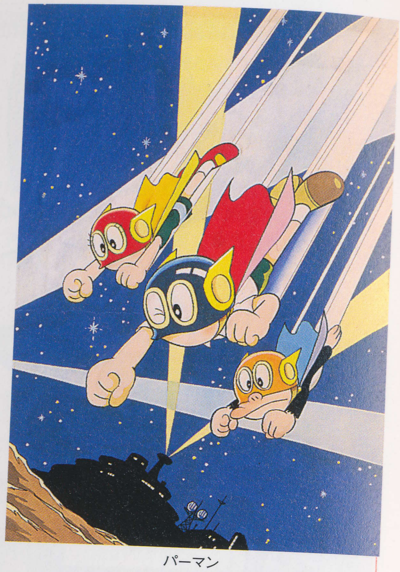
1967年（S42）・33才
『パーマン』（少年サンデー）連載。
『パーマン』TVアニメ放送開始。

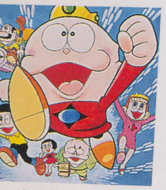
1968年（S43）・34才
『21エモン』（少年サンデー）連載。

1969年（S44）・35才
『ウメ星デンカ』（少年サンデー）連載。同作TVアニメ化。このころより、積極的に海外取材

代

童漫画の勢いは徐々に
『ドラえもん』の連載は
四年生」他、6つの学習
がて子どもたちの絶大
き進み、日本中にブーム


パーマン


ウメ星デンカ


タウロスの皿

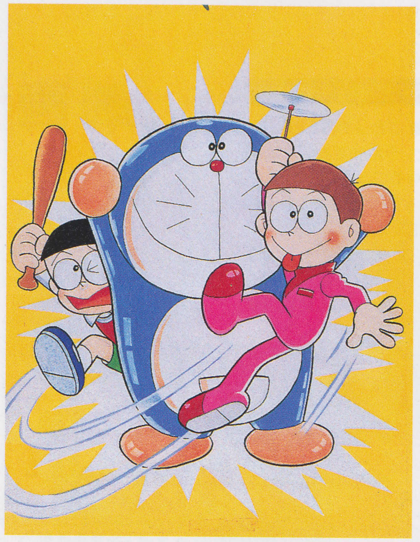


モジャ公



21エモン


ペラボー
（協力・しのだひでお）

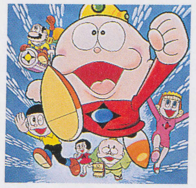


ドラえもん

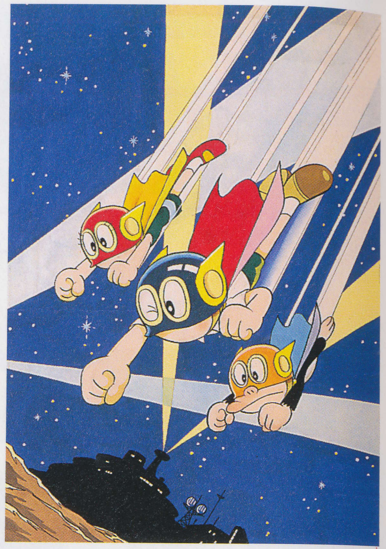
ドラえもん誕生時代

時代は、青年漫画が活発になり始め、児童漫画の勢いは徐々に失われ始めたころ、世界的な大ヒット作『ドラえもん』の連載はスタートした。「小学一年生」から「小学四年生」他、6つの学習雑誌に同時連載されたこの作品は、やがて子どもたちの絶大な人気を得、TVアニメ化、映画化へと突き進み、日本中にブームをまき起こしていく。

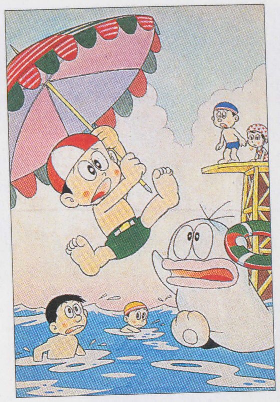




ウメ星デンカ



パーマン

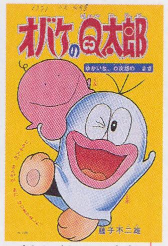




オバケのQ太郎



ドビンソン漂流記



新オバケのQ太郎



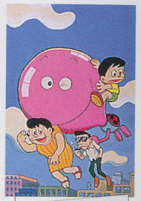
ミノタウロスの皿



モジャ公



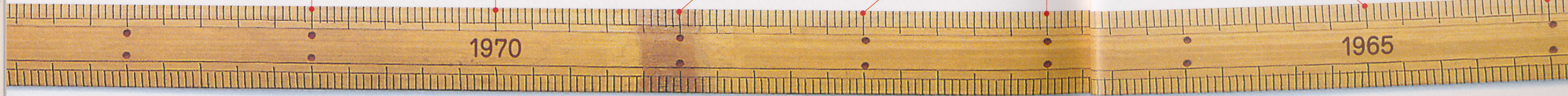
21エモン



ペラボー
（協力・しのだひでお）



レインボー戦隊
（スタジオ・ゼロ合作）



1964年（S39）・30才
『オバケのQ太郎』（少年サンデー）連載開始。

1965年（S40）・31才
スタジオ・ゼロ合作漫画『レインボー戦隊』（少年マガジン）連載。一部キャラクターを担当。
『オバケのQ太郎』TVアニメ放映開始。

1966年（S41）・32才
不二家の『オバQとケニアに行こう』キャンペーンで子供たちとケニアに旅行。

1967年（S42）・33才
『パーマン』（少年サンデー）連載。
『パーマン』TVアニメ放送開始。

1968年（S43）・34才
『21エモン』（少年サンデー）連載。

1969年（S44）・35才
『ウメ星デンカ』（少年サンデー）連載。同作TVアニメ化。このころより、積極的に海外取材旅行に。
異色短編『ミノタウロスの皿』（ビッグコミック）掲載。
『モジャ公』（ぼくらマガジン）連載。

◆ドラえもん誕生時代

1970年（S45）・36才
『ドラえもん』（小学館学年別学習誌）連載開始。
スタジオ・ゼロ解散。

1971年（S46）・37才
『新オバケのQ太郎』（学年誌）連載開始。同作、再びTVアニメ化。
『ドビンソン漂流記』（こどもの光）連載。

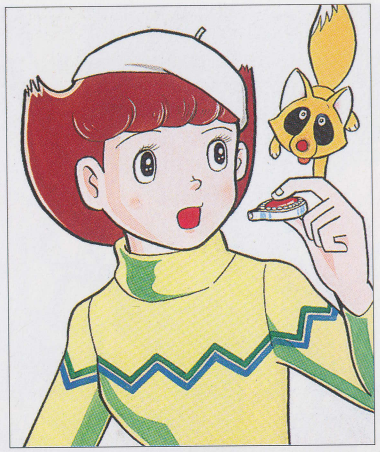
1972年（S47）・38才
『パパは天さい！』（れお）連載。

青年向けSF漫画誕生時代

藤子・F・不二雄にとっての「SF」は、「すこしふしぎ」という意味である。つまり、日常に少し異質なものが入り込むという世界に興味を持っていた。彼の作品群の中に、ひときわ異彩を放つ青年向けSF漫画。これらには、歴史や科学をこよなく愛した藤子・F・不二雄の、緻密な構成力と、オリジナリティあふれる発想力が光っている。

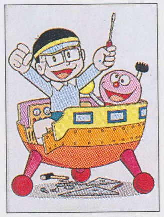


劇画・オバQ


エスパー魔美

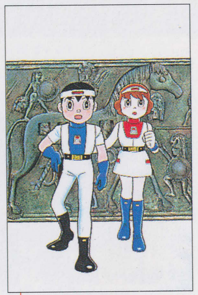


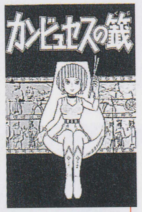
みどりの守り神


キテレツ大百科


定年退食


流血鬼


T.Pぼん

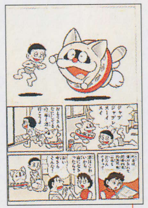


カンビュセスの籤


耳太郎



ポストの中の明日


ポコニャン

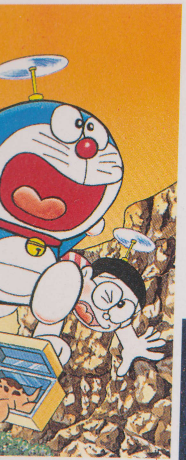

みきおとミキオ



バケルくん

大長編ドラえもん誕生時代

『ドラえもん』の総集編増刊号として創刊された「コロコロコミック」は、子どもたちの心をつかみ、児童向けの漫画自体を活性化していく。その求心力となった藤子・F・不二雄は、「子どもたちが心から楽しめる漫画を」という信念のもと、児童漫画の第一線を走り続ける。同誌で発表した「大長編ドラえもん」も定期的に映画化され、そのつど大ヒットを記録。夢の世界はさらに広がり始めた。




征地球論

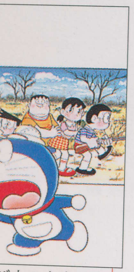

創世日記



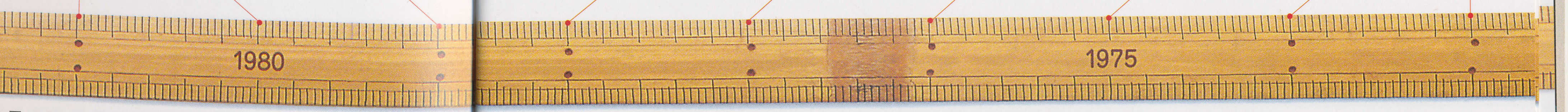
四畳半SL旅行



絶滅の島


び太の大魔境


ミラ・クル・1



1973年（S48）・39才
『ジャングル黒べえ』TVアニメ化。
『劇画・オバQ』『定年退食』（ビッグコミック）掲載。
『ドラえもん』TVアニメ放映開始。
『ドラえもん』で日本漫画家協会優秀賞受賞。

1974年（S49）・40才
『バケルくん』（小学二〜三年生）
『キテレツ大百科』（こどもの光）
『みきおとミキオ』（小学四〜五年生）連載。
てんとう虫コミックス『ドラえもん』刊行開始。

◆青年向けSF漫画誕生時代

1975年（S50）・41才
『ポコニャン』（希望の友）連載。
てんとう虫コミックス『ドラえもん』100万部突破。
少年SF短編第1作『ポストの中の明日』（少年サンデー）掲載。
『ドラえもん のび太の恐竜』（少年サンデー）掲載。
手塚治虫先生らと沖縄海洋博を取材。

1976年（S51）・42才
『みどりの守り神』『耳太郎』（マンガ少年）掲載。

1977年（S52）・43才
『エスパー魔美』（マンガくん）連載。
『藤子不二雄の25才を励ます会』開催。
『カンビュセスの籤（くじ）』（別冊問題小説）掲載。
小学館「コロコロコミック創刊」。

1978年（S53）・44才
『T・Pぼん』（少年ワールド）連載。
メキシコ・マヤ遺跡取材旅行。以後、毎年世界各地の古代遺跡の取材旅行に。

1979年（S54）・45才
『ドラえもん』再びTVアニメ化。
『ドラえもん』単行本1，500万部突破。
中国（北京・長沙・広州）に取材旅行。

◆大長編ドラえもん誕生時代

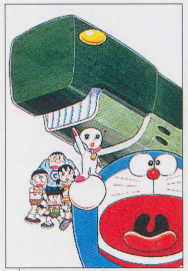
1980年（S55）・46才
藤子不二雄賞（新人漫画賞）設立。
『のび太の恐竜』（コロコロコミック）連載。
映画第1作『のび太の恐竜』公開。
『ドラえもん』単行本3，000万部突破。
『のび太の宇宙開拓史』（コロコロコミック）連載。
インカ帝国遺跡とイースター島に取材旅行。

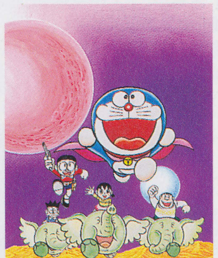
1981年（S56）・47才
『のび太の大魔境』（コロコロコミック）連載。
映画『のび太の宇宙開拓史』公開。
夏休みに『ぼく、桃太郎のなんなのさ』

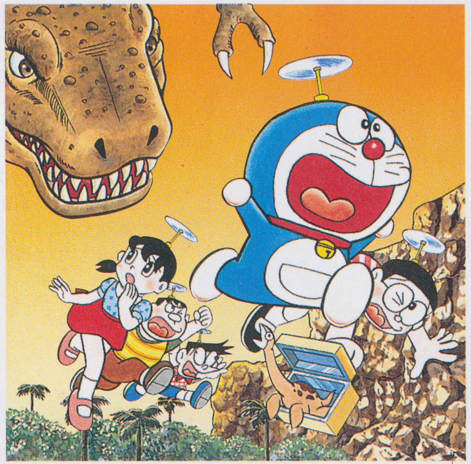
大長編ドラえもん誕生時代

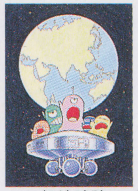
『ドラえもん』の総集編増刊号として創刊された「コロコロコミック」は、子どもたちの心をつかみ、児童向けの漫画自体を活性化していく。その求心力となった藤子・F・不二雄は、「子どもたちが心から楽しめる漫画を」という信念のもと、児童漫画の第一線を走り続ける。同誌で発表した「大長編ドラえもん」も定期的に映画化され、そのつど大ヒットを記録。夢の世界はさらに広がり始めた。


宙犬トッピ


のび太の宇宙小戦争


のび太の宇宙開拓史


のび太の恐竜


征地球論


創世日記



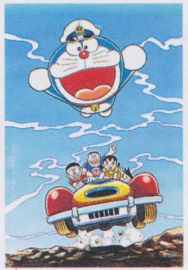
四畳半SL旅行

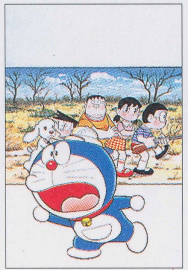


絶滅の島

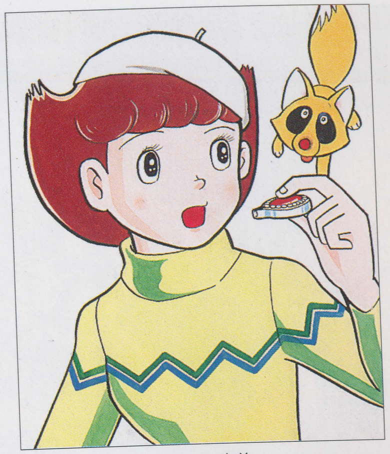

のび太の魔界大冒険


夢カメラ


のび太の海底鬼岩城

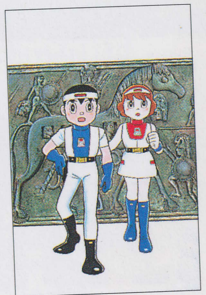

のび太の大魔境


ミラ・クル・1


エスパー魔美


み


流血鬼


T.Pぼん



カンビュセスの籤


耳太郎

1980

1976年（S51）・42才
『みどりの守り神』『耳太郎』（マンガ少年）掲載。

1977年（S52）・43才
『エスパー魔美』（マンガくん）連載。
『藤子不二雄の25才を励ます会』開催。
『カンビュセスの籤』（別冊問題小説）掲載。
小学館「コロコロコミック創刊」。

1978年（S53）・44才
『T・Pぼん』（少年ワールド）連載。
メキシコ・マヤ遺跡取材旅行。以後、毎年世界各地の古代遺跡の取材旅行に。

1979年（S54）・45才
『ドラえもん』再びTVアニメ化。
『ドラえもん』単行本1,500万部突破。
中国（北京・長沙・広州）に取材旅行。

◆大長編ドラえもん誕生時代

1980年（S55）・46才
藤子不二雄賞（新人漫画賞）設立。
『のび太の恐竜』（コロコロコミック）連載。
映画第1作『のび太の恐竜』公開。
『ドラえもん』単行本3,000万部突破。
『のび太の宇宙開拓史』（コロコロコミック）連載。
インカ帝国遺跡とイースター島に取材旅行。

1981年（S56）・47才
『のび太の大魔境』（コロコロコミック）連載。
映画『のび太の宇宙開拓史』公開。
夏休みに『ぼく、桃太郎のなんなのさ』
映画『21エモン』公開。
川崎市文化賞受賞。

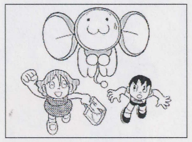
1982年（S57）・48才
『のび太の海底鬼岩城』（コロコロコミック）連載。
映画『のび太の大魔境』公開。
『ドラえもん』小学館漫画賞2度目の受賞。
タイ・イタリア・中南米の9カ国で『ドラえもん』のTVアニメ放映開始。

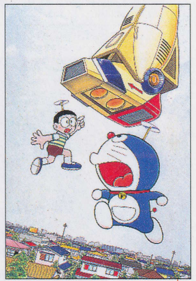
1983年（S58）・49才
『のび太の魔界大冒険』（コロコロコミック）連載。
映画『のび太の海底鬼岩城』『パーマン』公開。
タイのTV局に招待され、タイを訪問。
『パーマン』再びTVアニメ化。
エジプトからネス湖へ取材旅行。

1984年（S59）・50才
『のび太の宇宙小戦争（リトル・スター・ウォーズ）』（コロコロコミック）連載。映画『のび太の魔界大冒険』公開。
『ドラえもん』単行本5,000万部突破。
映画『ドラえもん』で映画の日特別功労賞受賞。トルコの古代遺跡に取材旅行。

藤子・F・不二雄時代

長年のパートナーであった安孫子素雄氏とコンビを解消。藤子・F・不二雄として、新しい人生を歩み始める。「大長編ドラえもん」を中心に、映画製作にも精力的に関わり、独自の創作世界を突き進み始めた。
——そして、1996年9月、大長編ドラえもん『のび太のねじ巻き都市冒険記』の下描き原稿を前に、病に倒れ、その3日後に逝去。最後まで漫画という夢を追いつづけた62年の生涯だった。

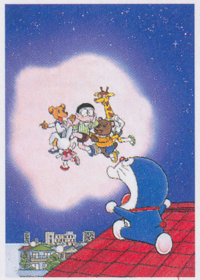

チンプイ


のび太と鉄人兵団


のび太と竜の騎士


のび太のパラレル西遊記


のび太の日本誕生

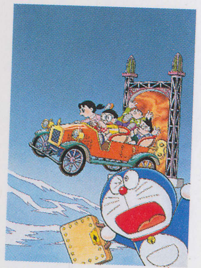

のび太とアニマル惑星


のび太のドラビアンナイト


未来の想い出


ドラえもん「ガラパ星からきた男」


のび太と雲の王国


のび太とブリキの迷宮


び太と夢幻三剣士

1985　1990

1985年(S60)・51才
『のび太と鉄人兵団』(コロコロコミック)連載。
映画『のび太の宇宙小戦争』公開。
『オバケのQ太郎』3度目のTVアニメ化。
『チンプイ』(藤子不二雄ランド)連載。

1986年(S61)・52才
『のび太と竜の騎士』(コロコロコミック)連載。
映画『のび太と鉄人兵団』
『オバケのQ太郎』公開。
『夢カメラ』がTVドラマ化。
初めて中国に『ドラえもん』が紹介される。

1987年(S62)・53才
映画『のび太と竜の騎士』公開。
『エスパー魔美』TVアニメ化。
「ドラえもん21世紀まつり」開催。
タイムカプセル「ドラ丸くん」封印。
藤子不二雄のコンビ解消。

◆藤子・F・不二雄時代

1988年(S63)・54才
『のび太の日本誕生』(コロコロコミック)連載。
映画『のび太のパラレル西遊記』
『エスパー魔美』公開。
「二人の藤子不二雄を励ます会」を開く。
夢気球「ドラバルくん」飛行開始。
『キテレツ大百科』TVアニメ化。

1989年(H元)・55才
『のび太とアニマル惑星(プラネット)』(コロコロコミック)連載。映画『のび太の日本誕生』『ドラミちゃん・ミニドラSOS!!!』公開。連載20周年「ドラリンピック」開催。『T・Pぼんスペシャル』TVアニメ化。『ドラえもん』6,500万部突破。『チンプイ』TVアニメ化。
映画特別功労賞、ゴールデングロス賞(興行成績優秀作品賞)受賞。

1990年(H2)・56才
『のび太のドラビアンナイト』(コロコロコミック)連載。映画『のび太とアニマル惑星』『チンプイ』公開。OVA『藤子・F・不二雄SF短編シアター』スタート。

1991年(H3)・57才
『のび太と雲の王国』(コロコロコミック)連載。
映画『のび太のドラビアンナイト』『ドラミちゃん・アララ♡少年山賊団!』公開。
『21エモン』TVアニメ化。
『未来の想い出』(ビッグコミック)連載。
ソーラーカー「ソラえもん号」製作。デザインを担当。

1992年(H4)・58才
『のび太とブリキの迷宮(ラビリンス)』(コロコロコミック)連載。映画『のび太と雲の王国』『21エモン宇宙(そら)行け!裸足のプリンセス』『トキメキソーラーくるまによん』公開。『ドラえもん』8,000万部突破。「ソラえもん号」カーレース出場。製作プロデュース映画『未来の想い出』公開。日本漫画家協会文部大臣賞受賞。

1993年(H5)・59才
『のび太と夢幻三剣士』(コロコロコミック)連載。映画『のび太とブリキの迷宮』『ドラミ



のび太の日本誕生



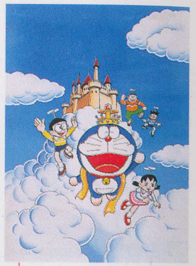
のび太とアニマル惑星



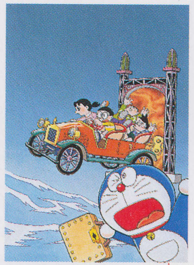
のび太のドラビアンナイト



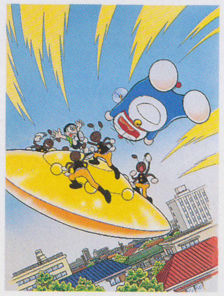
未来の想い出



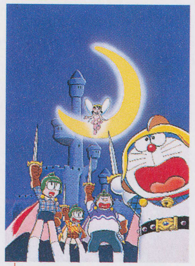
のび太と雲の王国



のび太とブリキの迷宮



ドラえもん「ガラパ星からきた男」



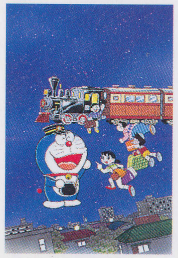
のび太と夢幻三剣士



のび太の創世日記



異人アンドロ氏



のび太と銀河超特急



のび太のねじ巻き都市冒険記

1990

1995

1988年(S63)・54才
『のび太の日本誕生』(コロコロコミック)連載。映画『のび太のパラレル西遊記』『エスパー魔美』公開。「二人の藤子不二雄を励ます会」を開く。夢気球「ドラバルくん」飛行開始。『キテレツ大百科』TVアニメ化。

1989年(H元)・55才
『のび太とアニマル惑星(プラネット)』(コロコロコミック)連載。映画『のび太の日本誕生』『ドラミちゃん・ミニドラSOS!!!』公開。連載20周年「ドラリンピック」開催。『T・Pぼんスペシャル』TVアニメ化。『ドラえもん』6,500万部突破。『チンプイ』TVアニメ化。映画特別功労賞、ゴールデングロス賞(興行成績優秀作品賞)受賞。

1990年(H2)・56才
『のび太のドラビアンナイト』(コロコロコミック)連載。映画『のび太とアニマル惑星』『チンプイ』公開。OVA『藤子・F・不二雄SF短編シアター』スタート。

1991年(H3)・57才
『のび太と雲の王国』(コロコロコミック)連載。映画『のび太のドラビアンナイト』『ドラミちゃん・アララ♡少年山賊団!』公開。『21エモン』TVアニメ化。『未来の想い出』(ビッグコミック)連載。ソーラーカー「ソラえもん号」製作。デザインを担当。

1992年(H4)・58才
『のび太とブリキの迷宮(ラビリンス)』(コロコロコミック)連載。映画『のび太と雲の王国』『21エモン宇宙(そら)行け!裸足のプリンセス』『トキメキソーラーくるまによん』公開。『ドラえもん』8,000万部突破。「ソラえもん号」カーレース出場。製作プロデュース映画『未来の想い出』公開。日本漫画家協会文部大臣賞受賞。

1993年(H5)・59才
『のび太と夢幻三剣士』(コロコロコミック)連載。映画『のび太とブリキの迷宮』『ドラミちゃんハロー恐竜キッズ!!』『がんばれ!ソラえもん号』公開。『ポコニャン』TVアニメ化。「ソラえもん号」ワールドソーラーチャレンジ参加。オーストラリア3,000キロの冒険に。高岡市に「ドラえもんの散歩道」完成。

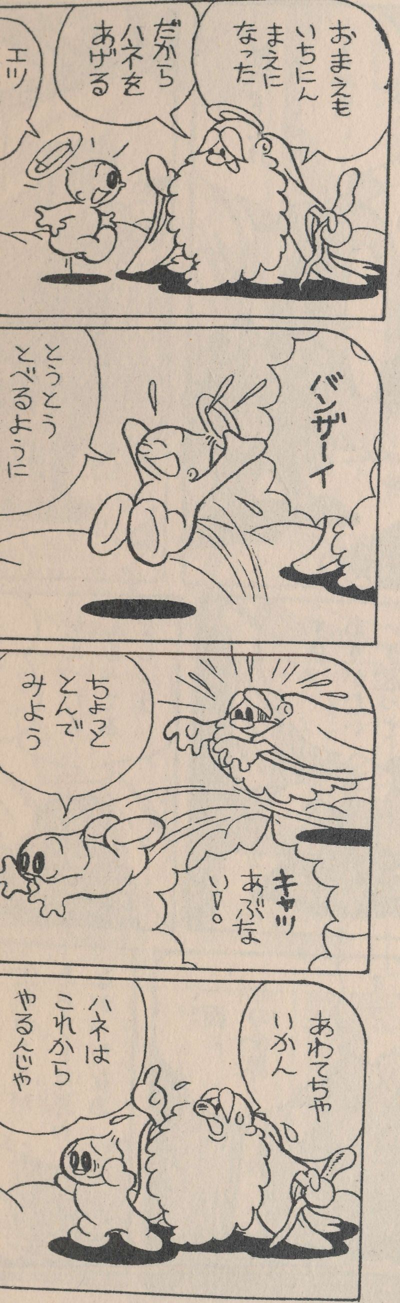
1994年(H6)・60才
『のび太の創世日記』(コロコロコミック)連載。映画『のび太と夢幻三剣士』『ウメ星デンカ』『ドラミちゃん青いストローハット』公開。ぬいぐるみミュージカル『のび太の恐竜』公演。高岡市駅前に「ドラえもん広場」完成。

1995年(H7)・61才
『のび太と銀河超特急(エクスプレス)』(コロコロコミック)連載。映画『のび太の創世日記』『2112年ドラえもん誕生』公開。『異人アンドロ氏』(ビッグコミック)掲載。『モジャ公』TVアニメ化。

1996年(H8)・62才
『のび太のねじ巻き都市(シティ)冒険記』(コロコロコミック)連載。映画『のび太と銀河超特急』『ドラミ&ドラえもんズ』公開。ベトナムに「ドラえもん教育支援基金」設立される。ベトナムを訪問。
9月23日、永眠。

1997年(H9)
手塚治虫文化賞マンガ大賞受賞。

ュー作「天使の玉ちゃん」(毎日小学生新聞、S26)



(Gallery)



肉筆回覧誌「少太陽」新年特大号(S25)

描くぼくが楽しみ、読んでくれる人も楽しむ
そんな漫画がずっとぼくの理想なんだ。

——藤子・F・不二雄

デビュー作「天使の玉ちゃん」（毎日小学生新聞、S26）

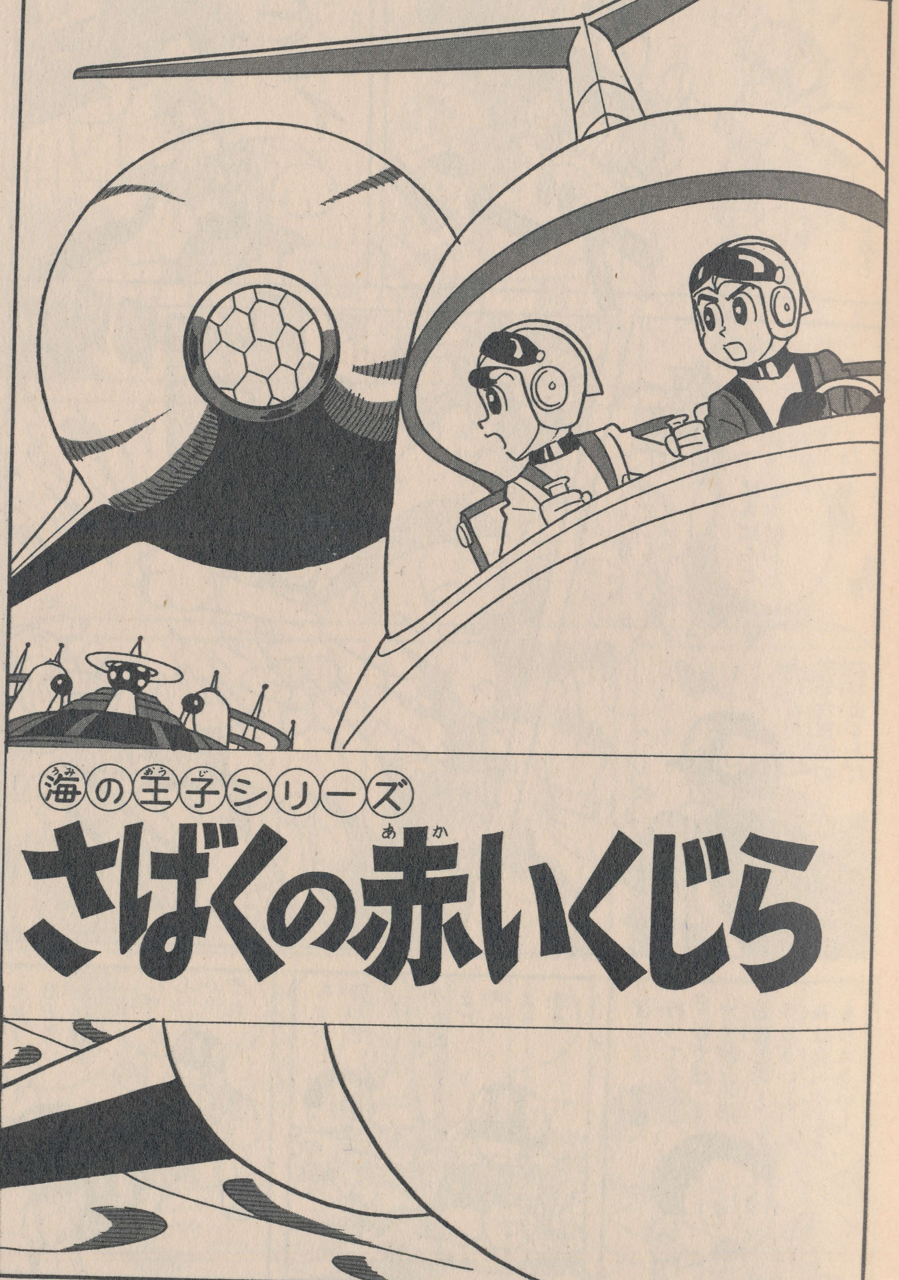


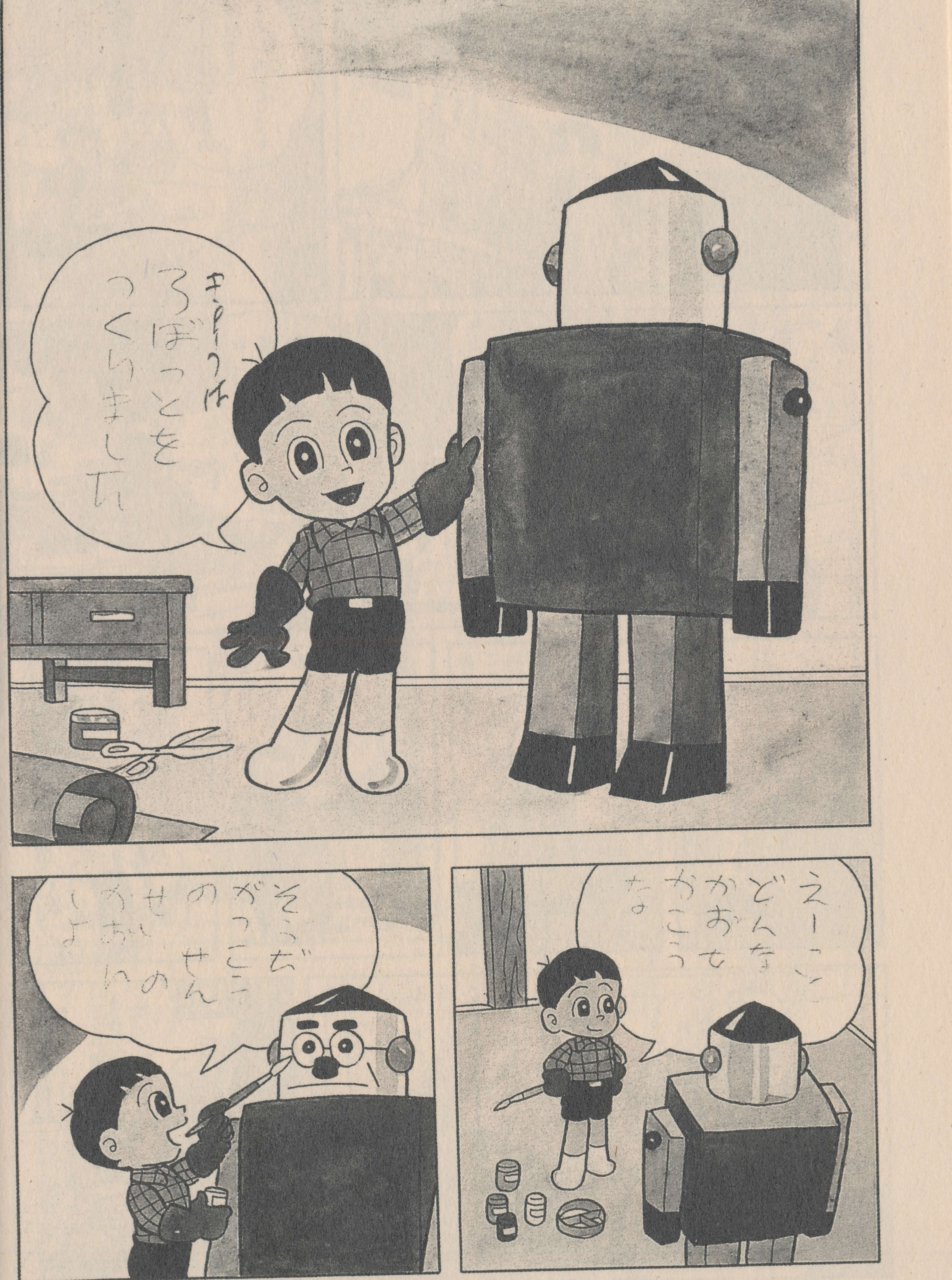


肉筆回


ローマは二千年の歴史をもつふるいみやこです
くずれた円柱…がいせんもん…コロッセウム…古代史を学ぶぼくにとってはみんなだいすきなともだちだったのです
ほうぼうなごりをおしんでやがてぼくたちはトレヴィの泉にたちよりました……
ローマを去りたくない人は銅貨をなげていのればねがいがかなうという伝説があるよ
おにいちゃんおいのりしないの?
ようしやってみようか!
ハッハッハやっぱりばかばかしいや
すてたつもりでおかしでもかってくるよ
なーんだ
あらあらここにもおかねが……
そうだわおにいちゃんのかわりにいのってあげましょう
まあ!
ねっそれあたしにくれない?
エ?
かわりにいのってあげるのいつまでもローマにすめますようにって……


ベッドだけもってっちまった
おかしいなあれは狂ったりする安物じゃないんだが
かえったらしらべてみましょう
オウッありがたいいき返ってくれたか
氷爆のために地球の半分はこのしまっだ
生きのこりがあろうとは思わなかったなあ
一面に氷の世界
……
そう
そしてその中に君は百年間眠っていたのだ


海の王子シリーズ
さばくの赤いくじら


きょうは ろぼっとを つくりました
えーっ どんな かおを かこうかな
そうだ がっこうの せんせいの かおに しよ

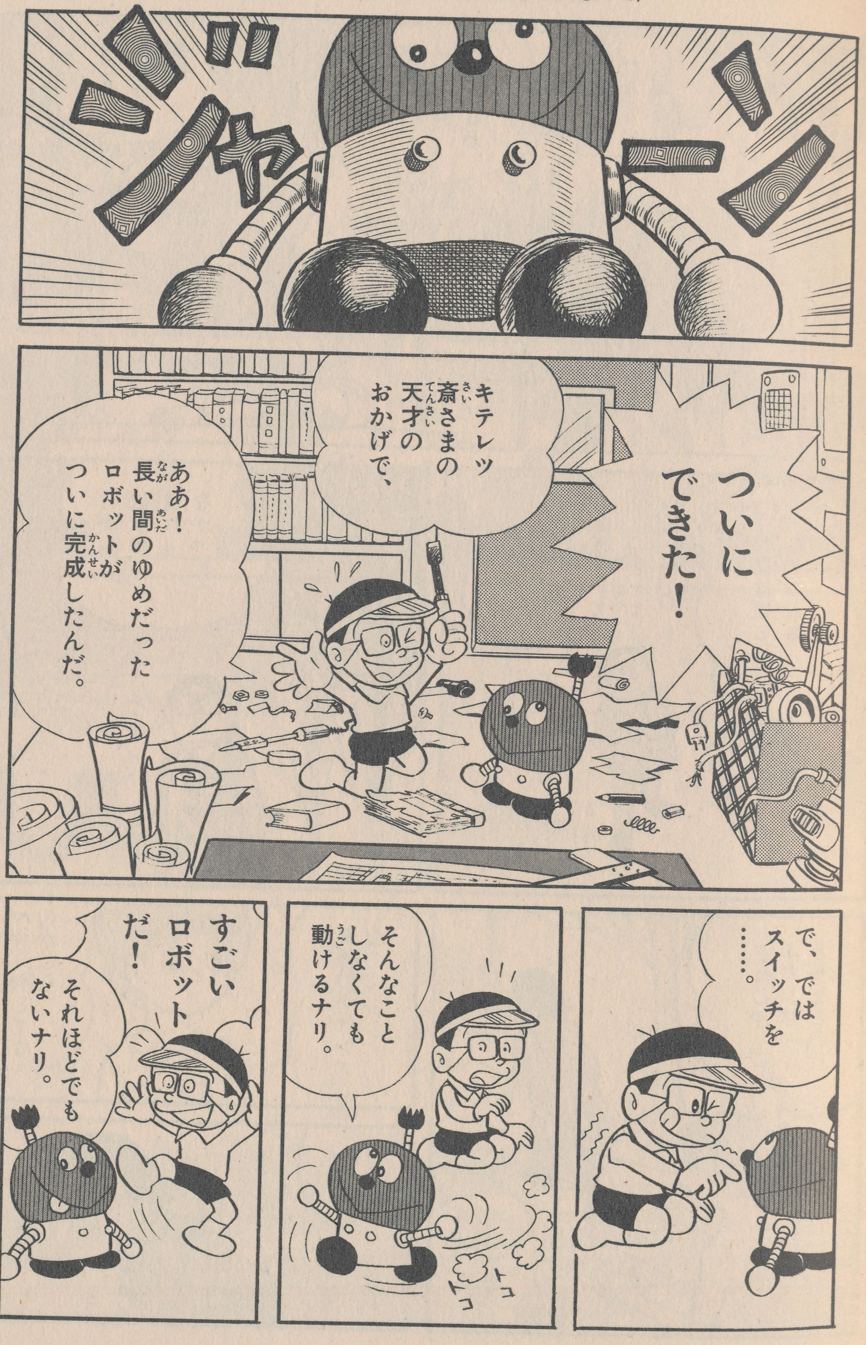
「ミノタウロスの皿」(ビッグコミック、S44)



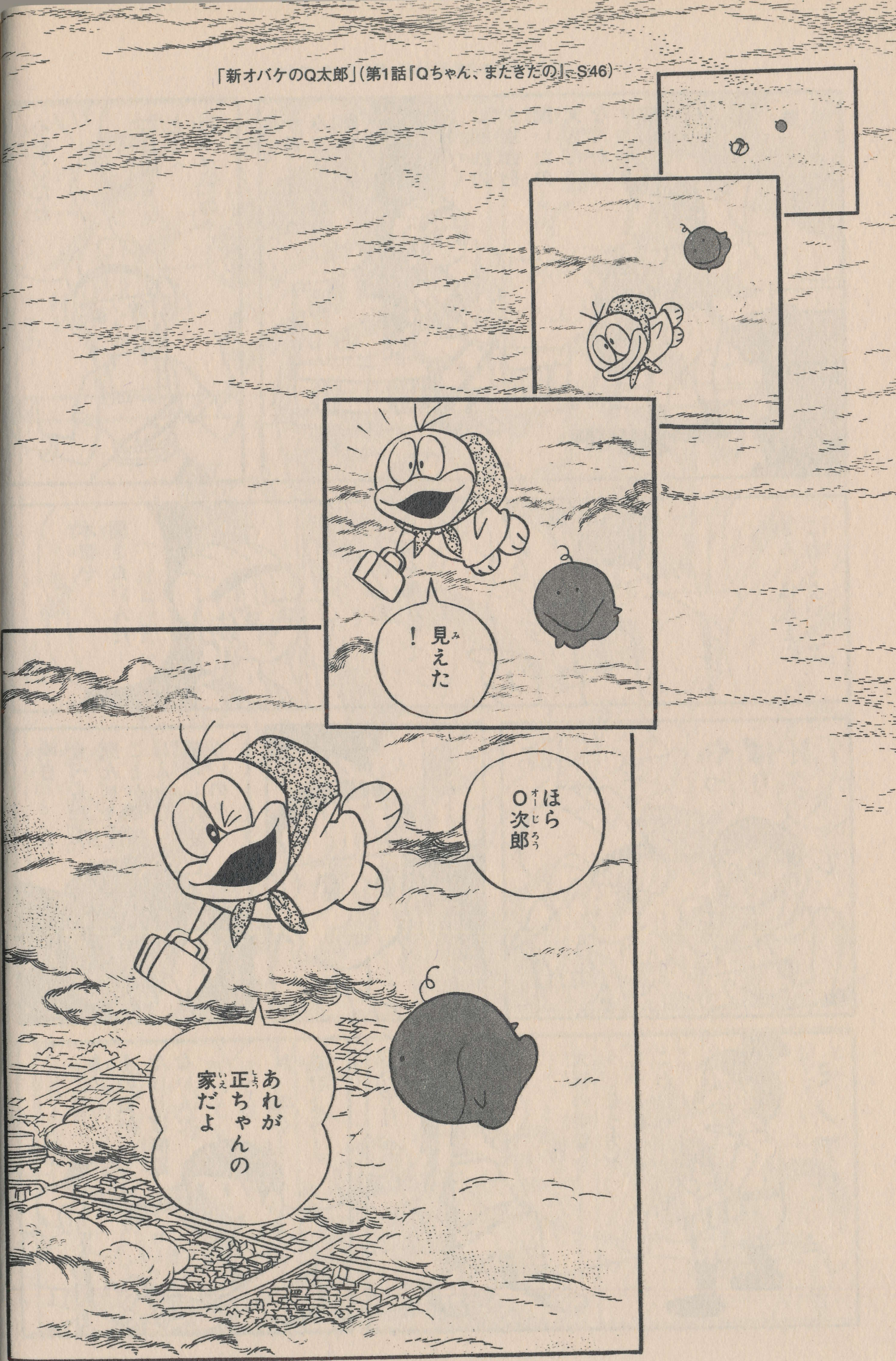
「パーマン」(第1話『パーマン誕生』、S42)

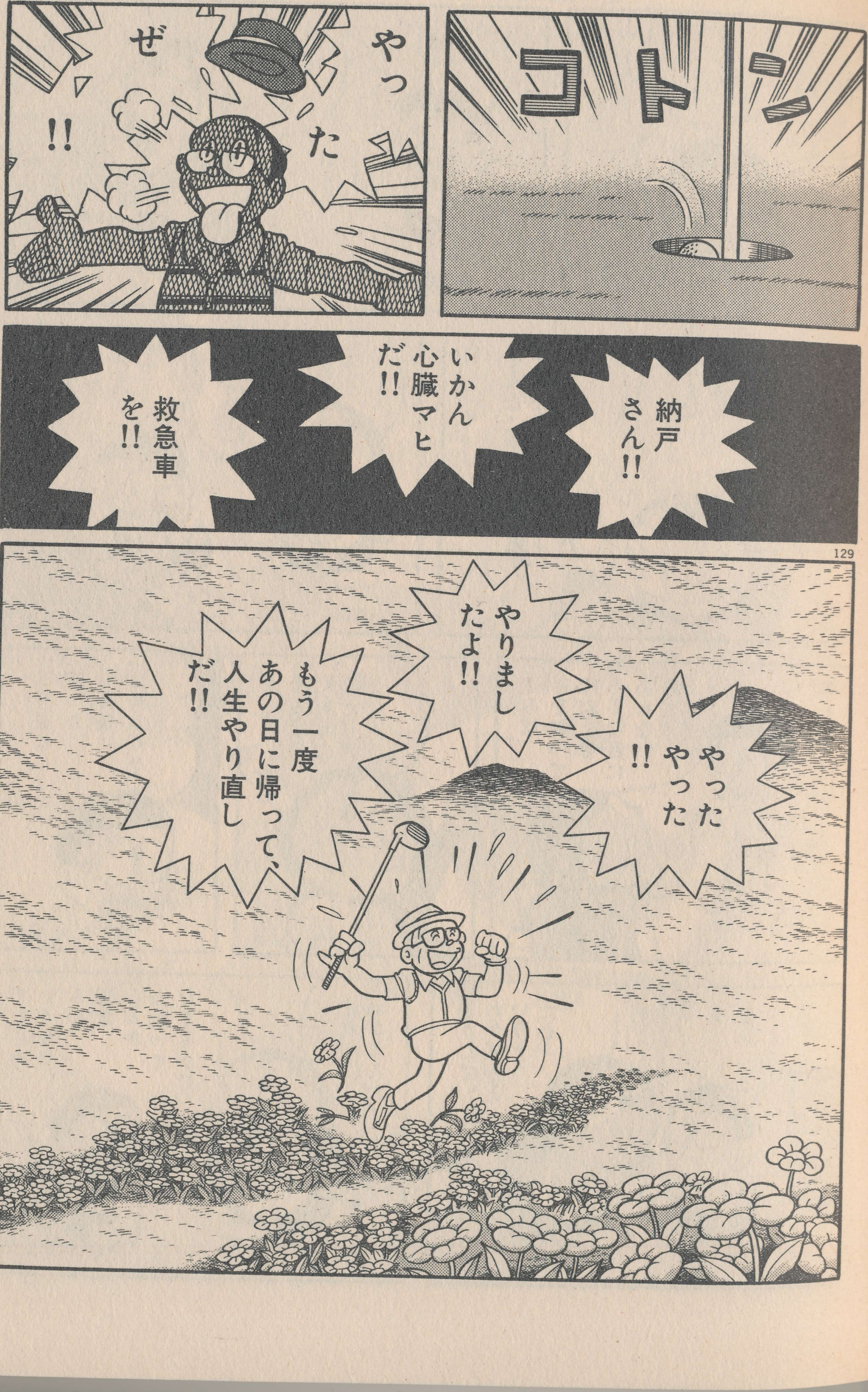


「キテレツ大百科」(第1話『ワガハイはコロ助ナリ』、S49)



「新オバケのQ太郎」(第1話『Qちゃん、またきたの』、S46)





「未来の想い出」(ビッグコミック、H3)



「エスパー魔美」(第1巻『雪の降る町を』、S53)

大長編ドラえもん『のび太のねじ巻き都市冒険記』(H8)



「ドラえもん」(第1話『未来の国からはるばると』、S45)



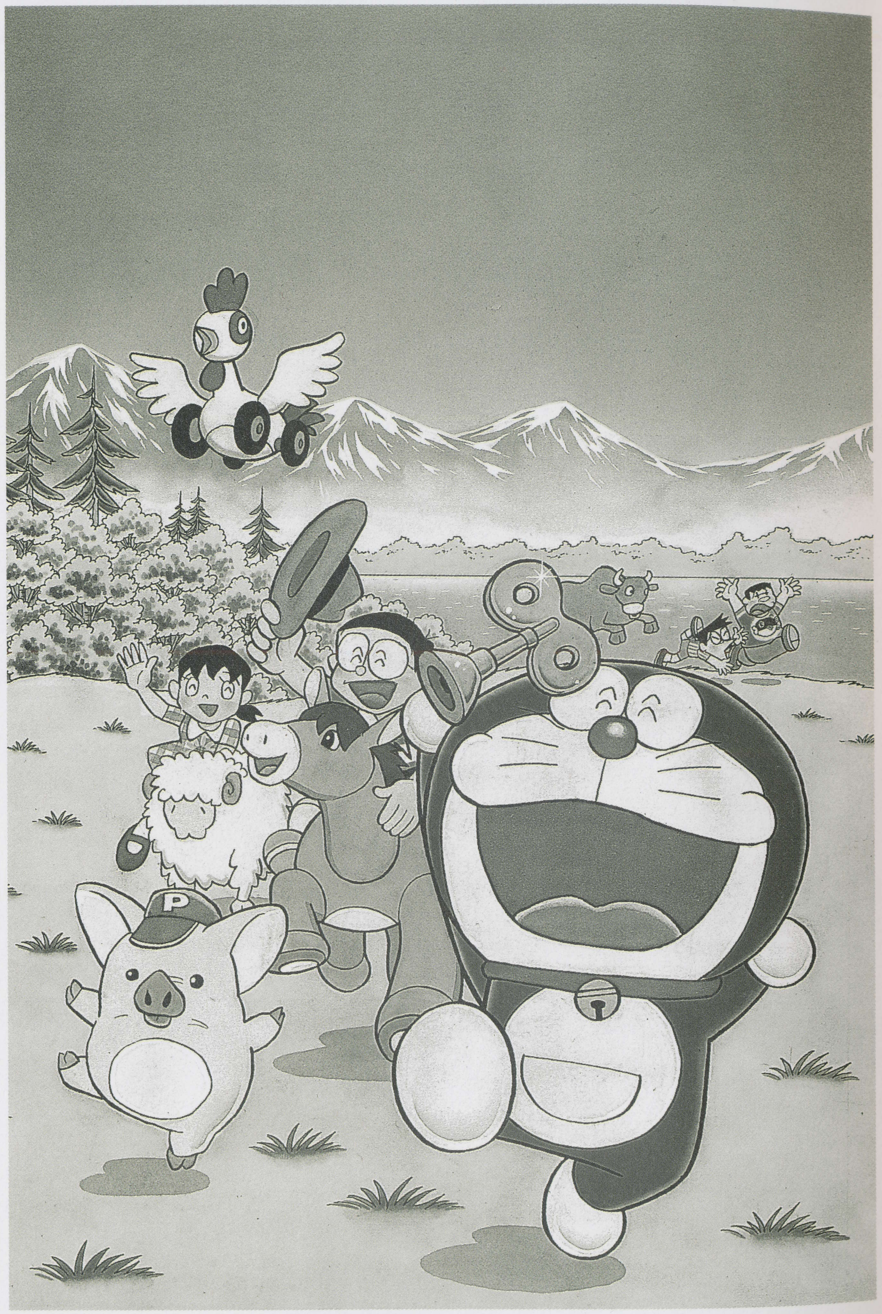
(Gallery)



描くぼくが楽しみ、読んでくれる人も楽しむ
そんな漫画がずっとぼくの理想なんだ。

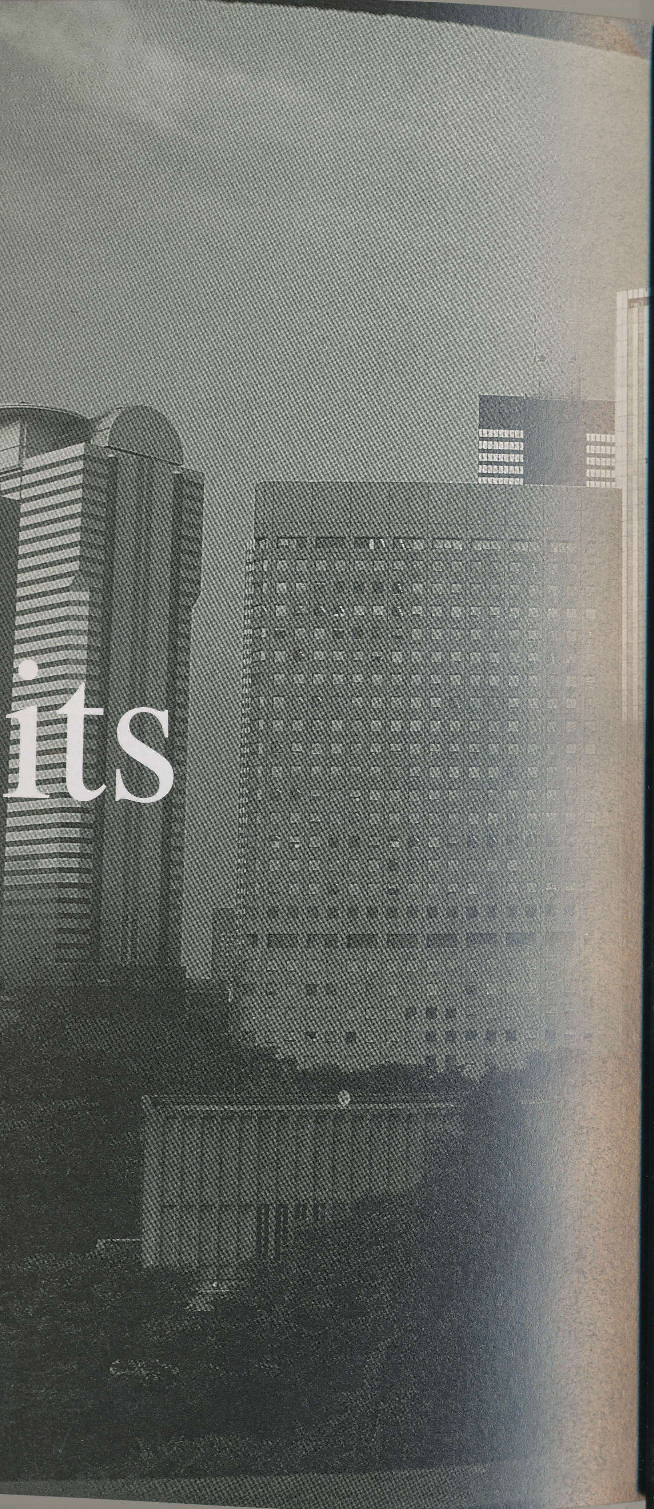
――藤子・F・不二雄

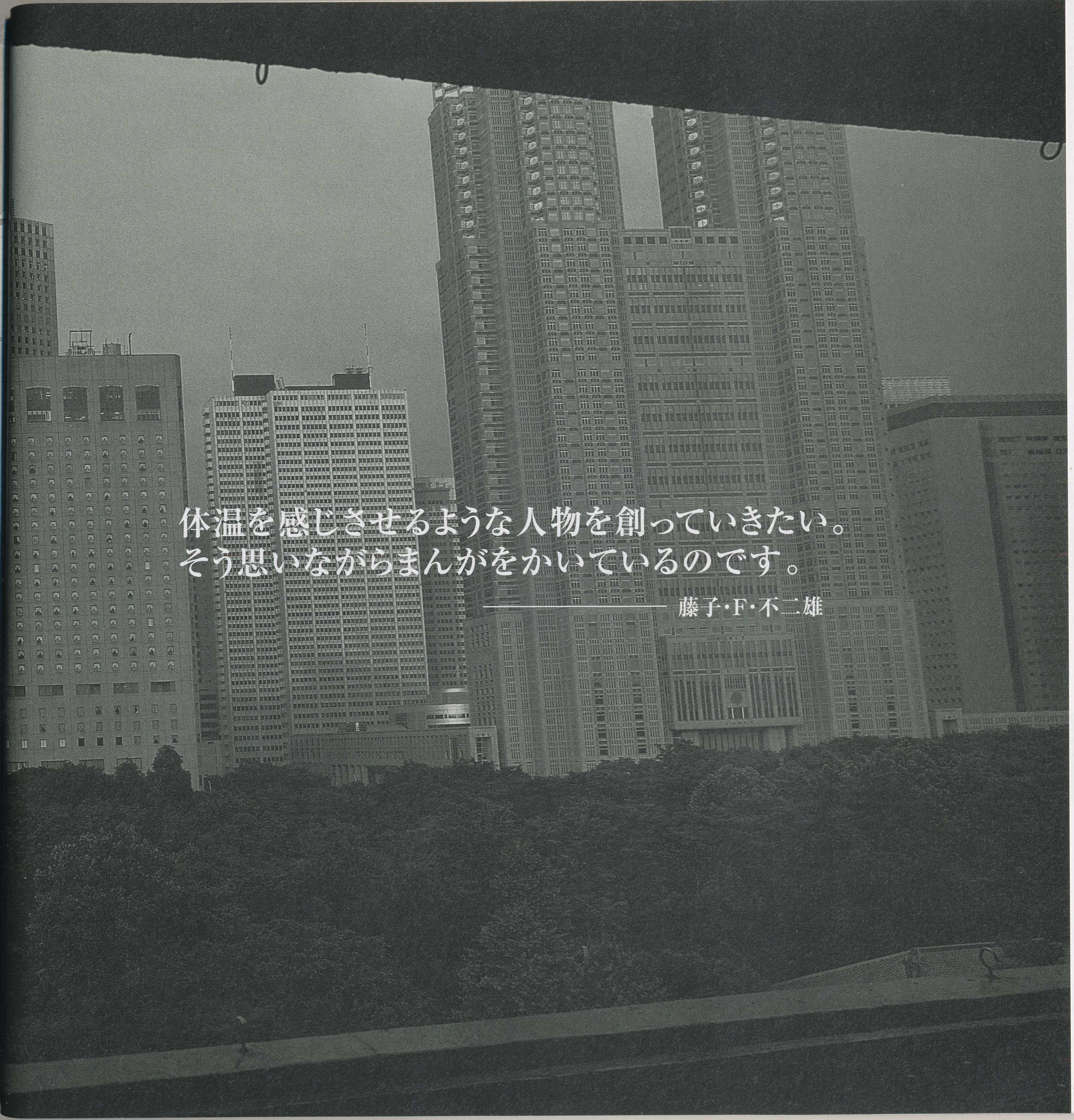
大長編ドラえもん『のび太のねじ巻き都市冒険記』(H8)



「ドラえもん」(第1話「未来の国からはるばると」、S45)







体温を感じさせるような人物を創っていきたい。
そう思いながらまんがをかいているのです。

——— 藤子·F·不二雄

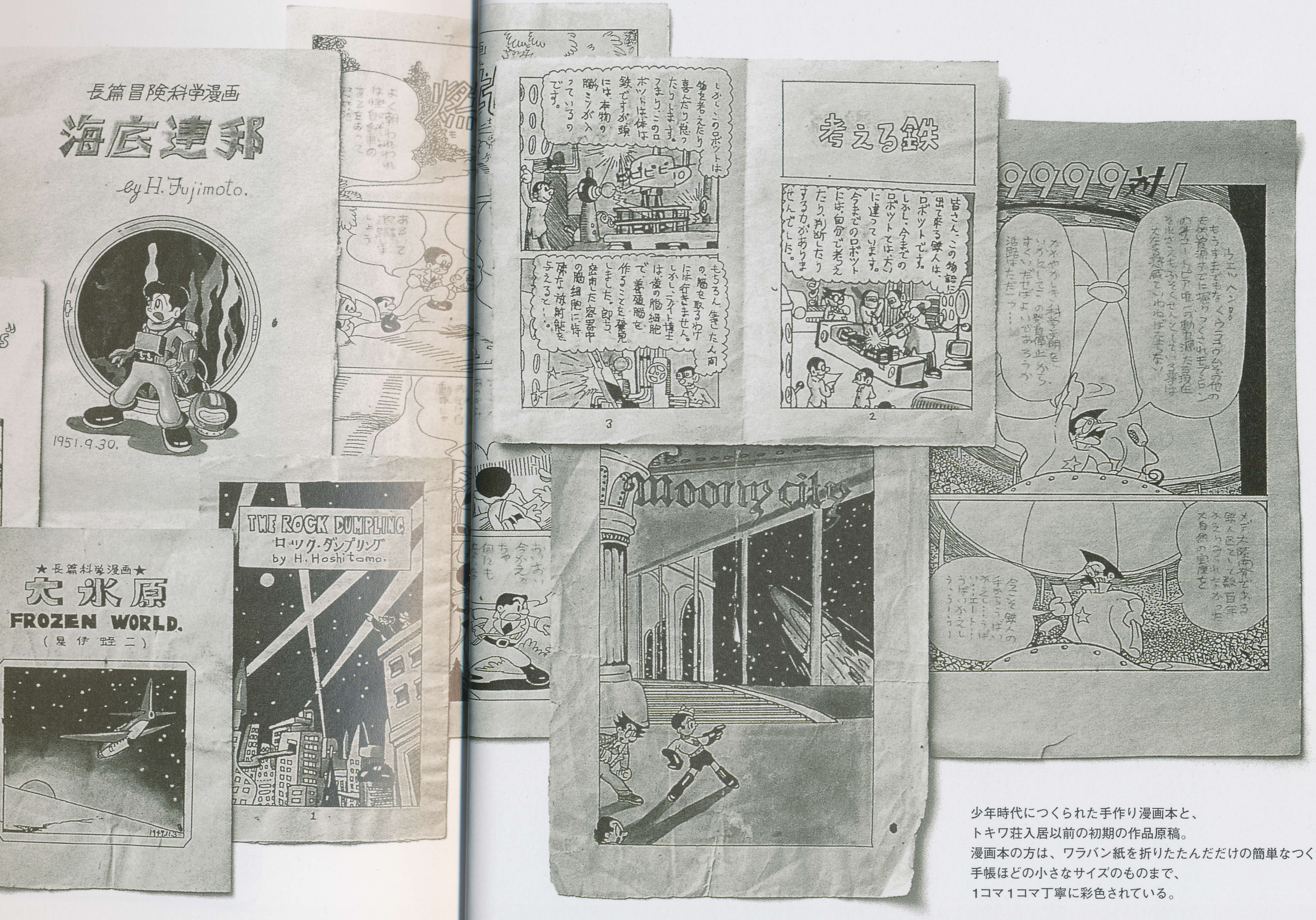


Spirits

体温を感じさせるよ
そう思いながらまん

新宿区西新宿の、彼の仕事部屋からの眺望。高層ビル街と新宿中央公園の緑が共存している。

(The Origins)

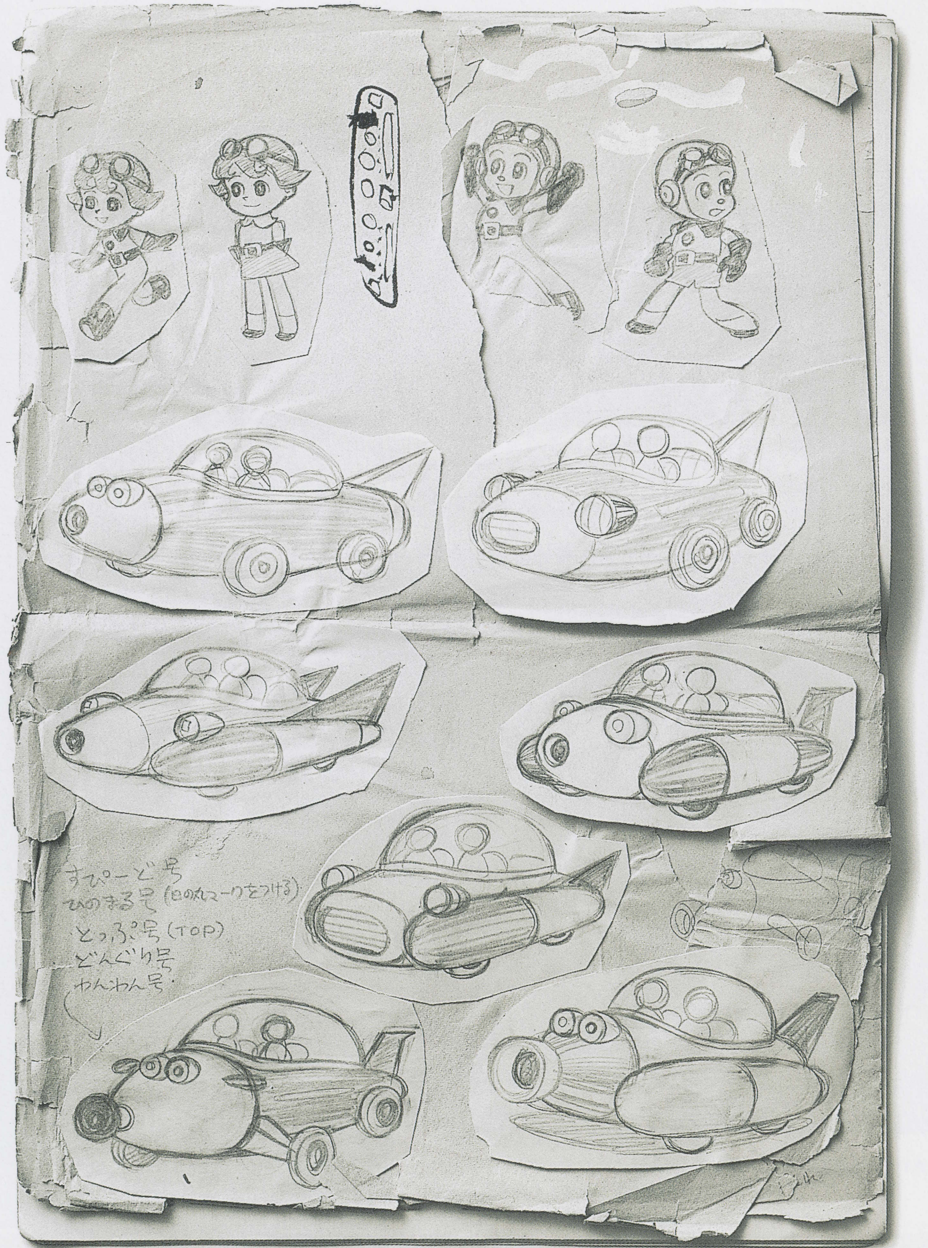


少年時代につくられた手作り漫画本と、
トキワ荘入居以前の初期の作品原稿。
漫画本の方は、ワラバン紙を折りたたんだだけの簡単なつくりだが、
手帳ほどの小さなサイズのものまで、
1コマ1コマ丁寧に彩色されている。


新連載冒険漫画
燃える地球
足塚不二雄
HATOLS' ADVENTURE
"UNDER THE RED CROSS"
赤十字旗の下に
長篇冒険科学漫画
海底連邦
by H. Fujimoto.
1951.9.30.
★長篇科学漫画★
大氷原
FROZEN WORLD.
THE ROCK DUMPLING
ロック・ダンプリング
by H. Hoshitomo.
考える鉄



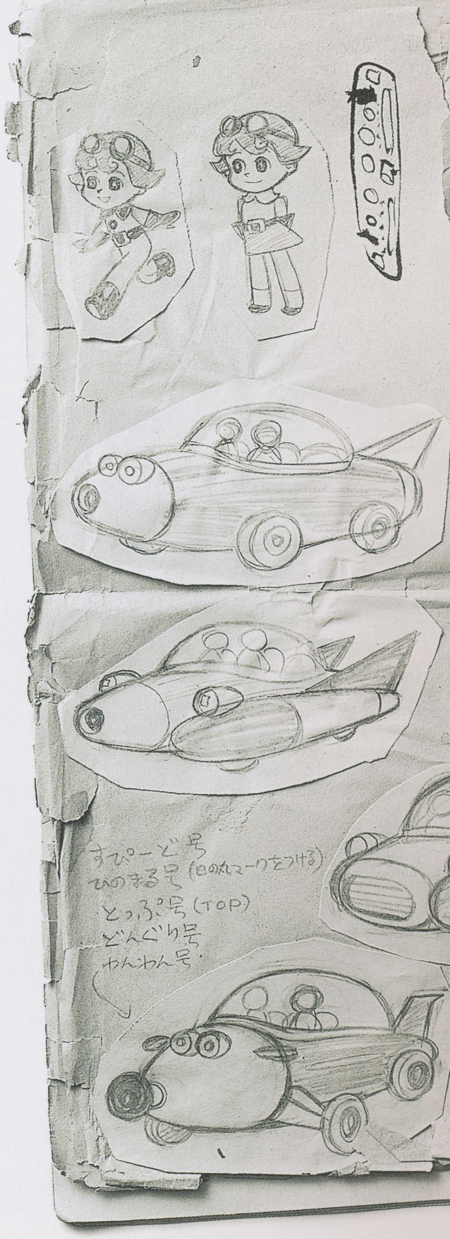
ラクター研究ノート。
にも及ぶ。



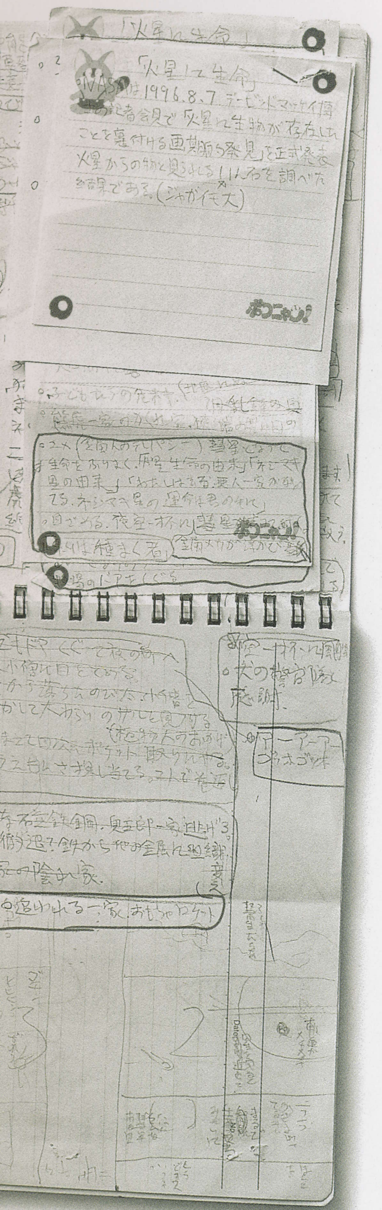
「ロケットけんちゃん」（小学一年生連載、S35）のキャラクター&マシンのデザインスケッチ。
どんな作品でもキャラクターのひとりひとり、マシンのひとつひとつをとことん追求していた。



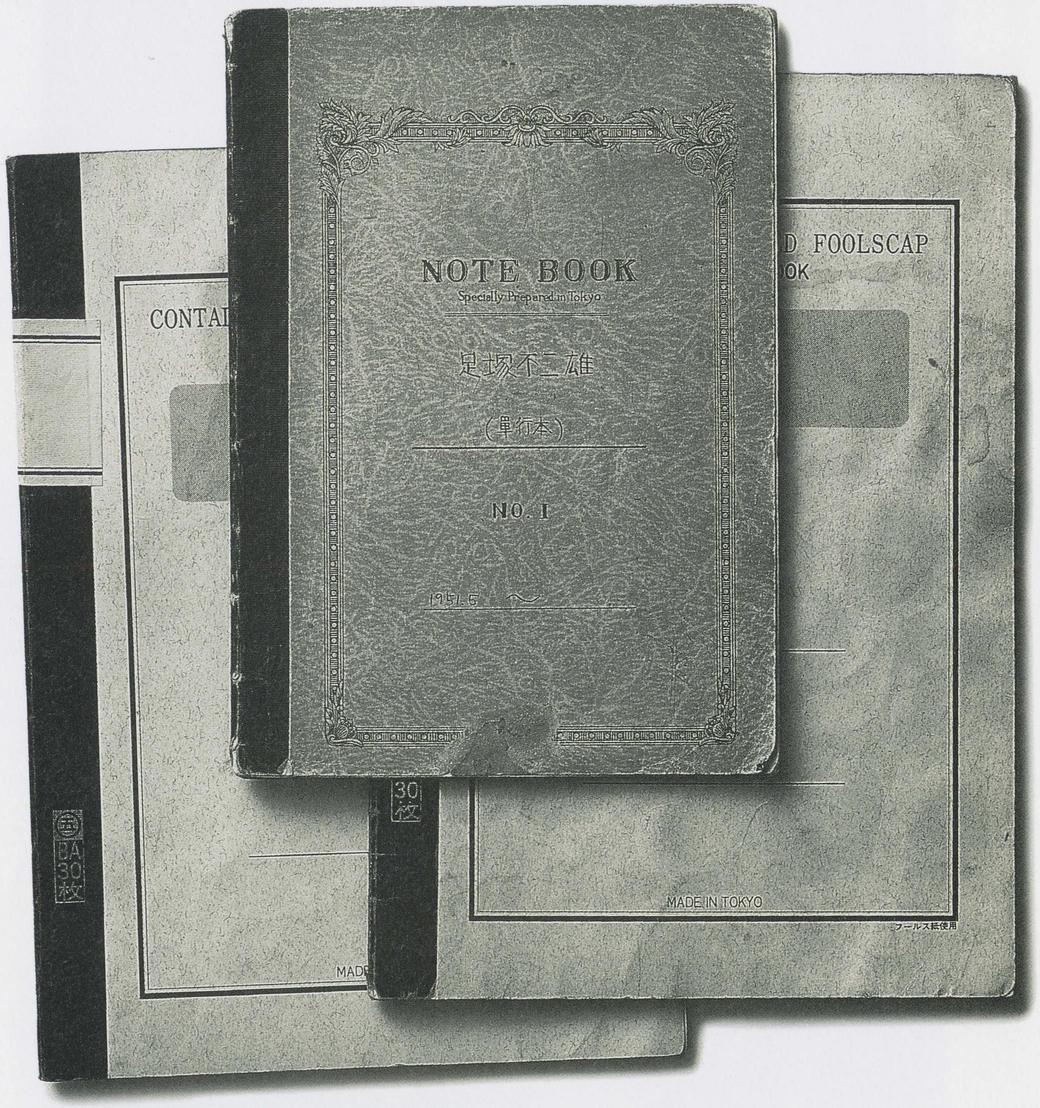
上京前（S26以前）に描きためていた「ベンハー」（P74参照）のキャラクター研究ノート。
膨大な登場人物をひとりひとり、丁寧に研究しており、その数は約70枚にも及ぶ。



「ロケットけんちゃん」（小学一年生連載、S35）のキ
どんな作品でもキャラクターのひとりひとり、マシン

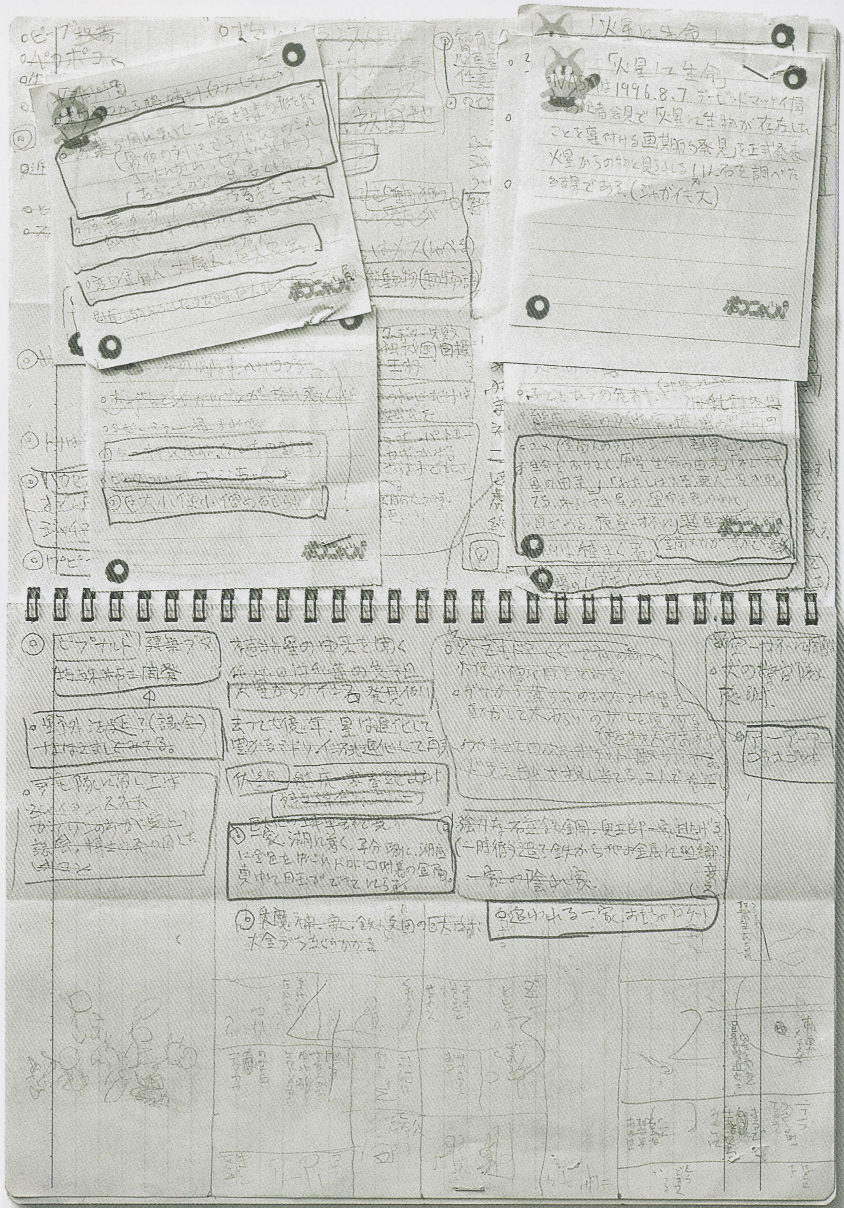


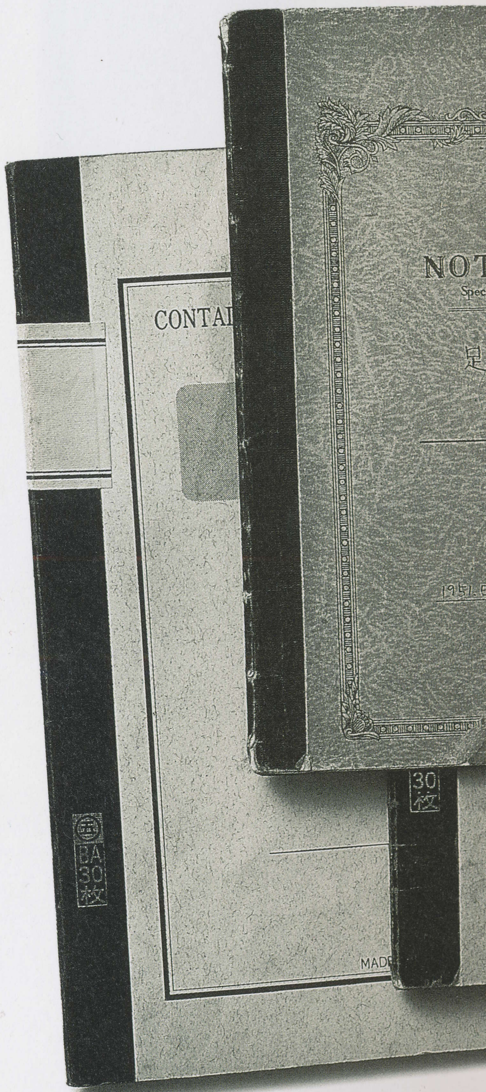
(Idea Flow)

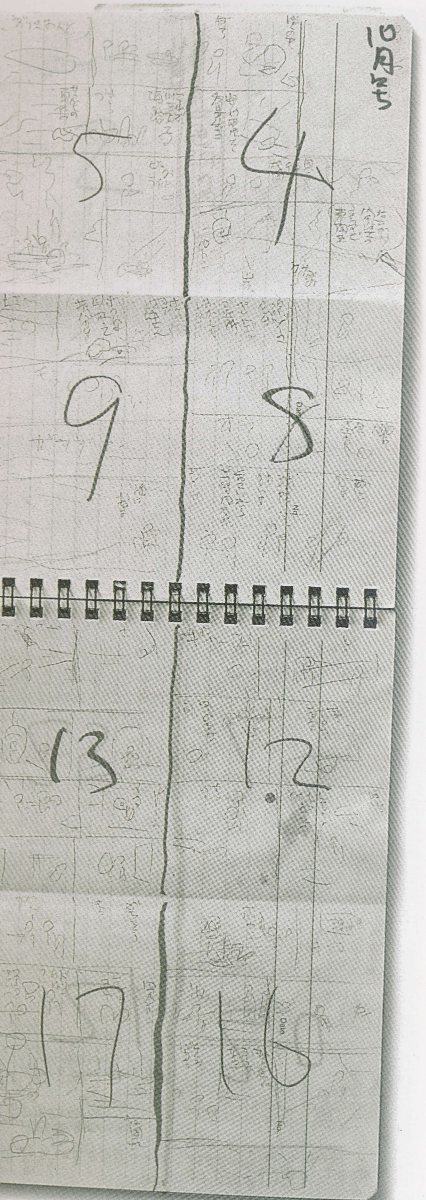


少年時代から、彼がアイデアを書きためていたノートの数々。
アイデアが浮かんだらすぐ、その場にある紙にまずメモし、
それをあとから切り取っては、このようなノートに貼りつけていった。

「ぼくのアイデアノートには、ちょっとした思いつきが、
そのまま書きとめてあります。ぼくはそれを”タネ“と呼んでいます。
”これだ“というアイデアはなかなかでません。
ノートには形を成さない断片ばかり溜まっていきます。」



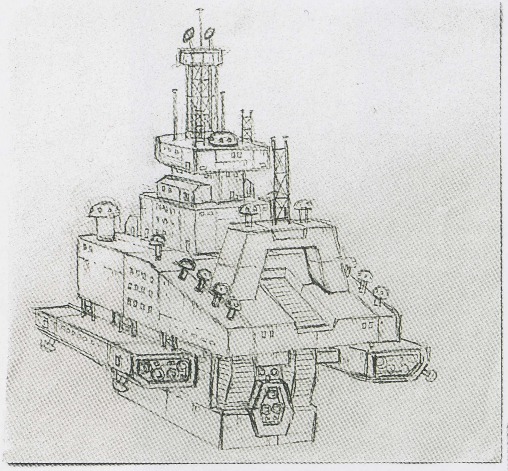


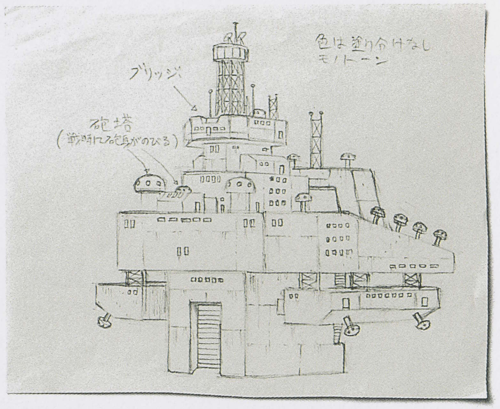


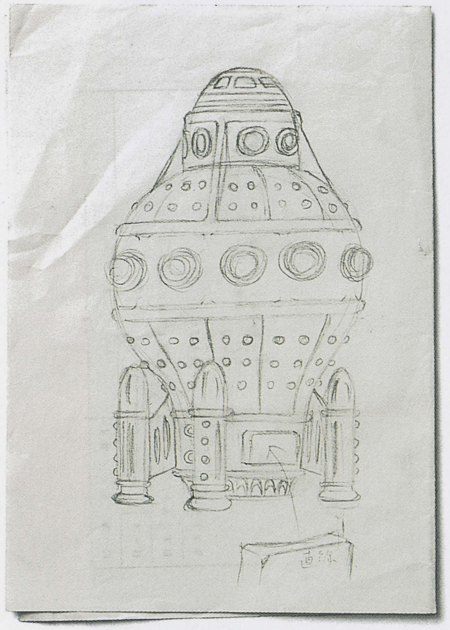
アイデアノート）

「いざ、まんがを書き始めるという段階になって、
ぼくはメモ帳から、何粒かの”タネ“を取り出し、その一つ一つの可能性を慎重に検査するのです。
ためつすがめつ日に透かして見たり、においをかいだり、舌の先で味わったり、
そして、いくつかの”タネ“を残します。」

のび太と銀河超特急（H7）





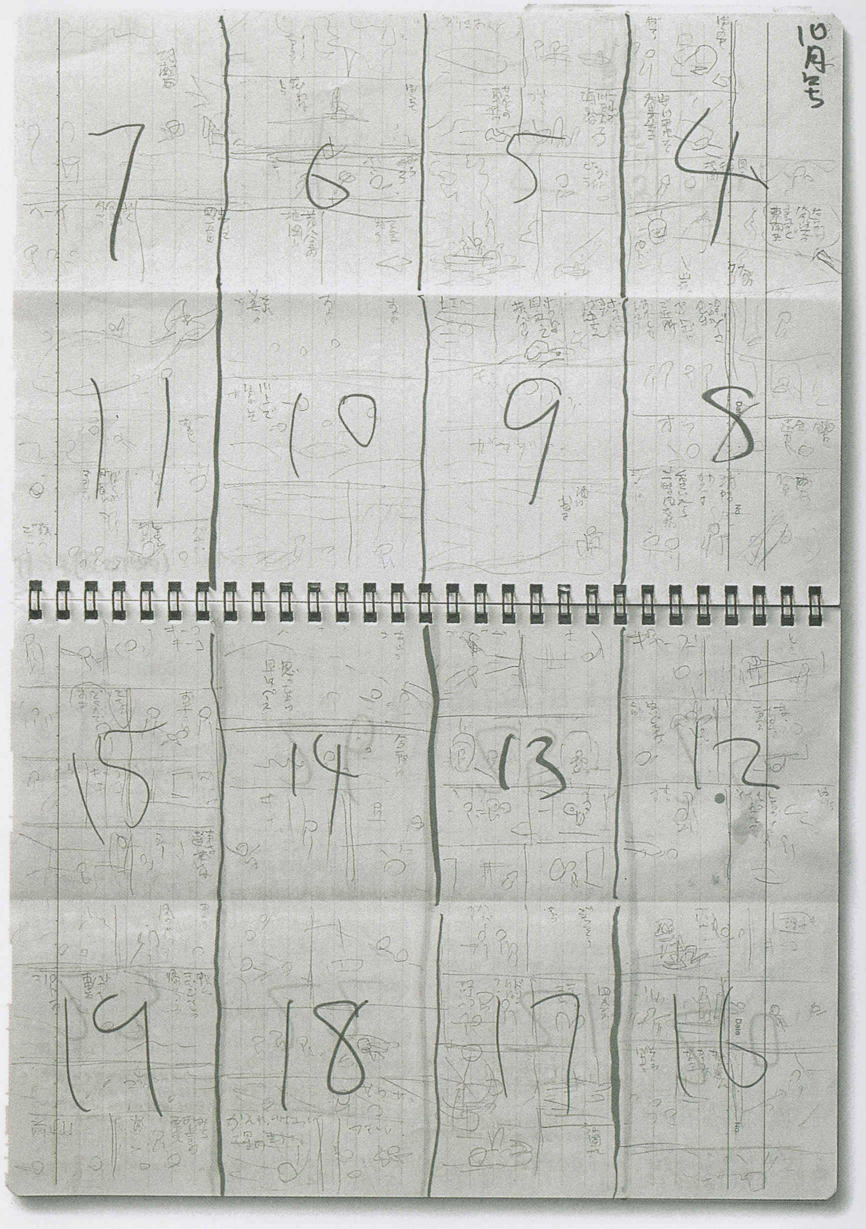


のび太とブリキの迷宮（H4）



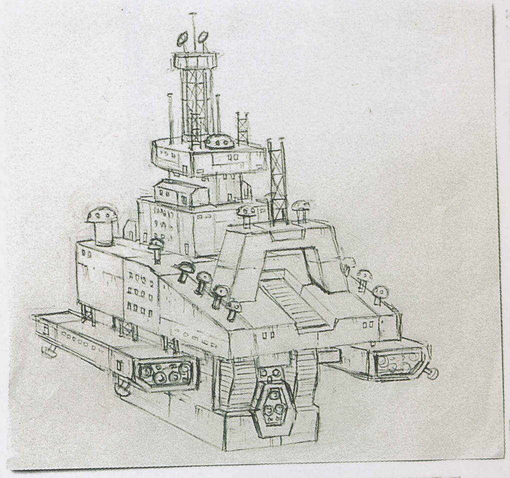
のび太と夢幻三剣士（H5）

全体のテーマが決まると、
彼はノート1ページを8分割して、
このような台割帳を作った。
そして、ノート8分の1マスに
原稿1ページ分のコマ割を描き込んでいく。
彼が、迷い、楽しみながらストーリーを
つくりあげていく軌跡がうかがえる。



のび太のねじ巻き都市冒険記（アイデアノート）

のび太と銀河超特急（H



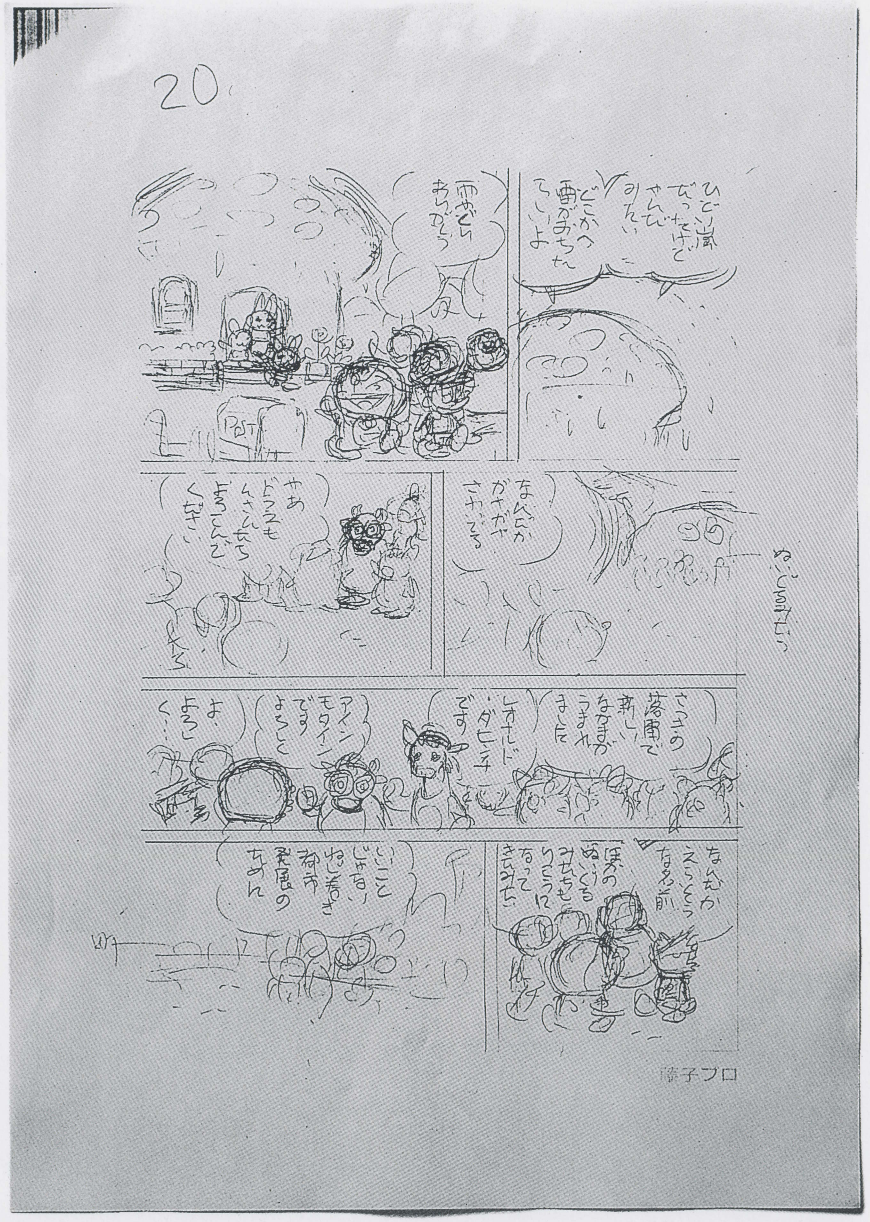




のび太とブリキの迷宮（H4）



市冒険記（完成原稿）



のび太のねじ巻き都市冒険記（下描き）

藤子・F・不二雄が最もこだわったのは、
体温を感じるキャラクターを描くこと。
そのため、キャラクターの命である“顔”
つまり表情には徹底的にこだわった。
どんなに仕事が重なった時でも、
顔だけは絶対に自分でペンを入れた。
キャラクターの気持ちになりきって
ストーリーをより面白く展開していく努力を、
決して惜しまなかった。
その結果、ほぼ完成に近い原稿を破り捨て、
一から描き直すという場面が
多々あったという。

「テーマを決め、思い切って第一歩を踏み出したら、
あとはほとんどキャラクターまかせ。ドラえもんたちと一緒に手さぐりで先へ進みます。
時には登場人物達が立ち止まってしまって作者の手をやかせることもしばしばです。
次のページがどうなるか？ 次の回は？ はたしてその結末は？
読者の皆さんより、作者自身が手に汗にぎる思いの日々が続くのです。」



のび太のねじ巻き都市冒険記（完成原稿）

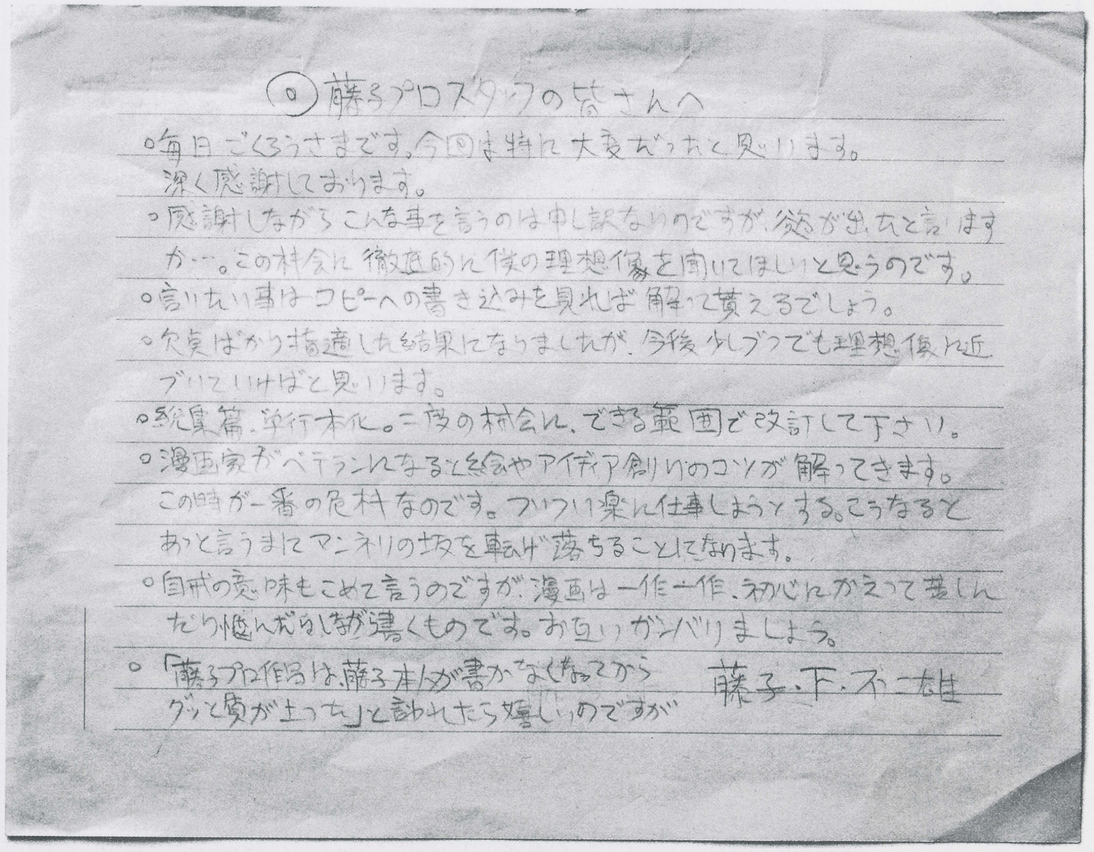


のび太のねじ巻き都市冒険記（



“のび太の部屋に体温を与える徹底研究”

(Details)



◎藤子プロスタッフの皆さんへ

○毎日ごくろうさまです。今回は特に大変だったと思います。深く感謝しております。

○感謝しながらこんな事を言うのは申し訳ないのですが、欲が出たと言いますか…。この機会に徹底的に僕の理想像を聞いてほしいと思うのです。

○言いたい事はコピーへの書き込みを見れば解って貰えるでしょう。

○欠点ばかり指摘した結果になりましたが、今後少しづつでも理想像に近づいていけばと思います。

○短篇、単行本化。二度の機会に、できる範囲で改訂して下さい。

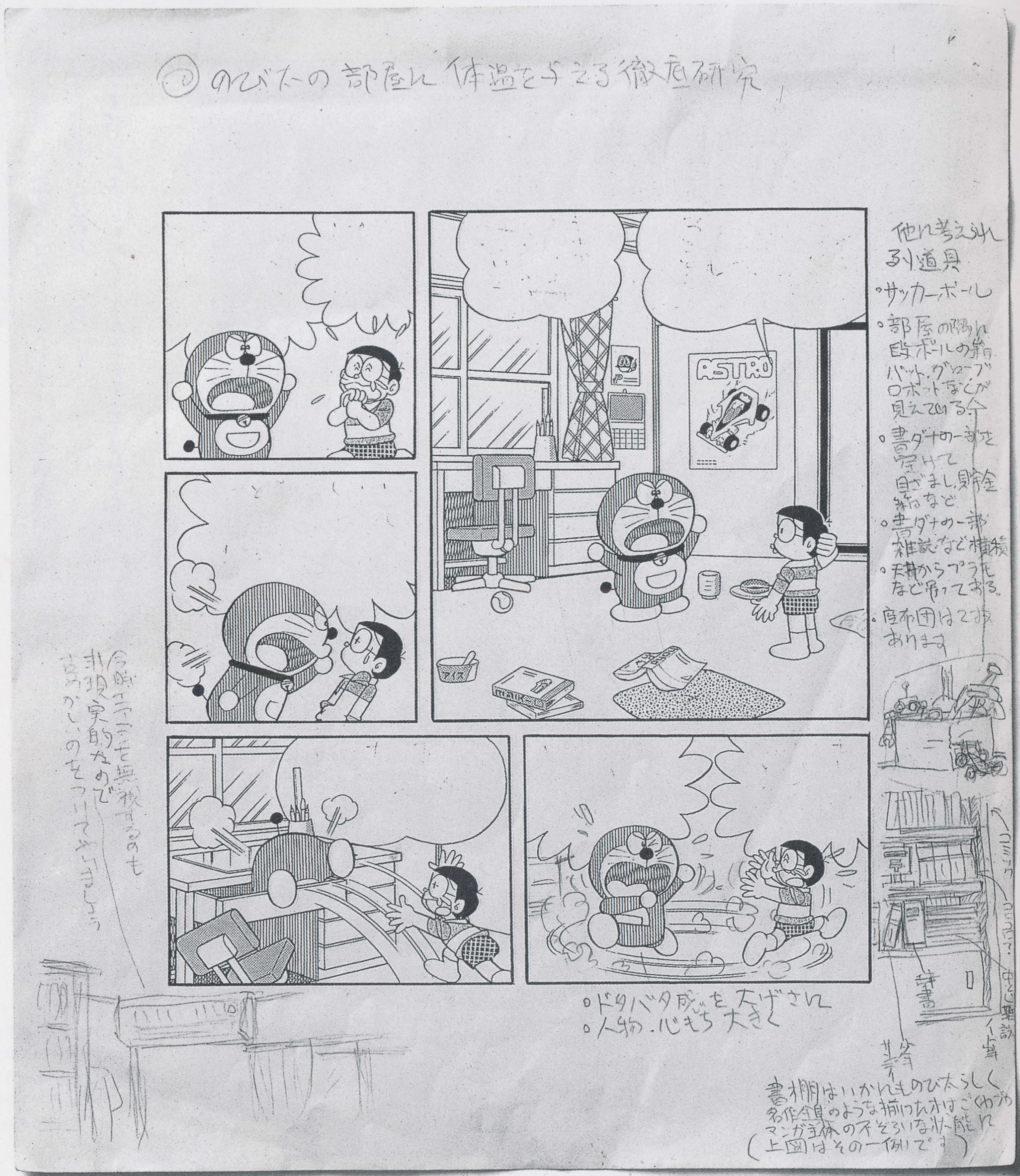
○漫画家がベテランになると絵やアイディア創りのコツが解ってきます。この時が一番の危機なのです。ついつい楽に仕事しようとする。こうなるとあっと言うまにマンネリの坂を転げ落ちることになります。

○自戒の意味もこめて言うのですが、漫画は一作一作、初心にかえって苦しんだり悩んだりしながら描くものです。お互いガンバリましょう。

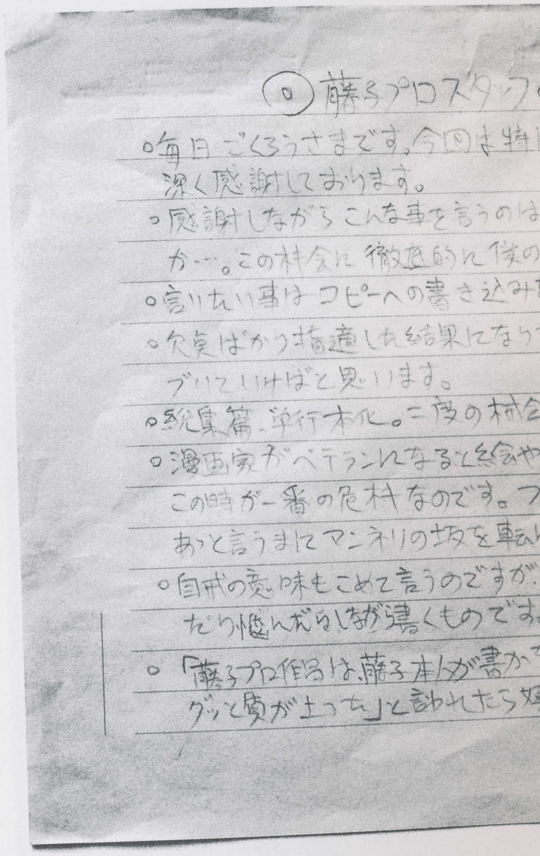
○「藤子プロ作品は藤子本人が書かなくなってからグッと質が上った」と言われたら嬉しいのですが

藤子・F・不二雄

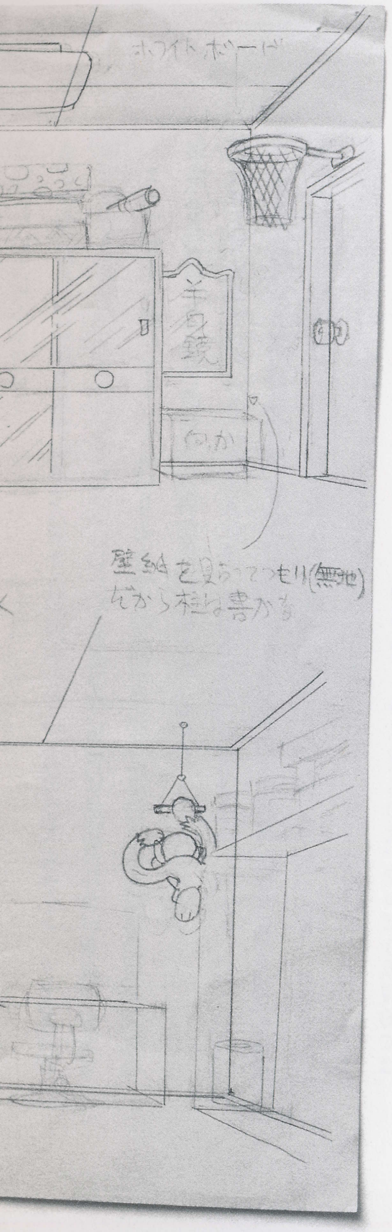
藤子・F・不二雄は、ともに作品を描くスタッフに、
ああしなさい、こうしなさいと細かく指示することはなかったという。
日々、自然な会話の中で、漫画家としての姿勢を示していた。
そんな彼が、晩年にまとめたスタッフへのメッセージ。
原稿に添えられたコメントや、コマに入りきらない舞台裏の詳細スケッチには、
彼がスタッフに託した、作品への思い入れがあらわれている。

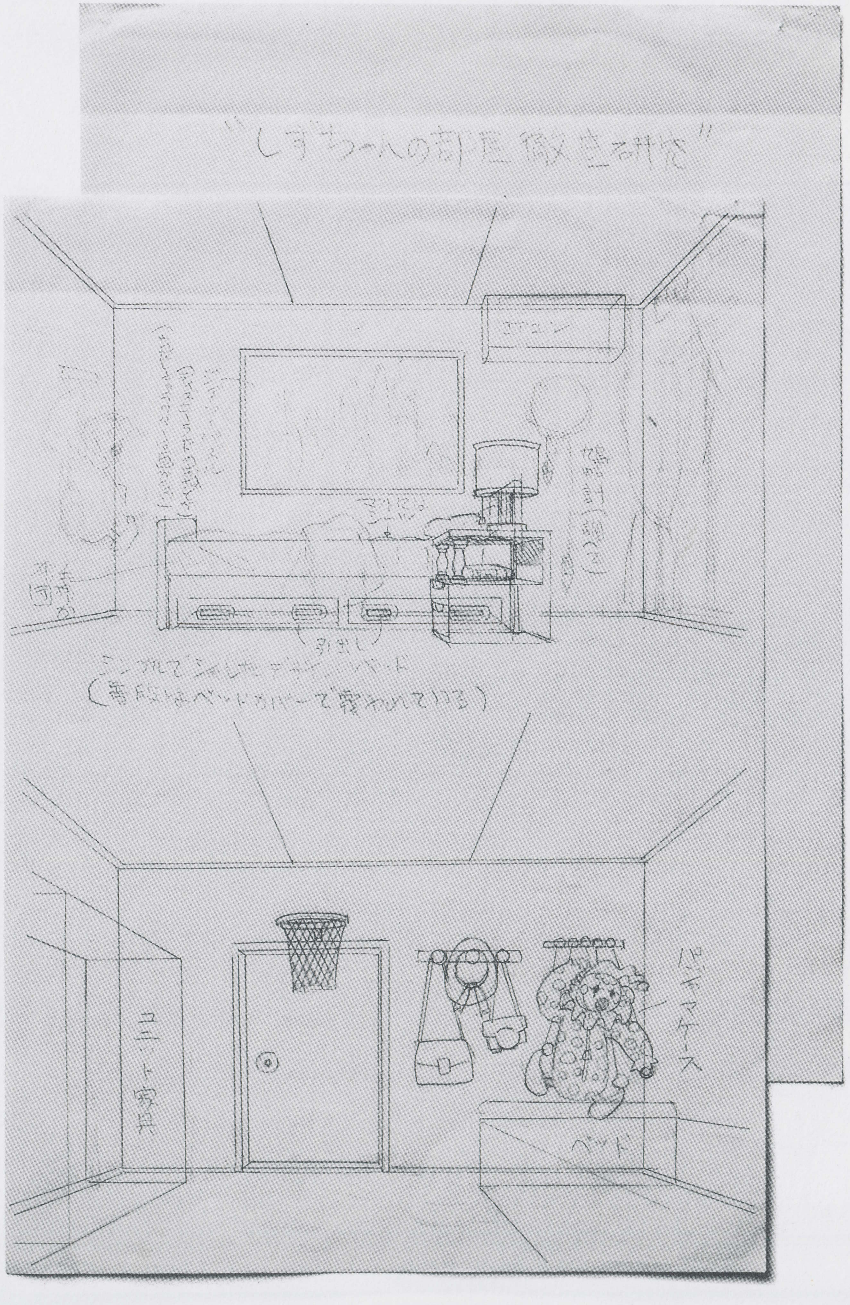


"のび太の部屋に体温を与える徹底研究"


◎藤子プロスタッフ
◦毎日ごくろうさまです。今回は特
深く感謝しております。
◦感謝しながらこんな事を言うのは
か…。この機会に徹底的に僕の
◦言いたい事はコピーへの書き込み
◦欠点ばかり指摘した結果になっ
ブリていけばと思います。
◦総集篇、単行本化。二度の機会
◦漫画家がベテランになると絵や
この時が一番の危機なのです。フ
あっと言うまにマンネリの坂を転
◦自戒の意味もこめて言うのですが、
だり悩んだりしながら書くものです
◦「藤子プロ作品は、藤子本人が書か
グッと質が上った」と言われたら嬉

藤子・F・不二雄は、ともに作品
ああしなさい、こうしなさいと細
日々、自然な会話の中で、漫画
そんな彼が、晩年にまとめたス
原稿に添えられたコメントや、コ
彼がスタッフに託した、作品へ





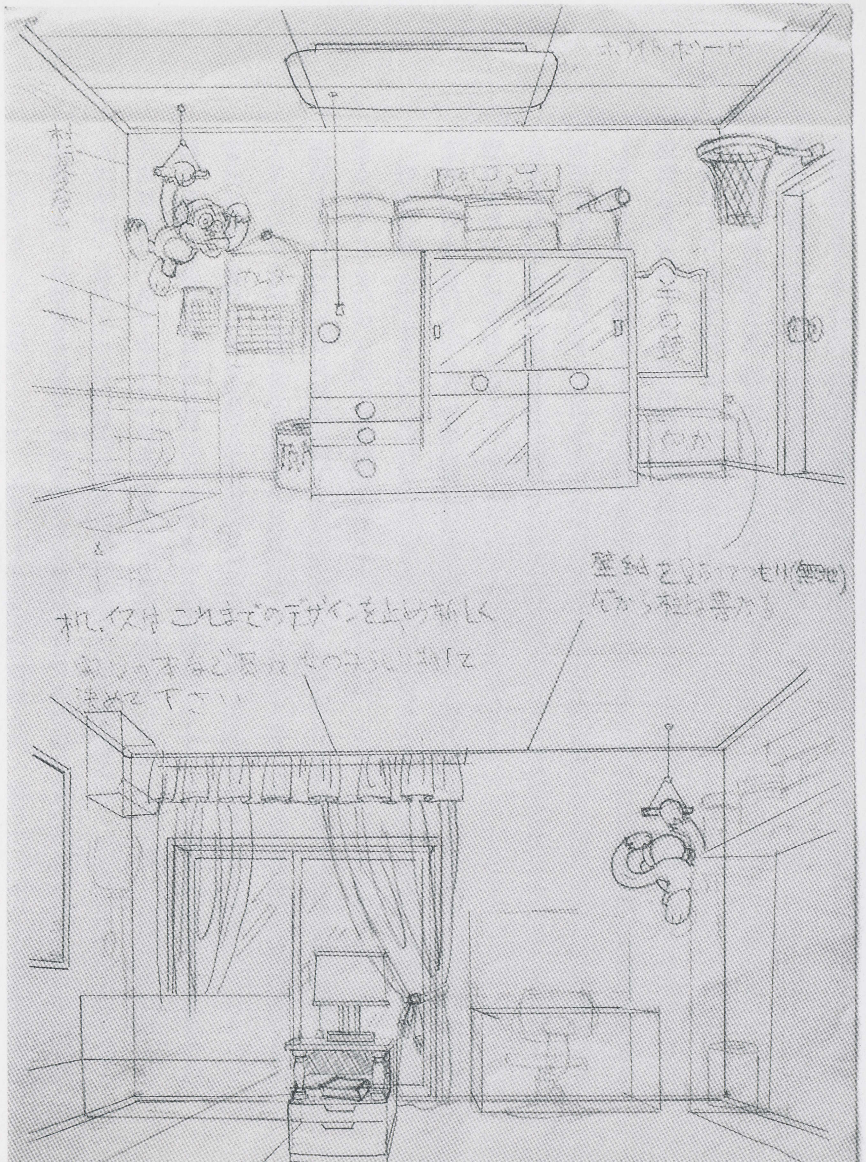
"しずちゃんの部屋徹底研究"

○一輪差し、造花カゴなどアクセサリーを適当に

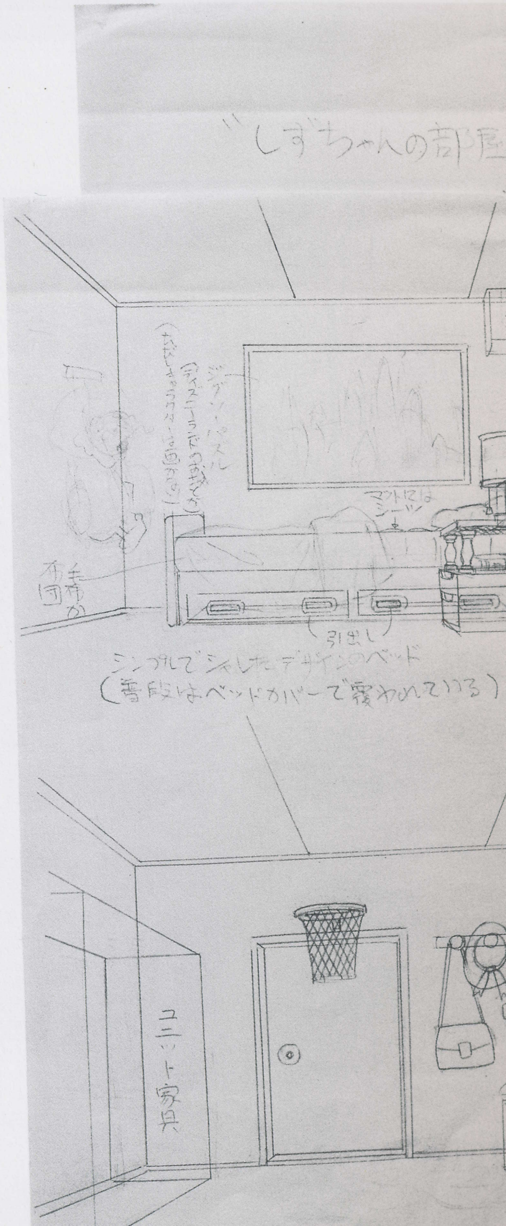
○チンパンジーは絶対に必要です。

○シーズンによりシュノーケルとかテニスラケット等どこかに置きっ放しになっててもいいでしょう。

（藤子・F・不二雄のメモより）



ストーリーを支える、場所・
時代背景はもちろん、
登場人物の生活の
すみずみにまでこだわった、
藤子・F・不二雄の姿勢が
あらわれている。



(Interview)

「ま、のび太は、私自身なんです。」

藤子・F・不二雄
昭和六十三年三月

「のび太」という名前は、お父さんとお母さんは、のびのび育ってほしいと思ってつけたんですが、何か、「ぐったりのび太」という感じですね。(笑い)

のび太は、あり余るほどにその人間的な弱さとか、みにくさとか、人間のもつ様々な弱点を、全部ひとりで背負い込んだような人間なんです。その欲望のおもむくままに、安直に道具を使っては失敗して、時には反省したりとその繰り返しですね。

ま、のび太は、私自身なんです。具体的にいえば、スポーツが苦手とか、意志が弱くて、勉強しなければいけないのに遊んでばかりいて、夏休みも終わりになると泣き出すとか、そういうところは、ぼくの体験そのものですね。

ぼくの描く子どもたち、のび太にしても、スネ夫にしても、ジャイアン、しずかちゃんとか、みんなぼくの小さい頃の自分、及び、周辺の人物みたいなものがイメージにあってそれでかいているわけです。

だから、町の中に空き地があって、ドカンが転がっていて、ガキ大将がいて、とりまきがいてというようなどうしようもない古さというのは、今、現実には見られない景色になってしまっているんだけども、やっぱりそういう背景がないとかけない種類の漫画なんです。でも、それだけじゃ今の時代に通用しない。一見して「古いな」とソッポをむかれないように工夫はしています。

たとえば、ぼくらの時代では、チャンバラごっこをやったり、木登りしたり、魚を追っかけて遊んでたんですけれども、今のび太たちが遊ぶのは、ファミコンであったり、ラジコンになってしまう。つまり意匠を新しくということですね。

それで何とか今の読者、今の子どもたちがついてきてくれるのは、やっぱり本質的には、子どもたちの中に、ずーっと変わらない部分というのがあるのではないかと思いますね。普遍性というところですね。あまり時代を追っかけすぎても、返って表層だけを浅くなぞるような結果になってしまうと思います。

もう、漫画家をずい分やっていますけど、カッコよくてあこがれのまとみたいな、いわゆるヒーローですね。そういう主人公を、昔はかかないこともなかったのですが、あまり成功しませんでしたね。つまり、何か現実感がないんです。

でも、ダメ人間を描くと、がぜん生き生きとしてくる。それはやっぱり、自分自身がのび太なんだということです。そのダメさが共感を呼ぶというのは、たいていの子どもたちの中にも、のび太が大勢いるからだと思うんです。その程度はさまざまでしょうがね。三〇%、二〇%、きっと一〇%くらいののび太的部分をもっている子というのは、もう

ぼくの描く子どもたち、のび太にしても、スネ夫にし
とか、みんなぼくの小さい頃の自分、及び、周辺の人物みたいなものがイメージにあって
それでかいているわけです。

だから、町の中に空き地があって、ドカンが転がっていて、ガキ大将がいて、とりまきがいてというようなどうしようもない古さというのは、今、現実には見られない景色になってしまっているんだけども、やっぱりそういう背景がないとかけない種類の漫画なんです。でも、それだけじゃ今の時代に通用しない。一見して「古いな」とソッポをむかれないように工夫はしています。

たとえば、ぼくらの時代では、チャンバラごっこをやったり、木登りしたり、魚を追っかけて遊んでたんですけれども、今のび太たちが遊ぶのは、ファミコンであったり、ラジコンになってしまう。つまり意匠を新しくということですね。

それで何とか今の読者、今の子どもたちがついてきてくれるのは、やっぱり本質的には、子どもたちの中に、ずーっと変わらない部分というのがあるのではないかと思いますね。普遍性というところですね。あまり時代を追っかけすぎても、返って表層だけを浅くなぞるような結果になってしまうと思います。

もう、漫画家をずい分やっていますけど、カッコよくてあこがれのまとみたいな、いわゆるヒーローですね。そういう主人公を、昔はかかないこともなかったのですが、あまり成功しませんでしたね。つまり、何か現実感がないんです。

でも、ダメ人間を描くと、がぜん生き生きとしてくる。それはやっぱり、自分自身がのび太なんだということです。そのダメさが共感を呼ぶというのは、たいていの子どもたちの中にも、のび太が大勢いるからだと思うんです。その程度はさまざまでしょうがね。三〇%、二〇%、きっと一〇%くらいののび太的部分をもっている子というのは、もうざらにいると思いますね。そこの部分に共感する子どもが愛読してくれているのだと思います。

作者としては、そういうダメなのび太みたいな子を描くときには、本当に共感して、ダメなんだからといってつっぱなして描くようなことは、とてもできないですね。のび太はのび太なりに、七転八倒しながら、少しでも、年に三回くらいですが猛然と反省しますよ。(笑い)もっときちんとしなくちゃいけないとね。そういう上昇志向を失っていないというのは救いになっていると思います。普通は、だんだんそういう子が大人になっていく過程で、自分の理想像みたいなものが失われていくんじゃないでしょうか。どうせ自分の限界はこの程度とわかってきてね。それじゃ淋しい。

のび太の強さというのは、二〇年間かかって少しも向上していないにもかかわらず、なお自分の理想像というものは失っていないというところでしょうね。それがあってほしい一つの生き方だと思うんです。エリートというのはほんの一握りで、エリート以外は全部ダメというのでは救いがないわけですよ。ダメはダメなりにやれることがあるわけで、その中で少しでもよりよくと思って、失敗しても失敗してもくじけないわけです。

のび太というのは、そういう面でみると、えらいやつだなあと思っていますね。(笑い)

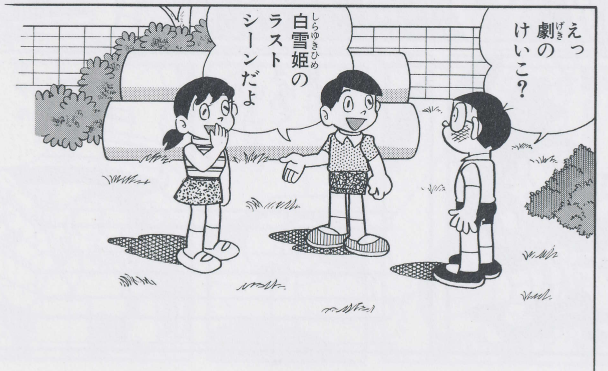


のび太の結婚前夜



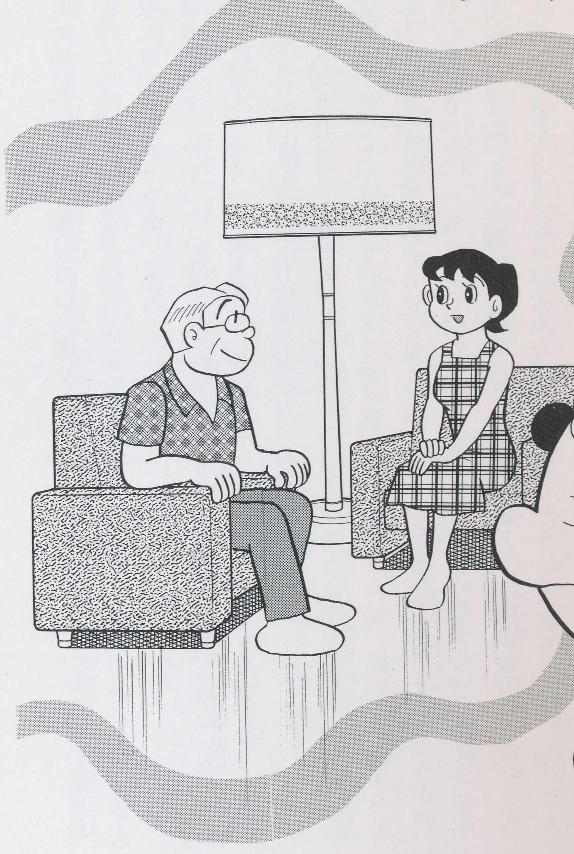
「小学六年生」S56.8月号掲載


ぼくが長い間さがし求めていたのはあなただったのですね
あたしのユメに出てきた王子さま今ここに……
わ〜〜っ手なんかにぎっちゃってや〜らしいや〜らしい


えっ劇のけいこ？
白雪姫のラストシーンだよ

(S

のび





それにしても……
まるでほんとみたいだったなあ
このままだとしずちゃんを出木杉にとられるのではあるまいか
ワヨ ワヨ
また始まった
そんなに心配ならタイムマシンで結婚式を見てきたら?
え!?
ももしもしずちゃんのおむこさんが出木杉だったらどうしてくれる
そこまで責任は持てないなあ
行くの?行かないの?
……行く
年月日や式場は前に調べたんだ
その後変わったかもしれないけど
プリンスメロンホテル
さあ見に行こう
まま待ってドキドキする



ギ・ギー
大あわてでかけこんでいったよ
遅刻しそうになったんだろ
式場はどこでしょう
野比のび太さまと源静香さまのお式は明日の予定になっておりますが……
待てよ……
式が明日ならぼくらはどうしてここへきたの?
タイムマシンのボタンを


未来のぼくだ!!
大あわてでかけこんでいったよ
遅刻しそうになったんだろ
ATION
式場はどこでしょう
どちらさまのご婚礼でございますか?
野比のび太さまと源静香さまのお式は明日の予定になっておりますが……
一日かんちがいしてたんだ
いくつになってもしようがないなあ
待てよ……
式が明日ならぼくらはどうしてここへきたの?
タイムマシンのボタンをおしまちがえた
人のこといえないだろ!!


このままだとしずちゃんを出木杉にとられるのではあるまいか
また始まった
え!?
も もしもしずちゃんのおむこさんが出木杉だったらどうしてくれる
そこまで責任は持てないなあ
年月日や式場は前に調べたんだ
その後変わったかもしれないけど
さあ見に行こう
ま 待ってドキドキする

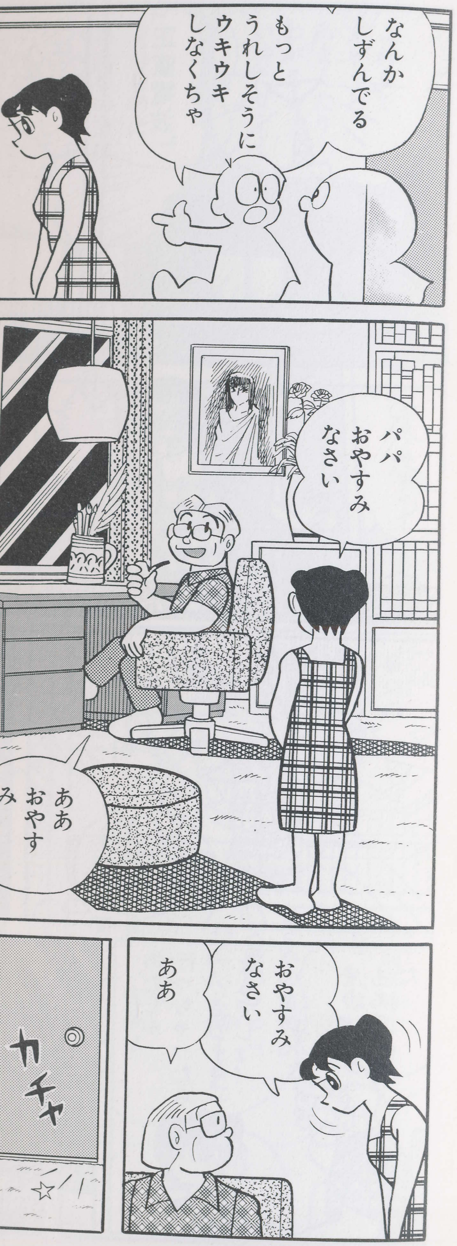

ぼくらのアイドルだったしずちゃん……
とうとうのび太のものに
もししずちゃんをなかせでもしたらおれがしょうちしねえ
しあわせにしてあげてくれよなのび太くん
飲めや歌え
われらの青春の思い出のために


せっかくきたんだから式を明日にひかえたのび太のすがたを見ていこうよ
この時にはうちの家族は
あのマンションに住んでるんだね
「透明マント」でこっそり見よう
どうしたの?ベッドからはね起きるなり
わき目もふらずに飛び出してどこへ行ったんだ
ちょっとね
式場の下見に……
ごまかしてる
剛田武さんから電話があったわよ
そうだわすれてた!
結婚式前夜祭をやるからってさそわれていたんだ

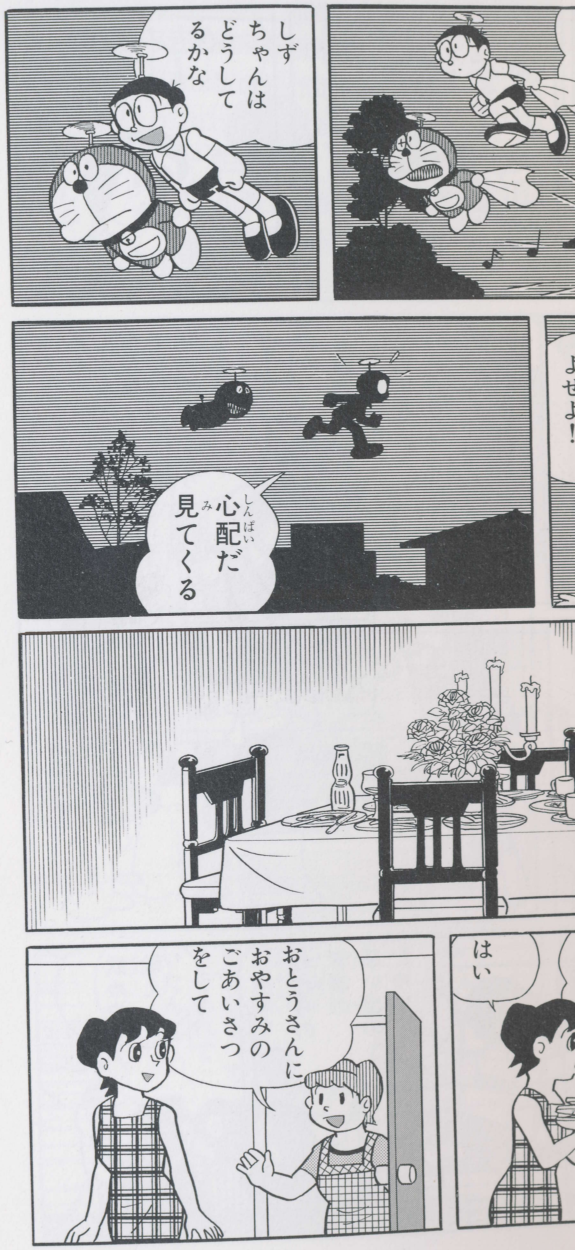

この時には
うちの家族
は
あの
マン
ションに
住んでるん
だね
どうしたの？
ベッドから
はね起きる
なり
わき目も
ふらずに
飛び出して
どこへ行っ
たんだ
ごまかし
てる
た！
結婚式
前夜祭を
やるからって
さそわれて
いたんだ


ぼくらの
アイドル
だった
しずちゃ
ん……
とうとう
のび太の
ものに
なるのか
うらやま
しいぞ
こいつ!!
もし
しずちゃんを
なかせ
でもしたら
おれがしょうち
しねえ
しあわせに
してあげて
くれよな
のび太くん
わかってる
わかってる
どうも
ありが
とう
エヘ
エヘ
あの
うれしそ
うな顔
まるっきり
しまりが
なくなっ
てる
飲めや
歌え
われらの
青春の
思い出の
ために
あんなに
飲んで
だいじょう
ぶかなあ


もう夜中だよ
つき合いきれない
しずちゃんはどうしてるかな
ひょっとして軽はずみな婚約をくやんでないてるかも……
おいよせよ！
心配だ見てくる
親子三人でお別れパーティーをやったらしい
あとかたづけはいいからおやすみなさい
明日は早いのよ
はい
おとうさんにおやすみのごあいさつをして


なんかしずんでる
もっとうれしそうにウキウキしなくちゃ
パパおやすみなさい
ああおやすみ
おやすみなさい
ああ
カチャ


なんかしずんでる
もっとうれしそうにウキウキしなくちゃ
結婚の相手がきみだもんね
どういう意味よ!!
パパおやすみなさい
ああおやすみ
おやすみなさい
ああ
カチャ


しずちゃんはどうしてるかな
よせよ!
心配だ見てくる
はい
おとうさんにおやすみのごあいさつをして



これまでずうっとあまえたりわがままいったり……
それなのにあたしの方はパパやママになんにもしてあげられなかったわ
おくり物？あたしが？
そう
最初のおくり物はきみが生まれてきてくれたことだ
病院を
午前三時ごろだったよ
きみの産声が天使のラッパみたいに聞こえた
あんなに楽しい音楽は聞いたことがない



あれだけ？明日はおよめに行くってのに少しぐらい話があってもよさそうなもんだ
かえって話せないものだよこんな時には……
「正直電波」
思ってることなんでもしゃべらずにいられなくなるんだ
ふつうなら照れくさくていえないようなことまでも
パパ!!
パパ！あたしおよめに行くのやめる!!
ええっ!!
なんでなんで!?
なんか部屋の中がさわがしい………
あたしが行っちゃったらパパさびしくなるでしょ。
そりゃもちろんだ


これまでずうっとあまえたりわがままいったり……
それなのにあたしの方はパパやママになんにもしてあげられなかったわ
とんでもないきみはぼくらにすばらしいおくり物を残していってくれるんだよ
おくり物?あたしが?
そう
数えきれないほどのね
最初のおくり物はきみが生まれてきてくれたことだ
午前三時ごろだったよ
きみの産声が天使のラッパみたいに聞こえた
あんなに楽しい音楽は聞いたことがない
病院を出た時
かすかに東の空が白んではいたが頭の上はまだ一面の星空だった


かえって話せないものだよこんな時には……
「正直電波」
ふつうなら照れくさくていえないようなことまでも
パパ!!
ええっ!!
なんでなんで!?
あたしが行っちゃったらパパさびしくなるでしょ。
そりゃもちろんだ


この広い宇宙の片すみにぼくの血を受けついだ生命が今生まれたんだ
そう思うとむやみに感動しちゃって
なみだが止まらなかったよ
それからの毎日
楽しかった日
満ち足りた日びの思い出こそ
きみからの最高のおくり物だったんだよ
少しぐらいさびしくても思い出が温めてくれるさ
そんなこと気にかけなくていいんだよ
あたし……不安なの
うまくやっていけるかしら
やれるとも
のび太くんを信じなさい


のび太くんを選んだきみの判断は正しかったと思うよ
あの青年は
かれならまちがいなくきみをしあわせにしてくれるとぼくは信じているよ
きっときっときみをしあわせにしてみせるからね!!

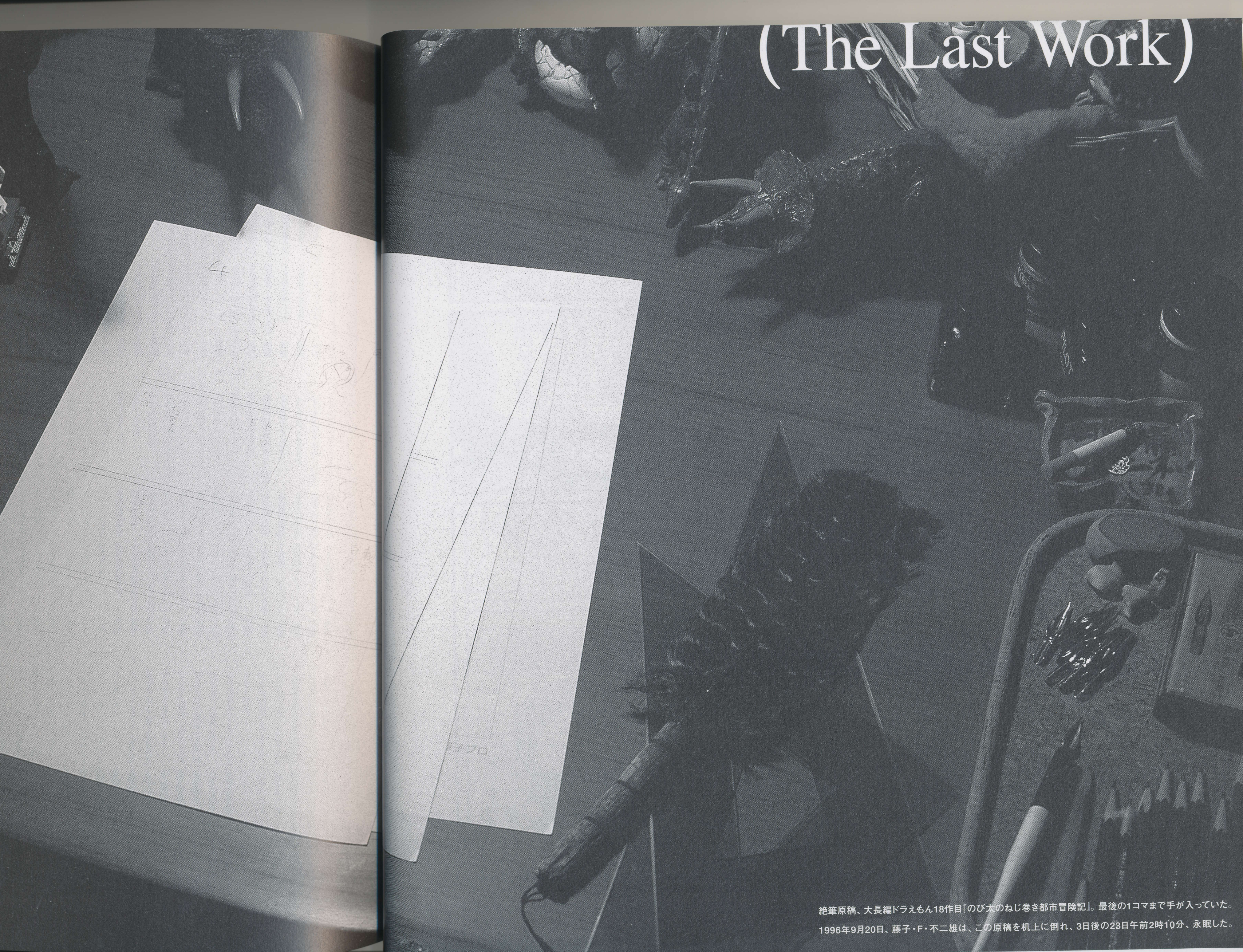


のび太くんを選んだきみの判断は正しかったと思うよ
あの青年は人のしあわせを願い人の不幸を悲しむことのできる人だ
それが一番人間にとって大事なことなんだからね
かれならまちがいなくきみをしあわせにしてくれるとぼくは信じているよ
きっときっときみをしあわせにしてみせるからね!!
?
?
?

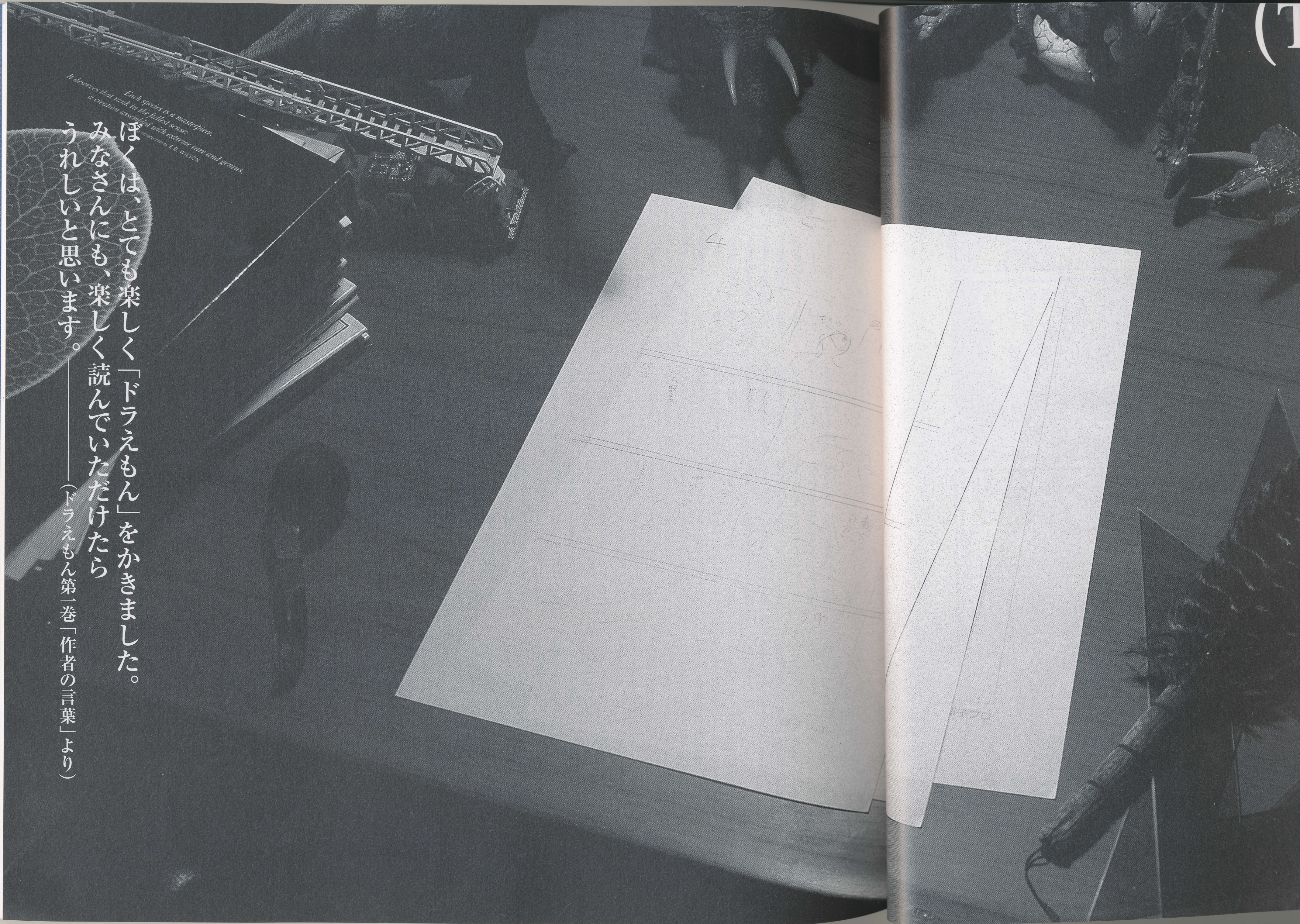


そう思うとむやみに感動しちゃって
なみだが止まらなかったよ
満ち足りた日びの思い出こそ
きみからの最高のおくり物だったんだよ
そんなこと気にかけなくていいんだよ
やれるとも
のび太くんを信じなさい

(The Last Work)



絶筆原稿、大長編ドラえもん18作目『のび太のねじ巻き都市冒険記』。最後の1コマまで手が入っていた。
1996年9月20日、藤子・F・不二雄は、この原稿を机上に倒れ、3日後の23日午前2時10分、永眠した。



ぼくは、とても楽しく「ドラえもん」をかきました。
みなさんにも、楽しく読んでいただけたら
うれしいと思います。———

（ドラえもん第一巻「作者の言葉」より）

(All Titles)

◎作品は、タイトル、掲載紙、掲載期間、掲載形式を年代順に列記してあります。
★印のついている作品は、藤子不二雄Ⓐ氏との共作作品です。

●昭和26年（1951年）			
天使の玉ちゃん★	毎日小学生新聞	12月16日〜27年3月30日	連載
●昭和27年（1952年）			
西部のどこかで★	少年少女冒険王	12月号	読切
●昭和28年（1953年）			
三人きょうだいとにんげん砲弾★	漫画王	12月号付録	読切
四万年漂流★	少年少女冒険王	2月号〜7月号	連載
UTOPIA最後の世界大戦★	鶴書房	8月10日発行	描き下し単行本
旋風都市	おもしろブック	夏休み増刊号	読切
暴風の奇術	少年少女冒険王	12月号	読切
●昭和29年（1954年）			
宇宙鉱脈★	探偵王	新年増刊号付録	読切
一米四方の冒険★	漫画少年	5月号	読切
海抜六千米の恐怖★	漫画少年	6月号	読切
ある日本人留学生からのローマ便り	漫画少年	11月号	読切
史劇絵物語十字架上の英雄★	漫画少年	11月号	読切
新アラビアンナイト	漫画少年	11月号	12コマ
坊やのごあいさつ	少女ブック	6月号	4コマ
お化け退治★	おもしろブック	夏休み増刊号	読切
500年後のクリスマス	漫画王	12月号	漫景
どうぶつ村の大みそか	漫画王	12月号	漫景
ゆりかちゃん	少女	12月号〜30年6月号	連載
●昭和30年（1955年）			
光にあたれ陽にあたれ	漫画少年	6、7、10月号	連載
海底人間メバル	ぼくら	1（創刊号）、2、4月号	連載
バラとゆびわ（原作・サッカレイ）	少女クラブ	お正月増刊号付録	読切
エミーと魔法のビン	少女	2月号	読切
母の呼ぶ歌	少女	11月号	読切
ゆりかちゃん（時は金なり）	少女	新年増刊号	読切
ゆりかちゃん	少女	9〜10月号	連載
ねらわれた地球★	おもしろブック	正月増刊号	読切
にいさんの初夢	少年	新年増刊号	8コマ
やっぱり女がいいわ	なかよし	1月創刊号	読切
ふしぎな足あと	なかよし	2月号	クイズ
うっかりぼうや	少女	2月号	8コマ
コンちゃんのリンゴ	二年ブック	4月号	1頁
ゆきおとこ	二年ブック	6月号	11コマ
まほうのリンゴ	三年ブック	4月号	1頁
ロボットくんはりきる	三年ブック	5月号	読切
ぼくのへや	三年ブック	5月号	イラスト
おさるのちえくらべ	漫画絵本	6月5日発行	読切
黄金のすずらん	少女	12月号	読切
おやゆびひめ	幼年クラブ	5月号付録	読切
よるの王子さま	二年ブック	4月号〜6月号	連載
●昭和31年（1956年）			
あわてどこや	小学生中級版	1月号付録	イラスト
シネラマメガネ★	ぼくら	新年増刊号	1コマ
少年ブルーバ★	ぼくら	新年増刊号	10コマ
おてだま	なかよし	お正月増刊号	11コマ
わすれものはいくつ？	なかよし	お正月増刊号	6コマ
世界一周スピードゲーム	漫画王	1月号付録	ゲーム
泣きだした王さま	少女	1月号	読切
白さぎ城物語★	少女	3月号	読切
光公子	少女	5月号付録、6月号〜10月号	連載
どろぼうと天使	少女	12月号	読切
おやまのきょうだい	漫画絵本	1月30日発行	読切
ライオンとこじか	漫画絵本	2月29日発行	読切
幽霊ロケット	漫画王	2月号付録	読切
竹光一刀流	漫画王	6月号付録	読切
山びこ剣士	漫画王	8月号付録	読切
続山びこ剣士	漫画王	9月号付録	読切
トピちゃん	漫画王	新学期増刊号「幼年王」	読切
あのみち、このみち	漫画王	夏休み増刊号「幼年王」	5コマ
ちびとおに	幼年クラブ	2月号	読切
うっかりにいさん	幼年クラブ	夏の増刊号	読切
がまん日記	少年少女冒険王	2月号	文と絵
雪だるま	少年	2月号	6コマ
なかないさぶちゃん★	たのしい一年生	9月創刊号付録	読切
●昭和32年（1957年）			
たこたこあがれ？	少年	1月号	3コマ
ぼくにもやらせて！	少年	1月号	4コマ
おとぎの国のお正月	漫画王	1月号	漫景
えり子のしあわせ	少女	正月増刊号	読切
雲の中のミカド	少女	3月号付録	読切
あきれたあきおくん	たのしい三年生	1月創刊号〜3月号	連載
名犬ラッシー	たのしい三年生	1、3月号付録	読切
タップタップのぼうけん（文・久米みのる）	たのしい三年生	9月号〜33年3月号	連載
ユリシーズ	たのしい三年生	6月号付録	読切
星の子カロル	たのしい三年生	8月号付録	読切
しょうねんリンカーン	たのしい三年生	10月号付録	読切
名犬クルーソー	たのしい三年生	12月号付録	読切
しゃっくり丸	幼年クラブ	1月号〜12月号	連載
ゆうれいやしき	幼年クラブ	9月号	読切
少年カメラ探偵★	野球少年	7月号付録	読切
海の快剣士	漫画王	5月号付録	読切
白魔洞の怪人	漫画王	8月号付録	読切
火の玉剣士	漫画王	9月号	読切
電光豆剣士	漫画王	11月号付録	読切
百年後の年のくれ	冒険王	12月号	漫景
●昭和33年（1958年）			
あきおくんとろぼっと	たのしい一年生	1月号	読切
らいおんになったろば	たのしい一年生	10月号	1頁
ぴーたーぱん（原作・バリー）	たのしい一年生	12月号付録	読切
こうのとりになったおうさま	たのしい二年生	4月号付録	読切
すけーとをはいたうま	たのしい二年生	5月号付録	読切
ふしぎなほしのぼうけん	たのしい二年生	8月号付録	読切
ジャングルブック（原作・ラドヤード・スプリング）	たのしい二年生	10月号付録	読切
名犬ラッシー	たのしい三年生	2月号付録	読切
タトルくんのぼうけん（文・久米みのる）	たのしい三年生	4月号〜34年3月号	連載
あきおくん火星へ行く★	たのしい三年生	7月号	読切
ノアはかせのロケット★	たのしい三年生	11月号	読切
きょぞうジャンバ（原作・ウルデック）★	たのしい四年生	6月号	読切
たんていタップタップ（文・久米みのる）	たのしい四年生	4〜8月号	連載
タップタップの世界めぐり（文・久米みのる）	たのしい四年生	9月号〜33年3月号	連載
少年船長（原作・マリアット）	たのしい四年生	9月号付録	読切
とうめい自動車	冒険王	1月号	5コマ
火星人	冒険王	1月号	5コマ
ハイキング	冒険王	8月号	6コマ
宇宙冒険児	漫画王	3月号付録	読切
かげろう剣士	漫画王	5月号付録	読切
恐怖のウラン島	漫画王	10月号付録	読切
火星からきた少年	漫画王	8月号	読切
宝さがし武勇伝	漫画王	9月号	読切
●昭和34年（1959年）			
あのロボットをうて	漫画王	2月号付録	読切
スキーがへたなひとには	少年	お正月増刊号	4コマ
海の王子★（原案・高垣葵）	週刊少年サンデー	創刊号〜36年14号	連載
海の王子の野球試合	週刊少年サンデー	秋の増刊号	1頁
やじさんきたさん	たのしい一年生	9月号付録〜12月号	連載
かいじん二十めんそう（文・江戸川乱歩）	たのしい一年生	11月号〜35年3月号	挿絵連載
スーパー＝キャッティ（文・久米みのる）	たのしい三年生	4月号〜35年3月号	連載
タトルくんのぼうけん（文・久米みのる）	たのしい四年生	4月号〜6月号	連載
ロケット五郎（文・久米みのる）	たのしい五年生	4月号〜35年3月号	連載
●昭和35年（1960年）			
ろけっとけんちゃん	小学一年生	4月号〜36年3月号	連載
てぶくろてっちゃん	たのしい一年生	4月号〜36年3月号	連載
はるおくんのしっぱい	たのしい二年生	1月号	読切
かいじん二十めんそう（文・江戸川乱歩）	たのしい二年生	4月号	挿絵
名犬ラッシー	たのしい三年生	4月号〜36年3月号	連載
スーパー＝キャッティ（文・久米みのる）	たのしい四年生	4月号〜5月号	連載
ロケットボーイ（文・久米みのる）	たのしい五年生	4月号〜36年3月号	連載
しゃぼんだまぼんちゃん	たのしい幼稚園	7月号〜12月号	連載
ピロンちゃん	文化グラフ	10／10付	8コマ
ピロンちゃん（原案・手塚治虫）	幼稚園	10月号〜36年5月号	連載
海の王子（砂漠の鷹）★	別冊少年サンデー	春季号（4月1日号）	読切
海の王子（ロケットオリンピック）★	別冊少年サンデー	夏休み号（8月1日号）	読切
春子の日記	なかよし	夏休み増刊号	読切
●昭和36年（1961年）			
海の王子（はやぶさ号盗まる）★	別冊少年サンデー	正月号（1月1日号）	読切
海の王子（海の王子の復活）★	別冊少年サンデー	夏休み号（8月1日号）	読切
かばんのぱっく	たのしい一年生	4月号〜6月号	連載
ろぼっとろぼちゃん	たのしい一年生	8月号〜37年3月号	連載

てぶくろてっちゃん	たのしい二年生	4月号〜37年3月号	連載
かけろセントール	たのしい三年生	4月号〜9月号	連載
ちいちゃん	幼稚園	6月号〜12月号	連載
ぴろんちゃん	小学一年生	4月号〜5月号	連載
すすめピロン	小学一年生	6月号〜37年3月号	連載
ロケットけんちゃん（案・久米みのる）	小学二年生	4月号〜37年3月号	連載
星の子ガン★	小学三年生	4月号〜12月号	連載
●昭和37年（1962年）			
正義の味方★	週刊少年サンデー	1月14日号	読切
海の王子（まぼろしの流星）★	別冊少年サンデー	正月号（1月1日号）	読切
海の王子（深海魚作戦）★	別冊少年サンデー	夏休み号（8月1日号）	読切
すすめろぼけっと	幼稚園	1月号〜12月号	連載
すすめろぼけっと	小学一年生	4月号〜38年3月号	連載
ロケットGメン	小学二年生	4月号〜38年3月号	連載
ロケットけんちゃん	小学三年生	4月号〜38年3月号	連載
てぶくろてっちゃん	たのしい三年生	4月号〜38年1月号	連載
すすめピロン	小学二年生	4月号	
●昭和38年（1963年）			
スーパーじろう	よいこ	1月号〜3月号	連載
すーぱーじろう	幼稚園	4月号〜12月号	連載
ろぼっとたろう	よいこ	4月号〜8月号	連載
オバケのQ太郎★	幼稚園	1月号〜42年3月号	連載
オバケのQ太郎★	小学一年生	1月号〜42年2月号	連載
オバケのQ太郎★	小学二年生	1月号〜42年2月号	連載
オバケのQ太郎★	小学三年生	1月号〜41年10月号	連載
オバケのQ太郎★	小学四年生	1月号〜41年11月号	連載
オバケのQ太郎★	小学五・六年生	1月号〜3月号	連載
オバケのQ太郎★	小学五・六年生	4月号〜41年10月号	連載
オバケのQ太郎★	少年サンデー増刊号	正月号〜42年正月号	連載
オバケのQ太郎★	小学館コミックス	夏季号〜41年春季号	連載
ジロキチ★	少年ブック	10月号〜41年4月号	連載
●昭和41年（1966年）			
ギャハハ三銃士	週刊少年サンデー増刊号、正月増刊号	（つのだじろう、赤塚不二夫と合作）	読切
オバケのP子日記	女学生の友	1月号〜12月号	連載
オバケのQ太郎★	ボーイズライフ	3月号	2頁
オバQオトボケ戯評	ボーイズライフ	4月号〜12月号	連載
オバケのQ太郎★	小学館ブック	7月（創刊）号〜42年2月号	連載
7年あとのQちゃん一家	週刊少年サンデー	41号	読切
世界めい作まんが全集★	少年ブック	9月号	読切
てぶくろてっちゃん	ディズニーランド	9月号〜12月号	連載
パーマン	小学三年生	12月号〜43年8月号	連載
モンガーちゃん	幼稚園	7月号〜9月号	連載
ウメ星デンカ	よいこ	9月号〜44年12月号	連載
ウメ星デンカ	幼稚園	10月号〜44年12月号	連載
ウメ星デンカ	小学一年生	9月号〜44年12月号	連載
ウメ星デンカ	小学二年生	9月号〜44年12月号（45年1〜2月号しのだひでお）	連載
ウメ星デンカ	小学三年生	9月号〜44年12月号（45年1〜2月号しのだひでお）	連載
ウメ星デンカ	小学四年生	9月号〜44年12月号	連載
ベラボー（協力・しのだひでお）	まんが王	7月号〜44年11月号	連載
スーパーさん	少女コミック	9月号	読切
●昭和44年（1969年）			
ウメ星デンカ	週刊少年サンデー	7号〜35号	連載
ウメ星デンカ	月刊絵本	2、6月号	読切
モジャ公	週刊ぼくらマガジン	1号（創刊）〜45年35号	連載
「オバケのQ太郎」あれから四年…	ビッグコミック	3月号	1コマ
ミノタウロスの皿	ビッグコミック	10月10日号	読切
●昭和45年（1970年）			
ぼくのロボット	こどもの光	1月号	読切
モジャ公	たのしい幼稚園	1月号〜12月号	連載
ドラえもん	よいこ	1月号〜46年3月号	連載

●昭和30年（1955年）			
光にあたれ陽にあたれ	漫画少年	6、7、10月号	連載
海底人間メバル	ぼくら	1（創刊号）、2、4月号	連載
バラとゆびわ（原作・サッカレイ）	少女クラブ	お正月増刊号付録	読切
エミーと魔法のビン	少女	2月号	読切
母の呼ぶ歌	少女	11月号	読切
ゆりかちゃん（時は金なり）	少女	新年増刊号	読切
ゆりかちゃん	少女	9～10月号	連載
ねらわれた地球★	おもしろブック	正月増刊号	読切
にいさんの初夢	少年	新年増刊号	8コマ
やっぱり女がいいわ	なかよし	1月創刊号	読切
ふしぎな足あと	なかよし	2月号	クイズ
うっかりぼうや	少女	2月号	8コマ
コンちゃんのリンゴ	二年ブック	4月号	1頁
ゆきおとこ	二年ブック	6月号	11コマ
まほうのリンゴ	三年ブック	4月号	1頁
ロボットくんはりきる	三年ブック	5月号	読切
ぼくのへや	三年ブック	5月号	イラスト
おさるのちえくらべ	漫画絵本	6月5日発行	読切
黄金のすずらん	少女	12月号	読切
おやゆびひめ	幼年クラブ	5月号付録	読切
よるの王子さま	二年ブック	4月号～6月号	連載
●昭和31年（1956年）			
あわてどこや	小学生中級版	1月号付録	イラスト
ぼくにもやらせて！	少年	1月号	4コマ
おとぎの国のお正月	漫画王	1月号	漫景
えり子のしあわせ	少女	正月増刊号	読切
雲の中のミカド	少女	3月号付録	読切
あきれたあきおくん	たのしい三年生	1月創刊号～3月号	連載
名犬ラッシー	たのしい三年生	1、3月号付録	読切
タップタップのぼうけん（文・久米みのる）	たのしい三年生	9月号～33年3月号	連載
ユリシーズ	たのしい三年生	6月号付録	読切
星の子カロル	たのしい三年生	8月号付録	読切
しょうねんリンカーン	たのしい三年生	10月号付録	読切
名犬クルーソー	たのしい三年生	12月号付録	読切
しゃっくり丸	幼年クラブ	1月号～12月号	連載
ゆうれいやしき	幼年クラブ	9月号	読切
少年カメラ探偵★	野球少年	7月号付録	読切
海の快剣士	漫画王	5月号付録	読切
白魔洞の怪人	漫画王	8月号付録	読切
火の玉剣士	漫画王	9月号	読切
電光豆剣士	漫画王	11月号付録	読切
百年後の年のくれ	冒険王	12月号	漫景
●昭和33年（1958年）			
あきおくんとろぼっと	たのしい一年生	1月号	読切
らいおんになったろば	たのしい一年生	10月号	1頁
ぴーたーぱん（原作・バリー）	たのしい一年生	12月号付録	読切
こうのとりになったおうさま	たのしい二年生	4月号付録	読切
かいじん二十めんそう（文・江戸川乱歩）	たのしい一年生	11月号～35年3月号	挿絵連載
スーパー＝キャッティ（文・久米みのる）	たのしい三年生	4月号～35年3月号	連載
タトルくんのぼうけん（文・久米みのる）	たのしい四年生	4月号～6月号	連載
ロケット五郎（文・久米みのる）	たのしい五年生	4月号～35年3月号	連載
●昭和35年（1960年）			
ろけっとけんちゃん	小学一年生	4月号～36年3月号	連載
てぶくろてっちゃん	たのしい一年生	4月号～36年3月号	連載
はるおくんのしっぱい	たのしい二年生	1月号	読切
かいじん二十めんそう（文・江戸川乱歩）	たのしい二年生	4月号	挿絵
名犬ラッシー	たのしい三年生	4月号～36年3月号	連載
スーパー＝キャッティ（文・久米みのる）	たのしい四年生	4月号～5月号	連載
ロケットボーイ（文・久米みのる）	たのしい五年生	4月号～36年3月号	連載
しゃぼんだまぽんちゃん	たのしい幼稚園	7月号～12月号	連載
ピロンちゃん	文化グラフ	10／10付	8コマ
ピロンちゃん（原案・手塚治虫）	幼稚園	10月号～36年5月号	連載
海の王子（砂漠の鷹）★	別冊少年サンデー	春季号（4月1日号）	読切
海の王子（ロケットオリンピック）★	別冊少年サンデー	夏休み号（8月1日号）	読切
春子の日記	なかよし	夏休み増刊号	読切
●昭和36年（1961年）			
海の王子（はやぶさ号盗まる）★	別冊少年サンデー	正月号（1月1日号）	読切
海の王子（海の王子の復活）★	別冊少年サンデー	夏休み号（8月1日号）	読切
かばんのぱっく	たのしい一年生	4月号～6月号	連載
ろぼっとろぼちゃん	たのしい一年生	8月号～37年3月号	連載

てぶくろてっちゃん	たのしい二年生	4月号～37年3月号	連載
かけろセントール	たのしい三年生	4月号～9月号	連載
ちいちゃん	幼稚園	6月号～12月号	連載
ぴろんちゃん	小学一年生	4月号～5月号	連載
すすめピロン	小学一年生	6月号～37年3月号	連載
ロケットけんちゃん（案・久米みのる）	小学二年生	4月号～37年3月号	連載
星の子ガン★	小学三年生	4月号～12月号	連載
●昭和37年（1962年）			
正義の味方★	週刊少年サンデー	1月14日号	読切
海の王子（まぼろしの流星）★	別冊少年サンデー	正月号（1月1日号）	読切
海の王子（深海魚作戦）★	別冊少年サンデー	夏休み号（8月1日号）	読切
すすめろぼけっと	幼稚園	1月号～12月号	連載
すすめろぼけっと	小学一年生	4月号～38年3月号	連載
ロケットGメン	小学二年生	4月号～38年3月号	連載
ロケットけんちゃん	小学三年生	4月号～38年3月号	連載
てぶくろてっちゃん	たのしい三年生	4月号～38年1月号	連載
すすめピロン	小学二年生	4月号	
●昭和38年（1963年）			
スーパーじろう	よいこ	1月号～3月号	連載
すーぱーじろう	幼稚園	4月号～12月号	連載
ろぼっとたろう	よいこ	4月号～8月号	連載
すぴーどたろう	よいこ	9月号～12月号	連載
とびだせミクロ	幼稚園	1月号～3月号	連載
とびだせみくろ	小学一年生	4月号～39年3月号	連載
進めロボケット	別冊少年サンデー	春季号（4月1日号）	読切
すすめロボケット	小学二年生	4月号～39年3月号	連載
海の王子★	小学四年生	9月号付録	読切
●昭和39年（1964年）			
すすめろぼけっと	幼稚園	1月号～12月号	連載
すすめろぼけっと	小学一年生	4月号～40年7月号	連載
とびだせみくろ	小学二年生	4月号～40年3月号	連載
すすめロボケット	小学三年生	4月号～5月号	連載
海の王子★	小学三年生	8月号～40年3月号付録	連載
オバケのQ太郎★	週刊少年サンデー	6号～14号、24号～41年51号	連載
オリンピックが1000倍楽しくなるオバQの競技案内	週刊少年サンデー	44号	イラスト
オバケのQ太郎★	別冊少年サンデー	秋季号、12月号～42年1月号	連載
海の王子★	週刊少年サンデー	14、20、21号	読切
海の王子★	別冊少年サンデー	夏休み号（8月1日号）	読切
●昭和40年（1965年）			
名犬タンタン★（原作・久米みのる）	こどもの光	1月号～43年12月号	連載
レインボー戦隊（スタジオ・ゼロ合作）	週刊少年マガジン	1号～14号	連載
ベレーのしんちゃん★	ディズニーランド	2月号～41年8月号	連載
すすめろぼけっと	幼稚園	2月号～3月号	連載
すすめろぼけっと	小学二年生	4月号～8月号	連載
とびだせミクロ	小学三年生	4月号～7月号	連載
海の王子（ゆうれいはかせ）★	小学四年生	4月号付録	読切
オバケのQ太郎★	よいこ	8月号～42年6月号	連載
オバケのQ太郎★	幼稚園	1月号～42年3月号	連載
オバケのQ太郎★	小学一年生	1月号～42年2月号	連載
オバケのQ太郎★	小学二年生	1月号～42年2月号	連載
オバケのQ太郎★	小学三年生	1月号～41年10月号	連載
オバケのQ太郎★	小学四年生	1月号～41年11月号	連載
オバケのQ太郎★	小学五・六年生	1月号～3月号	連載
オバケのQ太郎★	小学五・六年生	4月号～41年10月号	連載
オバケのQ太郎★	少年サンデー増刊号	正月号～42年正月号	連載
オバケのQ太郎★	小学館コミックス	夏季号～41年春季号	連載
ジロキチ★	少年ブック	10月号～41年4月号	連載
●昭和41年（1966年）			
ギャハハ三銃士	週刊少年サンデー増刊号、正月増刊号	（つのだじろう、赤塚不二夫と合作）	読切
オバケのP子日記	女学生の友	1月号～12月号	連載
オバケのQ太郎★	ボーイズライフ	3月号	2頁
オバQオトボケ戯評	ボーイズライフ	4月号～12月号	連載
オバケのQ太郎★	小学館ブック	7月（創刊）号～42年2月号	連載
7年あとのQちゃん一家	週刊少年サンデー	41号	読切
世界めい作まんが全集★	少年ブック	9月号	読切
てぶくろてっちゃん	ディズニーランド	9月号～12月号	連載
パーマン	小学三年生	12月号～43年8月号	連載
パーマン	小学四年生	12月号～43年8月号	連載
●昭和42年（1967年）			
パーマン	週刊少年サンデー	2号～44号	連載
パーマン「怪獣さがし」	少年サンデー増刊号	春季号	読切
パーマン「パーマン5号誕生」	少年サンデー増刊号	夏期号	読切
パーマン	めばえ	3月号～43年7月号	連載
パーマン	よいこ	3月号～43年6月号（43年7～9月号しのだひでお）	連載
パーマン	小学館ブック	3月号～43年3月号	連載
パーマン「パーマンをやっつけろ」	別冊少年サンデー	11月号	読切
パーマン	幼稚園	3月号～43年9月号（43年9月号しのだひでお）	連載
パーマン	小学一年生	3月号～43年8月号	連載
パーマン	小学二年生	3月号～43年8月号	連載
パーマン	小学五・六年生	4月号～43年2月号	連載
チンタラ神ちゃん★	少年ブック	1月号～12月号	連載
ぼくの机の上	少年	9月号付録マンガニカ	イラスト
●昭和43年（1968年）			
たからじま	少年	新年号付録マンガニカ	読切
21エモン	週刊少年サンデー	1号～44年6号	連載
こんにちは！ そのごのオバケのQ太郎	小学二年生	2月号	読切
どろろ「紅白ものまねまんが合戦」	週刊少年サンデー	2・3合併号	4コマ
パーマン	少年サンデー	新年増刊号	読切
パーマン	小学五年生	3月号～5月号	連載
21エモン	少年サンデー増刊号	3月15日号	読切
21エモン	少年サンデー増刊号	8月1日号	読切
21エモン	少年サンデー増刊号	10月20日号	読切
モンガーちゃん	幼稚園	7月号～9月号	連載
ウメ星デンカ	よいこ	9月号～44年12月号	連載
ウメ星デンカ	幼稚園	10月号～44年12月号	連載
ウメ星デンカ	小学一年生	9月号～44年12月号	連載
ウメ星デンカ	小学二年生	9月号～44年12月号（45年1～2月号しのだひでお）	連載
ウメ星デンカ	小学三年生	9月号～44年12月号（45年1～2月号しのだひでお）	連載
ウメ星デンカ	小学四年生	9月号～44年12月号	連載
ベラボー（協力・しのだひでお）	まんが王	7月号～44年11月号	連載
スーパーさん	少女コミック	9月号	読切
●昭和44年（1969年）			
ウメ星デンカ	週刊少年サンデー	7号～35号	連載
ウメ星デンカ	月刊絵本	2、6月号	読切
モジャ公	週刊ぼくらマガジン	1号（創刊）～45年35号	連載
「オバケのQ太郎」あれから四年…	ビッグコミック	3月号	1コマ
ミノタウロスの皿	ビッグコミック	10月10日号	読切
●昭和45年（1970年）			
ぼくのロボット	こどもの光	1月号	読切
モジャ公	たのしい幼稚園	1月号～12月号	連載
ドラえもん	よいこ	1月号～46年3月号	連載
ドラえもん	幼稚園	1月号～46年3月号	連載
ドラえもん	小学一年生	1月号～49年3月号	連載
ドラえもん	小学二年生	1月号～61年8月号	連載
ドラえもん	小学三年生	1月号～61年8月号	連載
ドラえもん	小学四年生	1月号～61年7月号	連載
ぽこにゃん	ようじえほん	7月号～49年1月号	連載
カイケツ小池さん	ビッグコミック	4月25日号	読切
ボノム＝底ぬけさん＝	ビッグコミック	10月10日号	読切
じじぬき	ビッグコミック	12月25日号	読切
ドジ田ドジ郎の幸運	SFマガジン	11月臨時増刊号	読切
●昭和46年（1971年）			
ドビンソン漂流記	こどもの光	1月号～47年12月号	連載
まんが小学館こども百科事典8（ほ→わ）		3月20日発行	図解
オバケのQ太郎	めばえ	4月号～49年3月号	連載
オバケのQ太郎	ベビーブック	4月号～48年2月号	連載
オバケのQ太郎	よいこ	4月号～48年4月号	連載
オバケのQ太郎	幼稚園	4月号～48年2月号	連載
オバケのQ太郎	小学一年生	4月号～48年3月号	連載
オバケのQ太郎	小学二年生	4月号～48年2月号	連載
オバケのQ太郎	小学三年生	4月号～48年2月号	連載
オバケのQ太郎	小学四年生	4月号～48年7月号	連載
オバケのQ太郎	小学五年生	4月号～48年3月号	連載
オバケのQ太郎	小学六年生	4月号～48年3月号	連載
仙べえ★	週刊少年サンデー	37号～47年3・4号	連載
ヒョンヒョロ	SFマガジン	10月臨時増刊号	読切
●昭和47年（1972年）			
パパは天さい！	れお	1月号～4月号	連載

これが未来の家庭生活	小学四年生	1月号	図解
わが子スーパーマン	ビッグコミック	3月10日号	読切
気楽に殺ろうよ	ビッグコミック	5月10日号	読切
アチタが見える	ビッグコミック	8月25日号	読切
自分会議	SFマガジン	2月号	読切
換身	SFマガジン	9月臨時増刊号	読切
ジェイムスン教授シリーズ1「二重太陽系死の呼び声」(作／ニール・R・ジョーンズ訳／野田昌宏)	ハヤカワ文庫SF65	7月31日発行	カバー・口絵・本文挿絵
●昭和48年(1973年)			
劇画・オバQ	ビッグコミック	2月25日号	読切
イヤなイヤなイヤな奴	ビッグコミック	4月10日号	読切
休日のガンマン	ビッグコミック	6月10日号	読切
権敷無妾付き	ビッグコミック	10月10日号	読切
ミラクルマン	ビッグコミック	11月25日号	読切
定年退食	ビッグコミックオリジナル	9月5日号	読切
スタジオ・ボロ物語	別冊少年ジャンプ	9月号	読切
ジャングル黒べえ	よいこ	3月号～8月号	連載
ジャングル黒べえ	幼稚園	3月号～10月号(8月ヌケ)	連載
ジャングル黒べえ	小学一年生	3月号～12月号	連載
ジャングル黒べえ	小学二年生	3月号～49年1月号	連載
ジャングル黒べえ	小学三年生	3月号～10月号	連載
ジャングル黒べえ	小学四年生	3月号～12月号	連載
ジャングル黒べえ	小学五年生	3月号～12月号	連載
ドラえもん	小学五年生	4月号～61年7月号	連載
ドラえもん	小学六年生	4月号～61年7月号	連載
オバケのQ太郎番外編「ペケポコバケラッタ」	小学六年生	6月号	読切
パジャママン	テレビマガジン	12月号～49年10月号	連載
パジャママン	おともだち	12月号～49年11月号	連載
パジャママン	たのしい幼稚園	12月号～49年11月号	連載
ジェイムスン教授シリーズ2「放浪惑星骸骨の洞窟」(作／ニール・R・ジョーンズ訳／野田昌宏)	ハヤカワ文庫SF86	3月31日発行	カバー・口絵・本文挿絵
パン太くん	小学一年生	4月号	
●昭和49年(1972年)			
モッコロくん	幼稚園	1月号～50年3月号	連載
モッコロくん	小学一年生	4月号～50年3月号	連載
バケルくん	小学二年生	2月号～50年3月号	連載
バケルくん	小学三年生	4月号～51年3月号	連載
みきおとミキオ	小学四年生	5月号～50年3月号	連載
みきおとミキオ	小学五年生	5月号～50年3月号	連載
ドラミちゃん	小学館BOOK	1月号～9月号(4月ヌケ)	連載
パジャママン	ディズニーランド	1月号～11月号	連載
つくるくん	キンダーブック	4月号～50年3月号	連載
キテレツ大百科	こどもの光	4月号～52年7月号	連載
ぞうくんとりすちゃん	めばえ	5月号～50年3月号	連載
ノスタル爺	ビッグコミックオリジナル	2月5日号	読切
コロリころげた木の根っ子	ビッグコミック	4月10日号	読切
コパトーンパロディー	ビッグコミック	7月25日号	1コマ
間引き	ビッグコミック	9月10日号	読切
やすらぎの館	ビッグコミック	12月10日号	読切
箱船はいっぱい	SFマガジン	10月臨時増刊号	読切
赤毛のアン子	週刊少女コミック	50号	読切
ジェイムスン教授シリーズ3「惑星ゾルの王女」(作／ニール・R・ジョーンズ訳／野田昌宏)	ハヤカワ文庫SF136	2月28日発行	カバー・口絵・本文挿絵
●昭和50年(1975年)			
バケルくん	小学四年生	4月号～51年3月号	連載
ポコニャン	希望の友	4月号～51年5月号	連載
とんでこいようちえんバス(原案・みなとだいすけ)	おともだち	4月号	読切
4じげんぼうPポコ	幼稚園	4月号～51年3月号	連載
4じげんぼうPポコ	小学一年生	4月号～51年2月号	連載
ドラえもん大事典	小学四年生	4月号	構成と絵
クイズだパズルだ暗号だ	小学四年生	5月号	構成と絵
スターたん生	小学四年生	6月号	構成と文
おまけ四年生	小学四年生	7月号	構成
カッコマンだよ夏休み	小学四年生	8月号	構成と絵
学習なんでも図鑑	小学四年生	10月号	構成と絵
ぼくのオキちゃん	小学四年生	11月号	読切
世界名作童話集	小学四年生	12月号	読切
ポストの中の明日	週刊少年サンデー	18号	読切
ひとりぼっちの宇宙戦争	週刊少年サンデー	37号	読切
ドラえもん「のび太の恐竜」	少年サンデー増刊号	9月5日号	読切
なくな!ゆうれい	小学五年生	7月号	読切
ボクラ共和国	小学五年生	8月号	読切
どことなくなんとなく	ビッグコミック	5月10日号	読切
三万三千平米	ビッグコミック	8月10日号	読切
分岐点	ビッグコミック	10月10日号	読切
ドラえもん	小学一年生	3月、9月～61年8月	再開
●昭和51年(1976年)			
マンガワークブック	小学四年生	1月号	構成と絵
リトベラのたて琴	小学四年生	2月号(絵・小森麻美)	読切
未来の遊び百科	小学四年生	3月号	構成と絵
Uボー	毎日こどもしんぶん	3月27日～54年8月25日	連載
マンガの描きかた	毎日中学生新聞	4月7日～9月29日	毎週水曜日文章
バウバウ大臣	小学二年生	5月号～12月号	連載
バウバウ大臣	小学三年生	5月号～12月号	連載
バウバウ大臣	小学四年生	5月号～12月号	連載
きゃぷてんボン	てれびくん	6月創刊号～10月号	連載
おれ、夕子	少年サンデー増刊号	4月15日号	読切
オバケのQ太郎	月刊少年ジャンプ	5月号	読切
女には売るものがある	ビッグコミック増刊号	8月1日号	読切
俺と俺と俺	GORO	7月18日号	読切
一千年後の再会	奇想天外	4月号	読切
ウルトラスーパーデラックスマン	SFマガジン	1月号	読切
T・Mは絶対に	SFマガジン	3月号	読切
幸運児	SFマガジン	4月号	読切
大予言	SFマガジン	5月号	読切
老雄大いに語る	SFマガジン	6月号	読切
光陰	SFマガジン	7月号	読切
みどりの守り神	マンガ少年	9月号(創刊号)	読切
耳太郎	マンガ少年	12月号	読切
ドラえもん「古城の幽霊」	少年サンデー増刊号	6月15日号	読切
ドラえもん「ハロー宇宙人」	少年サンデー増刊号	8月10日号	読切
ドラえもん「ドラえもん大海戦」	少年サンデー増刊号	9月10日号	読切
姫子とドラのまんが教室	小学五年生	11月号(藤原栄子と共作)	絵と構成
ドラえもん	てれびくん	12月号～8月号付録	連載
●昭和52年(1977年)			
エスパー魔美	マンガくん	1号(創刊号)～53年15号	連載
中年スーパーマン左江内氏	漫画アクション	9月15日号～53年10月26日号	連載
カンビュセスの籤	別冊問題小説	1月号	読切
二人で少年漫画ばかり描いてきた	毎日新聞社単行本	4月5日発行	文章
宇宙人レポートサンプルAとB(絵・小森麻美)	別冊問題小説	7月号	読切
オヤジ・ロック	SFマガジン	7月号	読切
未来ドロボウ	週刊少年サンデー	37号	読切
ユメカゲロウ	マンガ少年	3月号	読切
考える足	マンガ少年	6月号	読切
ぼくは神様	マンガ少年	9月号	読切
氷になった男(作・かんべむさし)	月刊小説マガジン	5月号(創刊号)	挿絵
ジェイムスン教授シリーズ4「双子惑星恐怖の遠心宇宙船」(作／ニール・R・ジョーンズ訳／野田昌宏)	ハヤカワ文庫SF236	4月30日発行	カバー・口絵・本文挿絵
宇宙兵ブルース(作／ハリィ・ハリスン訳／浅倉久志)	ハヤカワ文庫SF246	6月15日発行	カバー・口絵・本文挿絵
●昭和53年(1978年)			
T・Pぼん	少年ワールド	8月号～54年9月号	連載
あのバカは荒野をめざす	ビッグコミック	1月10日号	読切
宇宙人	マンガ少年	1月号	読切
老年期の終り	マンガ少年	8月号	読切
うちの石炭紀	マンガ少年	11月号	読切
並平家の一日	SFファンタジア風刺編	8月10日発行	読切
ぼくの悪行	漫画アクション	8月31日号	読切
ドラえもん誕生	コロコロコミックDX藤子不二雄の世界	11月25日発行	読切
流血鬼	週刊少年サンデー	52号	読切
●昭和54年(1979年)			
ふたりぼっち	少年サンデー増刊号	1月25日号	読切
山寺グラフィティ	少年サンデー増刊号	3月25日号	読切
恋人製造法	少年サンデー増刊号	4月25日号	読切
宇宙船製造法	週刊少年サンデー	8号	読切
エスパー魔美	少年ビッグコミック	10、13、20、23号	シリーズ連載
ミラ・クル・1	コロコロコミック	4月号～12月号	隔月連載
ドラえもん	てれびくん	5月号～58年3月号	連載
ドラえもんとドラミちゃん	コロコロコミック	9月号	読切
影男	マンガ少年	2月号	読切
マイロボット	マンガ少年	4月号	読切
創世日記	マンガ少年	7月号	読切
四畳半SL旅行	マンガ少年	12月号	読切
メフィスト惨歌	漫画アクション増刊号	4月14日号	読切

神様ごっこ	漫画アクション増刊号	8月31日号	読切
あいつのタイムマシン	漫画アクション増刊号	12月11日号	読切
パラレル同窓会	ビッグゴールド NO.4		読切
ベソとこたつと宇宙船	こどもの光	1月号別冊付録	読切
ドラQパーマン	コロコロコミック	8月号(作画しのだひでお)	読切
●昭和55年(1980年)			
エスパー魔美	少年ビッグコミック	1、4、7、10、14、18、22、24号	シリーズ連載
のび太の恐竜	コロコロコミック	1月号～3月号	連載
のび太の宇宙開拓史	コロコロコミック	9月号～56年2月号	連載
T・Pぼん	コミックトム	5、6、9月号	シリーズ連載
街がいた	マンガ少年	4月号	読切
征地球論	マンガ少年	7月号	読切
かわい子くん	マンガ少年	10月号	読切
コマーさる	こどもの光	8月号	読切
いけにえ	漫画アクション増刊号	4月19日号	読切
超兵器ガ壱號	漫画アクション増刊号	8月2日号	読切
テレパ椎	漫画アクション増刊号	12月6日号	読切
絶滅の島(サイレント版)	スターログ	8月号	読切
クレオパトラだぞ	ビッグゴールド NO.6		読切
昨日のおれは今日の敵	コミックモーニング	11月4日号	読切
●昭和58年(1983年)			
パーマン	コロコロコミック	4月号～11月号	連載
パーマン	てれびくん	4月号～59年4月号	連載
パーマン	小学三、四年生	4月号～60年3月号	同時連載
宙ポコ	別冊コロコロコミック	4月号～6月号	連載
宇宙からのオトシダマ	別冊コロコロコミック	1月号	読切
殺され屋	コミックモーニング	1月13日号	読切
マイホーム	漫画アクション増刊号	2月3日号	読切
丑の刻禍冥羅	ビッグコミック	3月25日号	読切
鉄人をひろったよ	ビッグコミック	7月25日号	読切
マイシェルター	スーパーアクション	7月号	読切
裏町通り名画館	スーパーアクション	9月号	読切
タイムマシン大図解	漫画集団「チーズ」	7月25日発行	1頁
のび太の魔界大冒険	コロコロコミック	9月号～59年2月号	連載
●昭和59年(1984年)			
宙犬トッピ	別冊コロコロコミック	1月号～6月号	連載
バケルくん	別冊コロコロコミック	7月号～10月号	連載
T・Pぼん	コミックトム	6、8、10、12月号	シリーズ連載
パーマン	コロコロコミック	4月号～6月号	連載
●昭和63年(1988年)			
超巨大熱気球ドラバルーン	コロコロコミック	3月号	イラスト
のび太のパラレル西遊記(上)	てんとう虫コミックスアニメ版	5月25日発行	表紙絵
のび太のパラレル西遊記(下)	てんとう虫コミックスアニメ版	6月23日発行	表紙絵
ドラえもん	小学四年生	6月号～平成2年11月号	連載
のび太の日本誕生	コロコロコミック	10月号～平成元年3月号	連載
藤子・F・不二雄のドラえもんまんがゼミナール	てんとう虫ブックス013	8月20日発行	文章
藤子・F・不二雄の異説クラブ	ワンダーライフ	1号～平成3年17号	インタビュー
チンプイ	藤子不二雄ランドVOL.198～301		連載
●平成元年(1989年)			
昭和23年春のある虫ファン	朝日ジャーナル臨時増刊号「手塚治虫の世界」		1頁
ドラえもん	小学三年生	4月号～2年12月号	連載
ドラえもん	小学五、六年生	4月号～2年12月号	同時連載
のび太のアニマル惑星	コロコロコミック	10月号～2年3月号	連載
●平成2年(1990年)			
ドラえもん	小学一年生	4月号	

ドラえもん 小学六年生 4月号～61年7月号 連載
オバケのQ太郎番外編「ペケポコバケラッタ」 小学六年生 6月号 読切
パジャママン テレビマガジン 12月号～49年10月号 連載
パジャママン おともだち 12月号～49年11月号 連載
パジャママン たのしい幼稚園 12月号～49年11月号 連載
ジェイムスン教授シリーズ2「放浪惑星骸骨の洞窟」（作／ニール・R・ジョーンズ訳／野田昌宏） ハヤカワ文庫SF86 3月31日発行 カバー・口絵・本文挿絵
パン太くん 小学一年生 4月号

●昭和49年（1972年）
モッコロくん 幼稚園 1月号～50年3月号 連載
モッコロくん 小学一年生 4月号～50年3月号 連載
バケルくん 小学二年生 2月号～50年3月号 連載
バケルくん 小学三年生 4月号～51年3月号 連載
みきおとミキオ 小学四年生 5月号～50年3月号 連載
みきおとミキオ 小学五年生 5月号～50年3月号 連載
ドラミちゃん 小学館BOOK 1月号～9月号（4月ヌケ） 連載
パジャママン ディズニーランド 1月号～11月号 連載
つくるくん キンダーブック 4月号～50年3月号 連載
キテレツ大百科 こどもの光 4月号～52年7月号 連載
ぞうくんとりすちゃん めばえ 5月号～50年3月号 連載
ノスタル爺 ビッグコミックオリジナル 2月5日号 読切
コロリころげた木の根っ子 ビッグコミック 4月10日号 読切
コパトーンパロディー ビッグコミック 7月25日号 1コマ
間引き ビッグコミック 9月10日号 読切
どことなくなんとなく
三万三千平米 ビッグコミック 8月10日号 読切
分岐点 ビッグコミック 10月10日号 読切
ドラえもん 小学一年生 3月、9月～61年8月 再開

●昭和51年（1976年）
マンガワークブック 小学四年生 1月号 構成と絵
リトベラのたて琴 小学四年生 2月号（絵・小森麻美） 読切
未来の遊び百科 小学四年生 3月号 構成と絵
Uボー 毎日こどもしんぶん 3月27日～54年8月25日 連載
マンガの描きかた 毎日中学生新聞 4月7日～9月29日 毎週水曜日文章
バウバウ大臣 小学二年生 5月号～12月号 連載
バウバウ大臣 小学三年生 5月号～12月号 連載
バウバウ大臣 小学四年生 5月号～12月号 連載
きゃぷてんボン てれびくん 6月創刊号～10月号 連載
おれ、夕子 少年サンデー増刊号 4月15日号 読切
オバケのQ太郎 月刊少年ジャンプ 5月号 読切
女には売るものがある ビッグコミック増刊号 8月1日号 読切
俺と俺と俺 GORO 7月18日号 読切
一千年後の再会 奇想天外 4月号 読切
ウルトラスーパーデラックスマン SFマガジン 1月号 読切
T・Mは絶対に SFマガジン 3月号 読切
幸運児 SFマガジン 4月号 読切
大予言 SFマガジン 5月号 読切
老雄大いに語る SFマガジン 6月号 読切
あのバカは荒野をめざす ビッグコミック 1月10日号 読切
宇宙人 マンガ少年 1月号 読切
老年期の終り マンガ少年 8月号 読切
うちの石炭紀 マンガ少年 11月号 読切
並平家の一日 SFファンタジア風刺編 8月10日発行 読切
ぼくの悪行 漫画アクション 8月31日号 読切
ドラえもん誕生 コロコロコミックDX藤子不二雄の世界 11月25日発行 読切
流血鬼 週刊少年サンデー 52号 読切

●昭和54年（1979年）
ふたりぼっち 少年サンデー増刊号 1月25日号 読切
山寺グラフィティ 少年サンデー増刊号 3月25日号 読切
恋人製造法 少年サンデー増刊号 4月25日号 読切
宇宙船製造法 週刊少年サンデー 8号 読切
エスパー魔美 少年ビッグコミック 10、13、20、23号 シリーズ連載
ミラ・クル・1 コロコロコミック 4月号～12月号 隔月連載
ドラえもん てれびくん 5月号～58年3月号 連載
ドラえもんとドラミちゃん コロコロコミック 9月号 読切
影男 マンガ少年 2月号 読切
マイロボット マンガ少年 4月号 読切
創世日記 マンガ少年 7月号 読切
四畳半SL旅行 マンガ少年 12月号 読切
メフィスト惨歌 漫画アクション増刊号 4月14日号 読切

神様ごっこ 漫画アクション増刊号 8月31日号 読切
あいつのタイムマシン 漫画アクション増刊号 12月11日号 読切
パラレル同窓会 ビッグゴールド NO.4 読切
ベソとこたつと宇宙船 こどもの光 1月号別冊付録 読切
ドラQパーマン コロコロコミック 8月号（作画しのだひでお） 読切

●昭和55年（1980年）
エスパー魔美 少年ビッグコミック 1、4、7、10、14、18、22、24号 シリーズ連載
のび太の恐竜 コロコロコミック 1月号～3月号 連載
のび太の宇宙開拓史 コロコロコミック 9月号～56年2月号 連載
T・Pぼん コミックトム 5、6、9月号 シリーズ連載
街がいた マンガ少年 4月号 読切
征地球論 マンガ少年 7月号 読切
かわい子くん マンガ少年 10月号 読切
コマーさる こどもの光 8月号 読切
いけにえ 漫画アクション増刊号 4月19日号 読切
超兵器ガ壱號 漫画アクション増刊号 8月2日号 読切
テレパ椎 漫画アクション増刊号 12月6日号 読切
絶滅の島（サイレント版） スターログ 8月号 読切
クレオパトラだぞ ビッグゴールド NO.6 読切

●昭和56年（1981年）
ニューイヤー星調査行 マンガ少年 2月号 読切
エスパー魔美 少年ビッグコミック 6、9、12、15、19号 シリーズ連載
21エモン コロコロコミック 8月号 読切
のび太の大魔境 コロコロコミック 9月号～57年2月号 連載
旅人還る 漫画アクション増刊号 3月7日号 読切
T・Pぼん コミックトム 5、10月号 シリーズ連載
白亜荘二泊三日 漫画アクションスーパーフィクション号 7月6日号 読切
福来る 漫画アクション増刊号 9月5日号 読切
タイムカメラ ビッグコミック 7月24日号 読切
ミニチュア製造カメラ ビッグコミック 9月25日号 読切
値ぶみカメラ ビッグコミック 11月25日号 読切
同録スチール ビッグコミック 12月10日号 読切

●昭和57年（1982年）
のび太の海底鬼岩城 コロコロコミック 8月号～58年2月号 連載
求む！求める人 漫画アクション増刊号 1月2日号 読切
倍速 漫画アクション増刊号 6月5日号 読切
侵略者 漫画アクション増刊号 11月9日号 読切
エスパー魔美 少年ビッグコミック 4、7、12、23号 シリーズ連載
タイムマシンを作ろう ビッグコミック 1月10日号 読切
夢カメラ ビッグコミック 3月25日号 読切
コラージュカメラ ビッグコミック 6月10日号 読切
懐古の客 ビッグコミック 8月10日号 読切
四海鏡 ビッグコミック 10月10日号 読切
親子とりかえばや ビッグコミック 12月10日号 読切
T・Pぼん コミックトム 2、6、9月号 シリーズ連載
ある日…… マンガ奇想天外 NO.10 読切
昨日のおれは今日の敵 コミックモーニング 11月4日号 読切

●昭和58年（1983年）
パーマン コロコロコミック 4月号～11月号 連載
パーマン てれびくん 4月号～59年4月号 連載
パーマン 小学三、四年生 4月号～60年3月号 同時連載
宙ポコ 別冊コロコロコミック 4月号～6月号 連載
宇宙からのオトシダマ 別冊コロコロコミック 1月号 読切
殺され屋 コミックモーニング 1月13日号 読切
マイホーム 漫画アクション増刊号 2月3日号 読切
丑の刻禍冥羅 ビッグコミック 3月25日号 読切
鉄人をひろったよ ビッグコミック 7月25日号 読切
マイシェルター スーパーアクション 7月号 読切
裏町通り名画館 スーパーアクション 9月号 読切
タイムマシン大図解 漫画集団「チーズ」 7月25日発行 1頁
のび太の魔界大冒険 コロコロコミック 9月号～59年2月号 連載

●昭和59年（1984年）
宙犬トッピ 別冊コロコロコミック 1月号～6月号 連載
バケルくん 別冊コロコロコミック 7月号～10月号 連載
T・Pぼん コミックトム 6、8、10、12月号 シリーズ連載
パーマン コロコロコミック 4月号～6月号 連載
ドラえもん「ドンジャラ村のホイ」 コロコロコミック 7月号 読切
のび太の宇宙小戦争 コロコロコミック 8月号～60年1月号 連載
有名人販売株式会社 スーパーアクション 9月号 読切
パパは天さい！「ロボットママ」 藤子不二雄ランドVOL.19 読切

●昭和60年（1985年）
T・Pぼん コミックトム 2、4、6月号シリーズ連載
チンプイ 藤子不二雄ランド VOL.50～104 連載
パーマン 小学四年生 4月号～61年3月号 連載
のび太と鉄人兵団 コロコロコミック 8月号～61年1月号 連載
高岡駅米寿記念入場券 11月1日付 イラスト

●昭和61年（1986年）
T・Pぼん コミックトム 3、4、6、7月号 シリーズ連載
藤子不二雄ワールド旅行記「インカ帝国の砦マチュピチュ遺跡への旅」 藤子不二雄ランドVOL.122 読切
「トルコ洞穴遺跡めぐりの旅」 藤子不二雄ランドVOL.124・128 連載
のび太と竜の騎士 コロコロコミック 11月号～62年3月号 連載

●昭和62年（1987年）
「ドラえもんタイに行く」 藤子不二雄ランドVOL.132・136 連載
「万里の長城の国でパンダになった」 藤子不二雄ランドVOL.154・158・162 連載
ドラえもん 小学一年生 4月号～5月号 連載
ドラえもん 小学二年生 4月号～5月号 連載
ドラえもん 小学三年生 1月号～5月号 連載
チンプイ 藤子不二雄ランドVOL.126～138 連載
ドラえもん 小学四年生 4月号～5月号 連載
ドラえもん 小学五年生 4月号 読切
ドラえもん 小学六年生 4月号 読切
ソニーさんこんなビデオつくってください（ドラえもん） 朝日新聞他 6月27日付 広告まんが

●昭和63年（1988年）
超巨大熱気球ドラバルーン コロコロコミック 3月号 イラスト
のび太のパラレル西遊記（上） てんとう虫コミックスアニメ版 5月25日発行 表紙絵
のび太のパラレル西遊記（下） てんとう虫コミックスアニメ版 6月23日発行 表紙絵
ドラえもん 小学四年生 6月号～平成2年11月号 連載
のび太の日本誕生 コロコロコミック 10月号～平成元年3月号 連載
藤子・F・不二雄のドラえもんまんがゼミナール てんとう虫ブックス013 8月20日発行 文章

●平成元年（1989年）
藤子・F・不二雄の異説クラブ ワンダーライフ 1号～平成3年17号 インタビュー
チンプイ 藤子不二雄ランドVOL.198～301 連載
昭和23年春のある虫ファン 朝日ジャーナル臨時増刊号「手塚治虫の世界」 1頁
ドラえもん 小学三年生 4月号～2年12月号 連載
ドラえもん 小学五、六年生 4月号～2年12月号 同時連載
のび太のアニマル惑星 コロコロコミック 10月号～2年3月号 連載

●平成2年（1990年）
ドラえもん 小学一年生 4月号
藤子・F・不二雄のドラえもん恐竜ゼミナール てんとう虫ブックス034 9月20日発行 文章
のび太のドラビアンナイト コロコロコミック 9月号～3年2月号 連載

●平成3年（1991年）
ドラえもん 小学四年生 1月号
ドラえもん 小学三、四年生 3月号～4月号 同時連載
ドラえもん 小学五、六年生 2月号 同時掲載
未来の想い出 ビッグコミック 6月10日号～8月25日号 連載
のび太と雲の王国 コロコロコミック 10月号～4年1月号 連載

●平成4年（1992年）
のび太とブリキの迷宮 コロコロコミック 9月号～5年3月号（1月号休載） 連載

●平成5年（1993年）
のび太と夢幻三剣士 コロコロコミック 9月号～6年3月号（1月号休載） 連載
アトム学園修学旅行 「私のアトム展」展示 イラスト

●平成6年（1994年）
のび太と雲の王国完結編 ドラえもんクラブ 2号（5月1日発行） 読切
ドラえもん「ガラパ星からきた男」 小学三、四、五年生 7月号～9月号 同時連載
のび太の創世日記 コロコロコミック 9月号～7年3月号（12月号休載） 連載

●平成7年（1995年）
異人アンドロ氏 ビッグコミック 5月10日号 読切
のび太と銀河超特急 コロコロコミック 9月号～8年2月号 連載

●平成8年（1996年）
のび太のねじ巻き都市冒険記 コロコロコミック 9月号～10月号、12月号～9年3月号（作画・藤子プロ） 連載

以上のデータは、1998年7月現在までのものです。原本不在で確認できない作品や、小さなカット類は、リストより除外いたしました。（資料協力・目黒広志）



(Books)



デビュー以来、児童漫画にこだわり、つねにその第一線で
精力的に作品を生み出し続けた藤子・F・不二雄。
その漫画世界は、今なお多くの人々の
心をつかんで離さない。
てんとう虫コミックスで45巻を数える
「ドラえもん」シリーズは、長編も含めると、
累計で9200万部を記録。
第1巻は、現在152版まで
増刷されている。この他にも、
「パーマン」「オバケのQ太郎」など、
親から子の世代へ受け継がれている
ロングヒットは少なくない。
また、青年向けSF短編作品群は、
現在活躍中のSF作家に
インスピレーションを与えるほどの
異彩を放ち続けている。
藤子・F・不二雄漫画の
世代、年齢、性別を超える普遍性は、
もちろん国内だけにとどまらない。
アジアの国々をはじめとする世界中の国で、
「ドラえもん」を筆頭にいくつもの名作が
翻訳され、多くの共感を呼んでいる。
藤子・F・不二雄の漫画世界は、この他にも絵本、
書籍、学習誌など、様々に活躍の場を広げ、
人々の中に着実に育ち続けている。
おそらくは、彼が夢を持って描き続けた
来るべき21世紀に引き継がれて。

①大長編ドラえもん（17巻）
てんとう虫コミックス 小学館

②「オバケのQ太郎」（全6巻）
てんとう虫コミックス 小学館

③「パーマン」（全7巻）
てんとう虫コミックス 小学館

④「21エモン」（全4巻）
てんとう虫コミックス 小学館

⑤「ウメ星デンカ」（全3巻）
てんとう虫コミックス 小学館

⑥「モジャ公」（全2巻）サンコミックス

⑦「ポコニャン」（全2巻）
藤子不二雄ランド 中央公論社

⑧「キテレツ大百科」(全3巻)
てんとう虫コミックス 小学館

⑨「みきおとミキオ」(全1巻)
藤子不二雄ランド 中央公論社

⑩「バケルくん」(全2巻)
てんとう虫コミックス 小学館

⑪「新オバケのQ太郎」(全4巻)
てんとう虫コミックス 小学館

⑫「異色短篇集①ミノタウロスの皿」小学館

⑬「エスパー魔美」(全9巻)
マンガくんコミックス 小学館

⑭「T・Pぼん」(全5巻)
藤子不二雄ランド 中央公論社

⑮「完全版チンプイ」(全4巻)
藤子不二雄ランド 中央公論社

⑯「ドラえもん」(全45巻)
てんとう虫コミックス 小学館

⑰「ドラえもん不思議サイエンス」 小学館

⑱「ドラえもんビッグサイエンス」 小学館

⑲コミック版「ぼくは神様」「メフィスト惨歌」「創世日記」
藤子・F・不二雄SF短編集 中公文庫

⑳コロコロコミック創刊号(1977年5月15日)NO.3、NO.5

㉑「ドラえもん完全大百科」 小学館

㉒「ドラえ本」ドラえもんグッズ大図鑑 小学館

㉓「藤子・F・不二雄の世界」 小学館

㉔ビッグ作家究極の短編集「藤子・F・不二雄」 小学館

㉕「学習マンガ人物館　藤子・F・不二雄」 小学館

海外版

㉖「21エモン」
インドネシア版(エレックス・メディア社)
台湾版(青文出版社)

㉗「エスパー魔美」
インドネシア版(エレックス・メディア社)
台湾版・香港版(文化伝信)

㉘「新キテレツ大百科」
香港版(エドコ)、台湾版(青文出版社)

㉙「パーマン」
香港版(文化伝信)、台湾版(大然文化)

㉚「ウメ星デンカ」香港版(文化伝信)

㉛「ひとりぼっちの宇宙戦争」台湾版(青文出版社)

㉜「みきおとミキオ」台湾版(青文出版社)

㉝「異色短編集①ミノタウロスの皿」台湾版(大然文化)

㉞「ドラえもん」
左から、スペイン語版(プラネタ社)、タイ版(ネーション社)
インドネシア語版(エレックス・メディア社)
マレーシア・マレー語版(トラアマン社)、香港版(文化伝信)
韓国語版(大元)、シンガポール・北京語版(創芸出版)、台湾版(大然文化)

㉟「大長編ドラえもん」
左から、インドネシア版(エレックス・メディア社)、タイ版(ネーション社)
中国版(吉林美術)、香港版(文化伝信)、シンガポール・北京語版(創芸出版)







(Goods)

数々のキャラクター人形、おもちゃ、文房具・・・
古くは「オバQブーム」の時代から、子どもたちに
愛されてきたキャラクターたちは、
様々な形で人々と生活を共にしている。
ここに並べられているものは、
ドラえもんに代表される
キャラクターグッズの、ほんの一部。
この他にも、玩具メーカーや食品メーカーの
パッケージや、各社のプレミアムグッズを
含めれば、数限りなく存在している。
キャラクターの性格や人気は
変わらなくても、時代は進む。
近年の、携帯電話や時計といった
電化製品、CGでデザインされた
ドラえもんの一連の商品など、
キャラクターグッズは驚くべき進化をとげ、
今また大きなブームを引き起こしている。
子どもから大人まで、国民的な
人気を誇るキャラクターたち。
これから、時代に合わせて
どのような形に成長していくのか、
未来を想像するのも、また楽しい。



①オバケのQ太郎手踊り
最初の商品化グッズといわれている

②センサーで反応。手やアタマを振って
ダンスをする「手のひらドラえもん」
〈エポック社〉

③ミニカー「ドラえもんとドライブ」
〈エポック社〉

④しずかちゃんが窓からのぞいている
「すいしょうめざましどけい」〈服部セイコー〉

⑤クレーンゲームの景品となった「のび太」

⑥「NEWドラえもん(大)」〈バンダイ〉

⑦ドラえもんとパーマンがプリントされた
'84「バヤリース オレンヂ」

⑧恐竜と原始人の攻撃をかわす
コンピューターゲーム
「おもしろさんかくタイムマシーン」〈バンダイ〉

⑨飛行機にのったドラえもんが走る
ぜんまい式のおもちゃ

⑩映画15周年記念のび太と夢幻三剣士の
メダル(1994)〈エポック社〉

⑪ぜんまい式おもちゃ
「逃げるでチュー」〈エポック社〉

⑫泣き顔のドラえもん
「ゴルフボールとTピンセット」〈ラナ〉

⑬純せっけん水の連発式
「シャボン玉マシーン」〈エポック社〉

⑭ドラヤキ型の上部を開くと車にはやがわり
ドラヤキマシーン「地中宝探しカー」
〈エポック社〉

⑮ためになる面白学習シリーズ
「たのしいえいご入門編」
「童話劇場」
専用カセットテープが付き、ドラえもん型の
カセットデッキも発売された〈エポック社〉

⑯レターセット付きの「ぬりえ」と
「らくがきちょう」〈ショウワノート〉

⑰ドラえもんのひみつ道具シリーズ
水のついた筆で色が塗れる
「みずえあそび」〈マイク〉

⑱スケッチブック〈マイク〉

⑲ポチぶくろ〈ショウワノート〉

⑳赤い羽根の共同募金のキャンペーンに
使われた下敷き（1988）
三井生命の販促に使われた下敷き

㉑ポストカード付きミニぬりえ〈ショウワノート〉

㉒元祖ドラえもん変身機能付きクッション（L）
〈ジュンプランニング〉

㉓ドラえもんホーローシリーズ
ポット＆フリッカー〈ドウシシャ〉

㉔香港で発売されたバレンタイン用
チョコレート〈Macy's 美思糖果〉

㉕子供用ドラえもんTシャツ〈バンダイ〉

㉖ジグソーパズル「のび太の南海大冒険
100ピース」〈バンダイ〉

㉗「ドラえもんBANK（大）」〈RUNE〉

㉘ドラえもんイラスト入り
「撮りっきりコニカ レンズ付きフィルム」

㉙腕時計「ドラッチ」〈ラナ〉

㉚子供用運動靴〈アキレス〉

㉛歩くとドラえもんの顔が光る
「プラズマライト子供靴」〈アキレス〉

㉜携帯電話カバー〈ラナ〉

㉝留守電がドラえもんの声の「ドラえホン」
〈NTTパーソナル〉

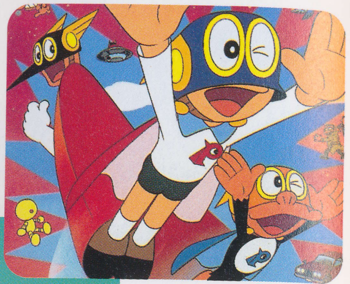
㉞「レーザーカラーおりがみ」〈シュウワグリム〉

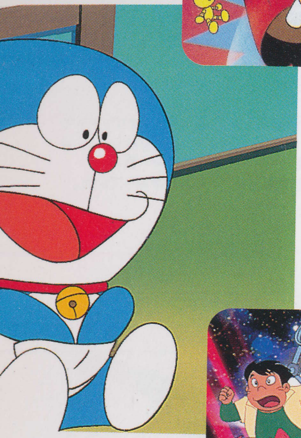
㉟ハンドタオルとハンカチ〈中西〉

㊱ハブラシセット
あぶらとり紙
コーム
化粧用詰め替えボトル〈トミー〉

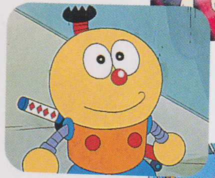




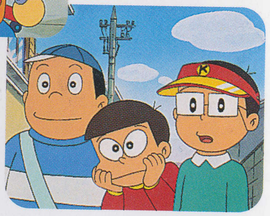

⑥


⑤

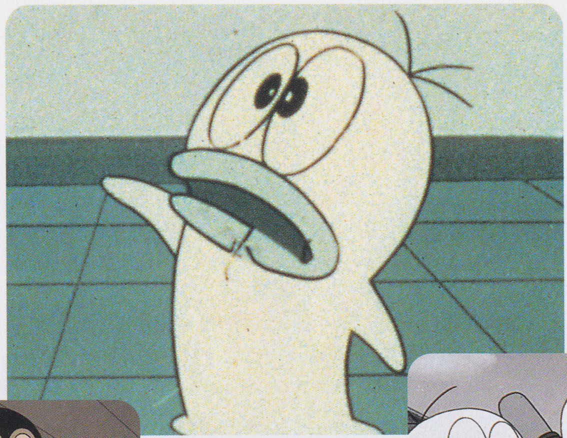

⑨

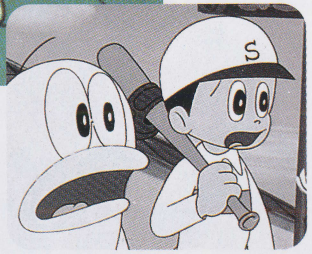

⑩

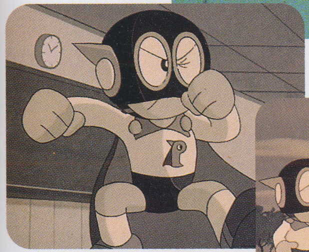

⑧

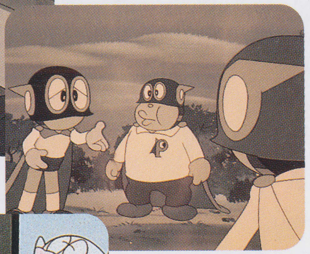


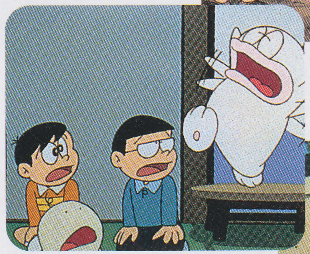
(Animation)

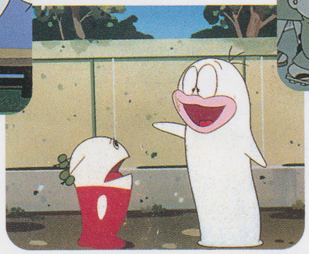

①

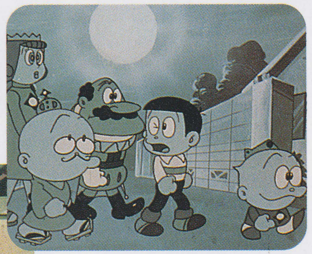

①


②


②


③


③


④

1965年(昭和40年)、「オバケのQ太郎」が、
ブラウン管に登場したとたん、
日本中の子どもたちが
テレビにクギ付けになった。
テレビにアニメ番組が現れて
わずか2年のことである。
「オバQ」の成功は、
「オバQブーム」という社会現象を
引き起こしただけにとどまらなかった。
次に続く「パーマン」、「ウメ星デンカ」を経て、
「オバケのQ太郎」再アニメ化・・・・
藤子・F・不二雄アニメは
テレビ文化とアニメの成長とともに、
第一線で人気をさらい続けていく。
そして、1979年(昭和54年)、
「ドラえもん」が放映されると、
アニメ界での藤子・F・不二雄の名は
不動のものとなる。それから現在に至るまで、
各局は競って藤子・F・不二雄アニメを放映。
どのアニメも、子どもたちの人気を得ている。
また、1980年(昭和55年)には、長い間彼が
夢見ていたアニメ映画化も実現する。
映画化第1作『のび太の恐竜』は、
長年の構想による初の"大長編ドラえもん"で、
関係者の予想をはるかに上回る大ヒットを記録。
以来、劇場用アニメ「ドラえもん」が恒例化し、
遺作『のび太のねじ巻き都市冒険記』まで
18作が公開される。その多くは、
動員数400万人を越える人気である。
また、これらのアニメーション作品は
コミックス同様、海外にも人気を広げている。
東南アジア各国、イタリア、スペイン、
中南米などで放映され、
世界の子どもたちに夢を与え続けている。

①「オバケのQ太郎」
昭和40年8月～42年6月／TBS系
藤子作品、初めてのテレビアニメ化。

②「パーマン」
昭和42年4月～43年4月／TBS系
「オバケのQ太郎」に次ぐ藤子アニメ第2作。

③「新オバケのQ太郎」
昭和46年9月～47年12月／NTV系
放送局が移ったため、タイトルに
『新』がついた。このシリーズから
Q太郎の弟「O次郎」が登場。

④「ウメ星デンカ」
昭和44年4月～9月／TBS系

⑤「ドラえもん」
昭和54年4月～放映中／ANB系
開始当初は月～金曜の帯番組だった。
現在は毎週金曜日に放送中。
（上は劇場版アニメ「のび太の創世日記」）

⑥「パーマン」
昭和58年4月～62年7月／ANB系

⑦「エスパー魔美」
昭和62年4月～平成元年10月／ANB系
超能力をもった女の子が主人公。
『超能力』がブームだった時代を
反映させた作品。

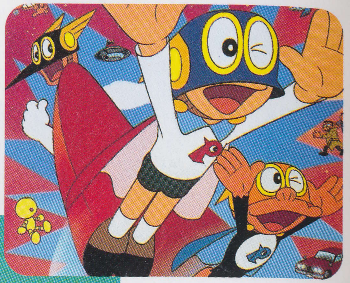
⑧「チンプイ」
平成元年11月～3年4月／ANB系
「エスパー魔美」に続き、
少女が主人公として登場。

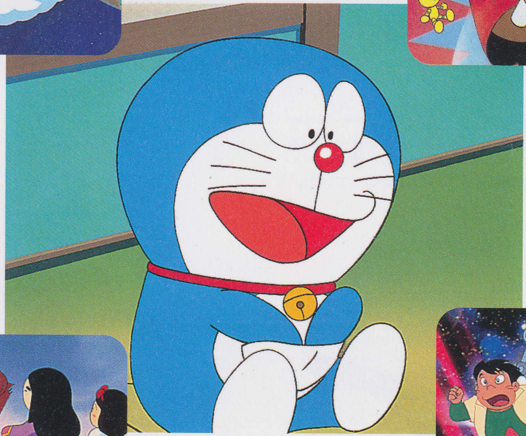
⑨「モジャ公」
平成7年10月～放映中／TX系
冒険SFアニメ。原作は、藤子・F・不二雄の
思い入れが特に強かった作品。

⑩「キテレツ大百科」
昭和62年11月・63年3月～平成8年6月／CX系
テレフューチャーとして放映した後、
翌年から本格的にスタート。
「ドラえもん」に次ぐ長寿番組になった。

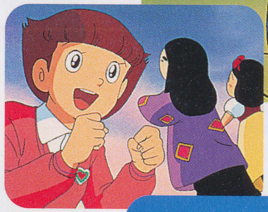
⑪「ポコニャン」
平成5年4月～6年3月／NHK系
幼児向けとして登場。

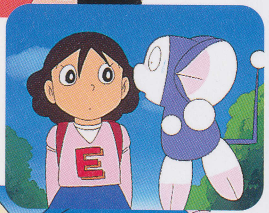

⑤

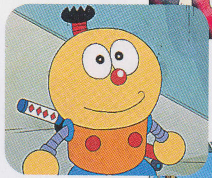

⑥

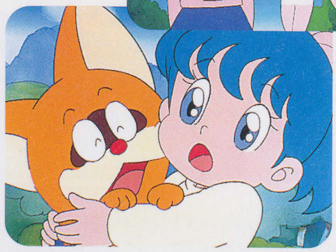

⑤

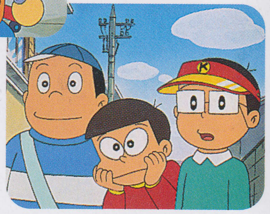

⑨

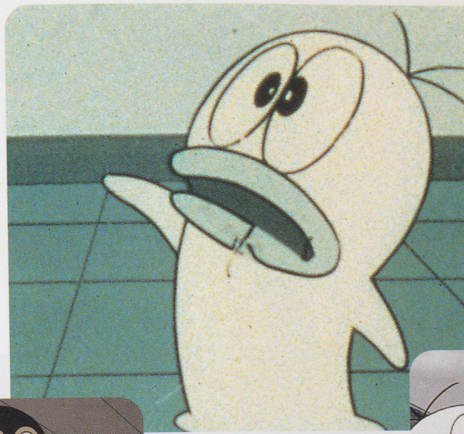

⑦

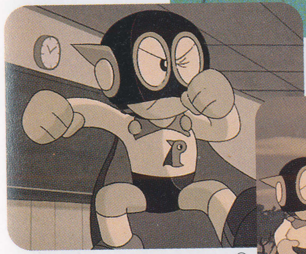

⑧

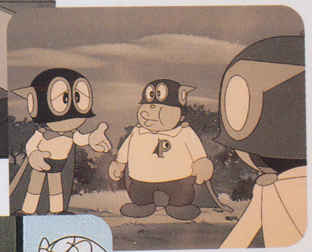

⑩

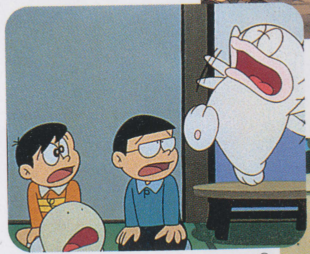

⑪

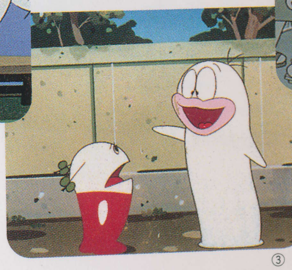


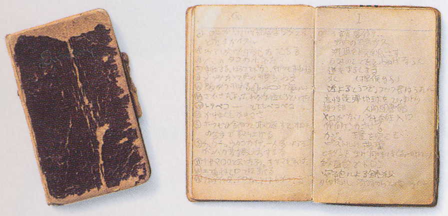



②


②


③


③



アイディアや心に残った言葉から暮らしの細かい出納まで、
ぎっしりと書き込まれた手帳。



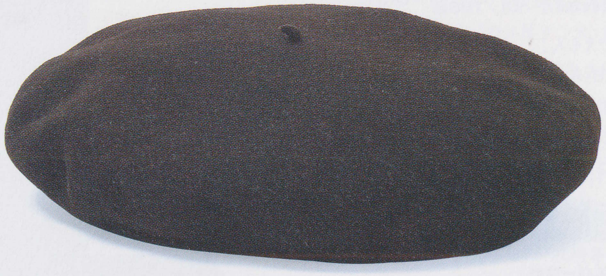
トレードマークとも言えるパイプ。
たばこも好きで、禁煙してからも
こっそり、なんてことも。

て来たトランクらしい。
ところを発見されるまで、

(Style)







パイプ同様、トレードマークのベレー帽。
晩年は来客や取材がある時だけかぶっていた。



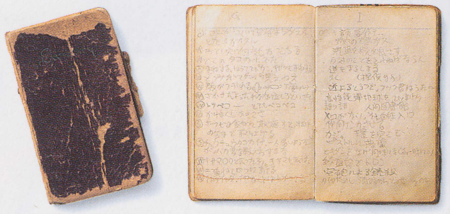
本や原稿、仕事道具、お弁当……、いつもぎっしり詰まっていたカバン。
これを持って仕事場まで通勤していた。車よりは、電車を好んで利用していた。



タマゴがパカッとあいて恐竜が誕生するおもちゃ。
大長編ドラえもん「のび太の日本誕生」の1シーンに
通ずるものがあったので、机上に置いていた。



服装には意外と無頓着だったF氏が愛用していたジャケット。
見立てはほとんど夫人が。
インナーには白やアイボリーのタートルネックが定番だった。



アイディアや心に残った言葉から暮らしの細かい出納まで、
ぎっしりと書き込まれた手帳。



パイプ同様、トレードマークのベレー帽。
晩年は来客や取材がある時だけかぶっていた。



トレードマークとも言えるパイプ。
たばこも好きで、禁煙してからも
こっそり、なんてことも。



富山から上京した時に持って来たトランクらしい。
亡くなった後、部屋にあったところを発見されるまで、
誰もその存在を知らなかった。



本や原稿、仕事道具、お弁当……、いつもぎっしり詰まっていたカバン。
これを持って仕事場まで通勤していた。車よりは、電車を好んで利用していた。

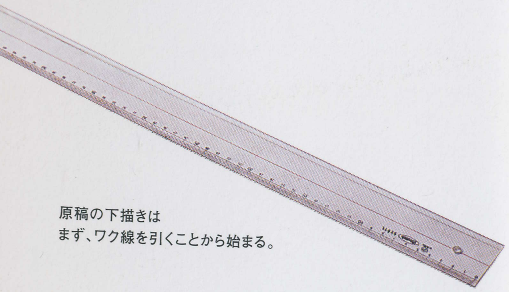




昔ながらの鉛筆削り。
『オバケのQ太郎』のイラストが
鉄製のいかめしい鉛筆削りを愛らしくしている。



どのスタッフよりデラックスな羽根ボウキ。
ダチョウの羽根という説も…。



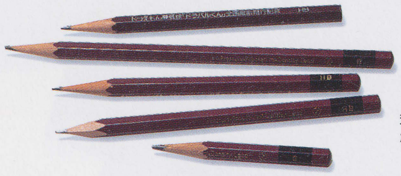
原稿の下描きは
まず、ワク線を引くことから始まる。



創作意欲がわくからと、
キャップの開いていない新品のインクを使うのを好んだ。



めったに使わなかったというホワイト。
白くぬってごまかすより、
一から描き直していたのだろう。



短くなって使えない鉛筆も捨てられずに、
引き出しにいっぱいしまい込んでいた。



愛用していたかぶらペンのペン先。
ドラえもんの顔や体を描くときの曲線は、
このペン先が一番描きやすかったという。



何年にもわたって大切に使っていたという
緑色の消しゴム。



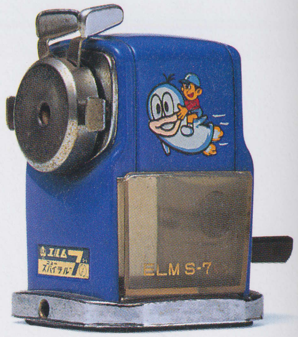
デスク上に置いてあった仕事道具。
よく使う筆記具をまとめて、このトレーにのせていた。



娘さんからのプレゼント。
自宅から仕事場、机の上まで、
いたるところに恐竜がいる。



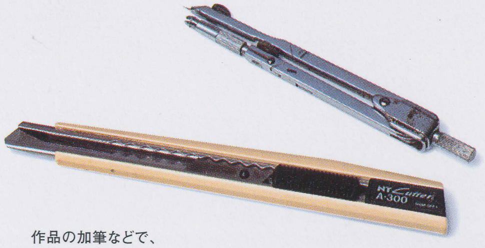
ファンレターの返事には、ドラえもんの絵を添え、
色鉛筆できちんと色をつけていた。



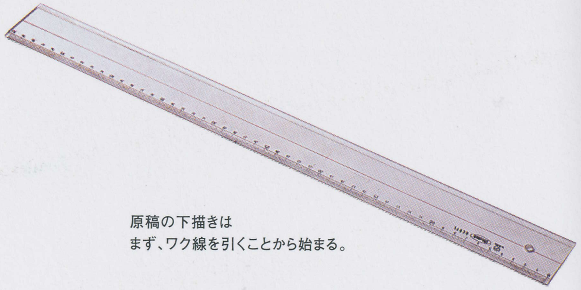
昔ながらの鉛筆削り。
『オバケのQ太郎』のイラストが
鉄製のいかめしい鉛筆削りを愛らしくしている。



どのスタッフよりデラックスな羽根ボウキ。
ダチョウの羽根という説も…。



作品の加筆などで、
コマの切り貼りをするときの必需品。



原稿の下描きは
まず、ワク線を引くことから始まる。



他の道具と同様、ハサミも定番のものを使用。
ハサミ使いは器用で、子どもたちにも小さなころから本物を持たせていた。



創作意欲がわくからと、
キャップの開いていない新品のインクを使うのを好んだ。



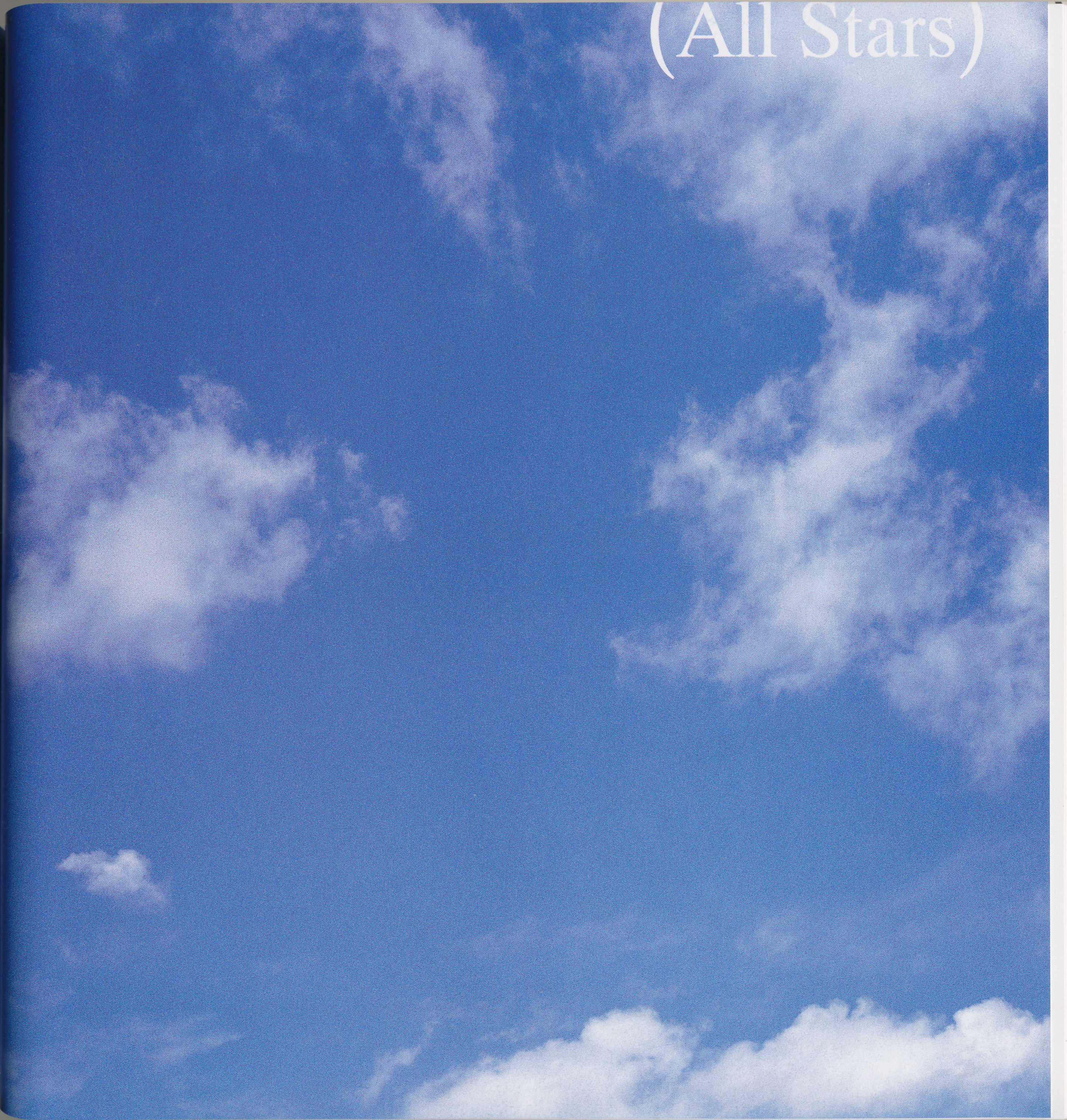
愛用していたかぶらペンのペン先。
ドラえもんの顔や体を描くときの曲線は、
このペン先が一番描きやすかったという。

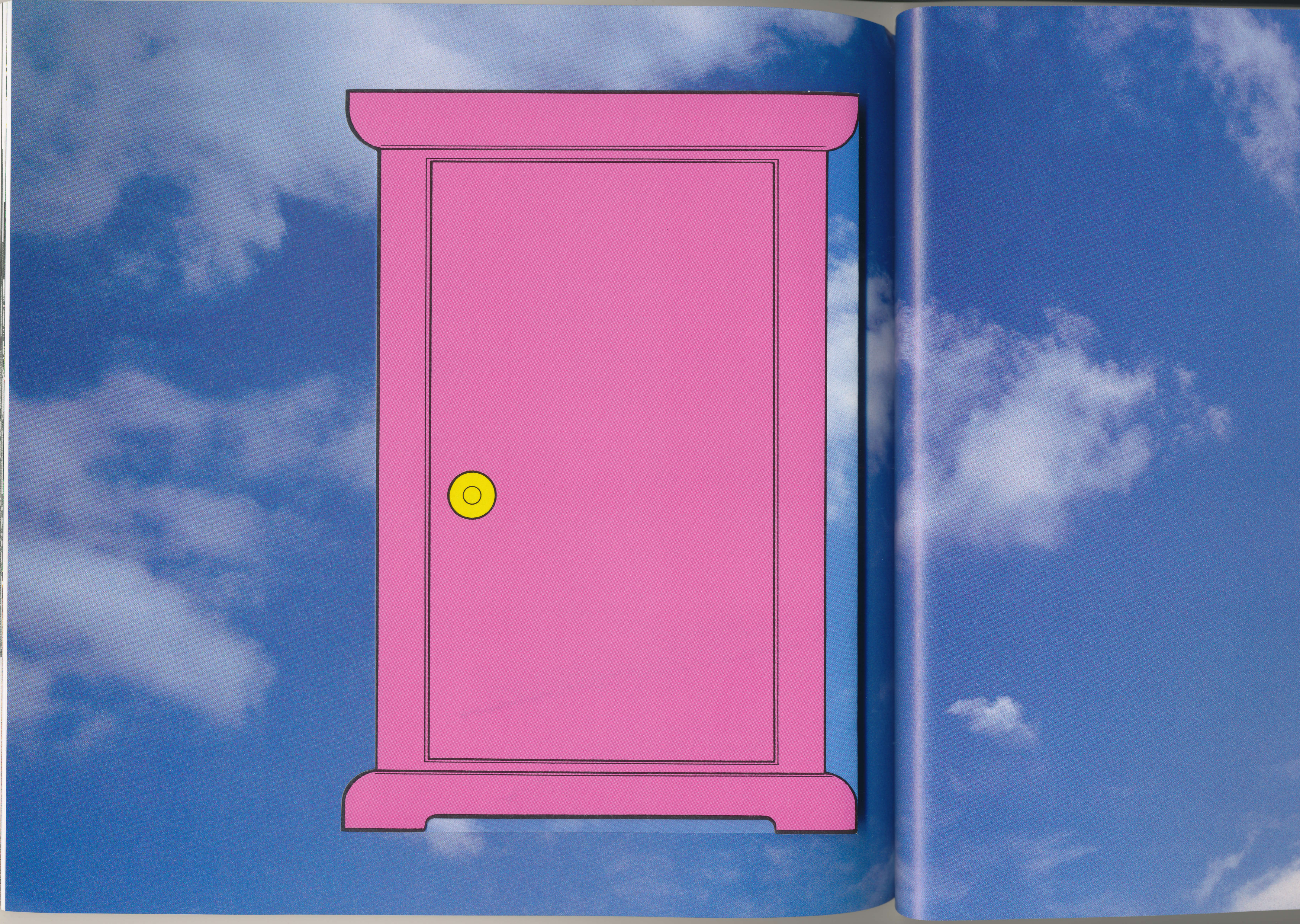


デスク上に置いてあった仕事道具。
よく使う筆記具をまとめて、このトレーにのせていた。

(All Stars)







(All Stars)



(All Stars)





すすめロボケット（小学一年生、S37）

(Illustrations)

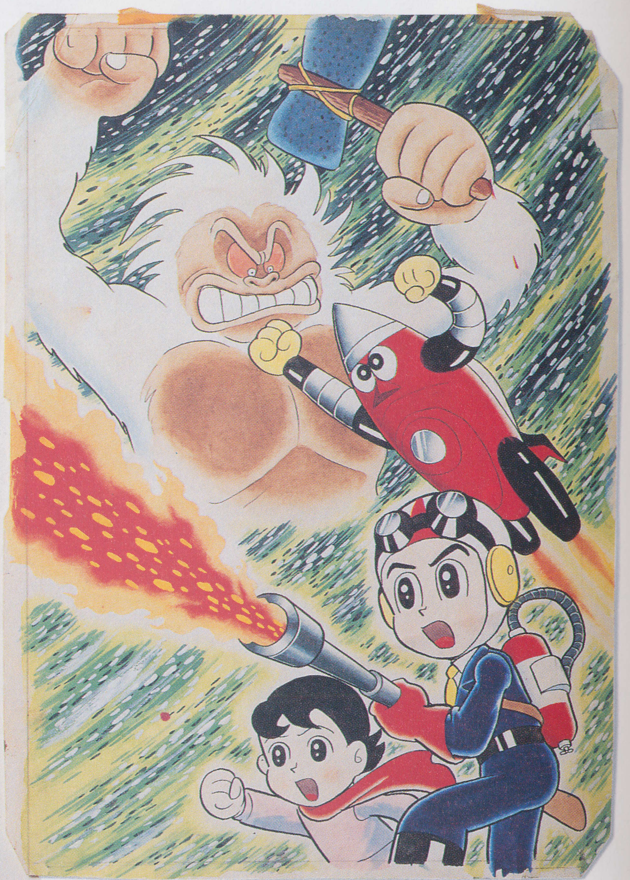


ベンハー（未発表作）

全10ページほどあった原稿のうち、現存しているのはこの1枚だけ。
上京前、大変な思い入れをもって描かれたこの作品は、
初めて手塚治虫先生宅を訪れたとき持参したという、幻の作品である。



すすめロボケット（小学一年生、S37）



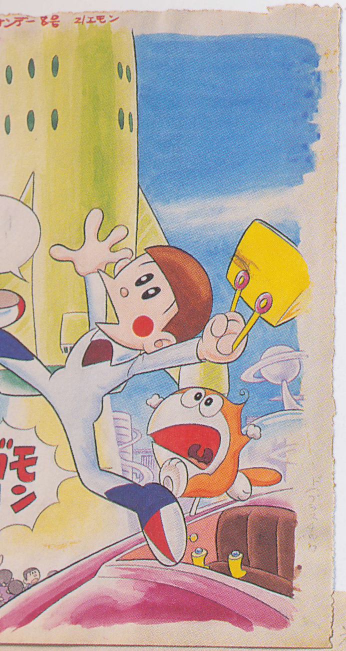
すすめロボケット（小学一年生、S37）



ベンハー（未発表作）

全10ページほどあった原
上京前、大変な思
初めて手塚治虫先生宅を

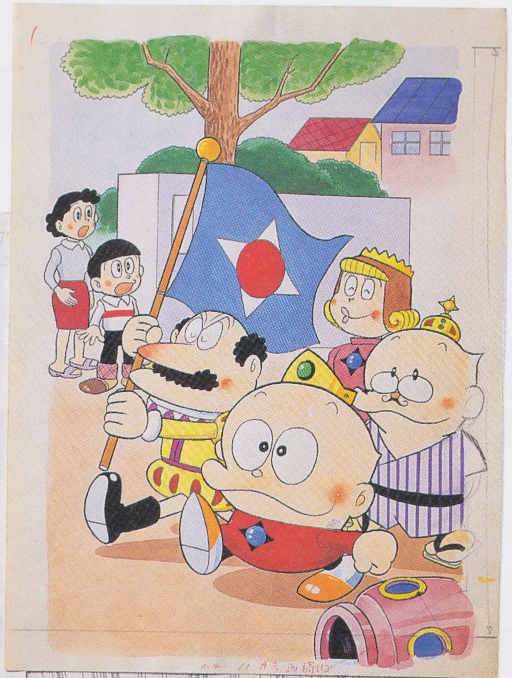
モン『超特急ロケット』（少年サンデー8号、S43）

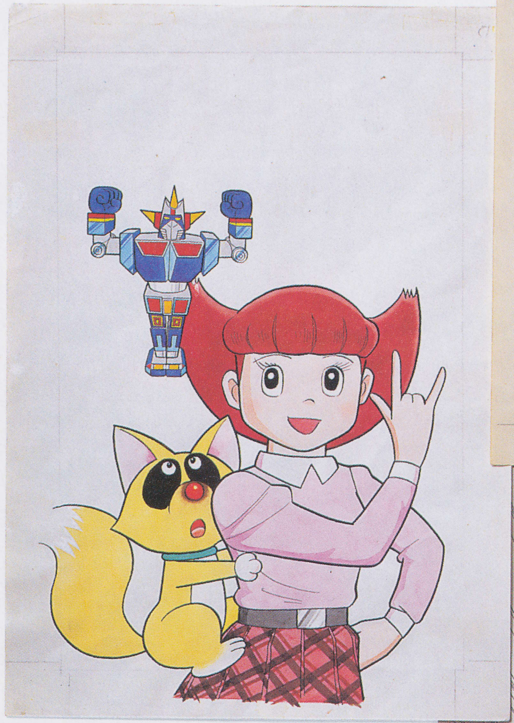




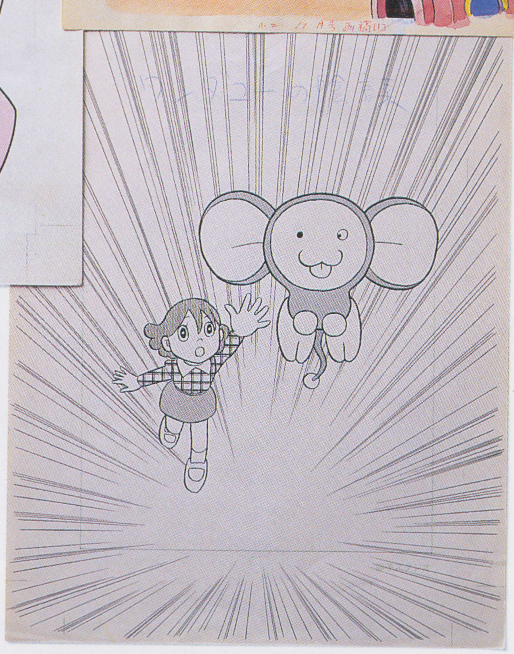
モジャ公（サンコミックス①巻カバー、S51）

ウメ星デンカ『あぁ忠臣ベニショーガ』
（小学二年生、S43）





エスパー魔美『グランロボが飛んだ』
（少年ビッグコミック、S54）

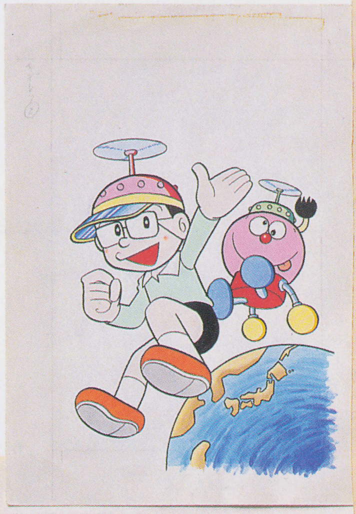


チンプイ『ワンダユウの陰謀』（FFランドVol.62、S60）

21エモン『超特急ロケット』(少年サンデー8号、S43)



キテレツ大百科
(てんとう虫コミックス③巻カバー、S52)





T・Pぼん『王妃ネフェルティティ』(月刊コミックトム、S61)



モジャ公(サンコミックス①巻カバー、S51)

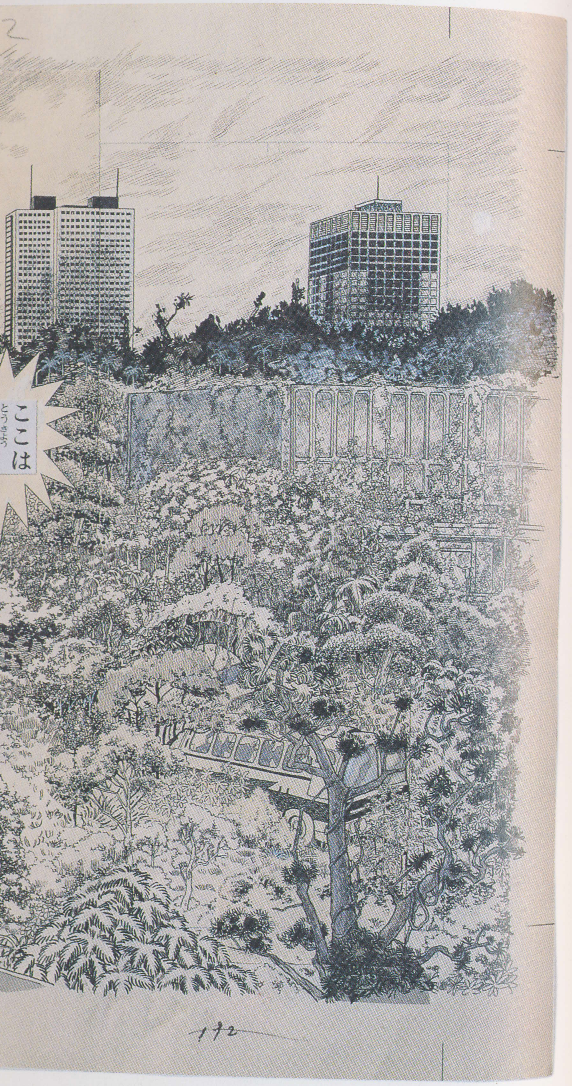
ウメ星デンカ『あぁ忠臣ベニショーガ』
(小学二年生、S43)



エスパー魔美『グランロボが飛んだ』
(少年ビッグコミック、S54)



チンプ

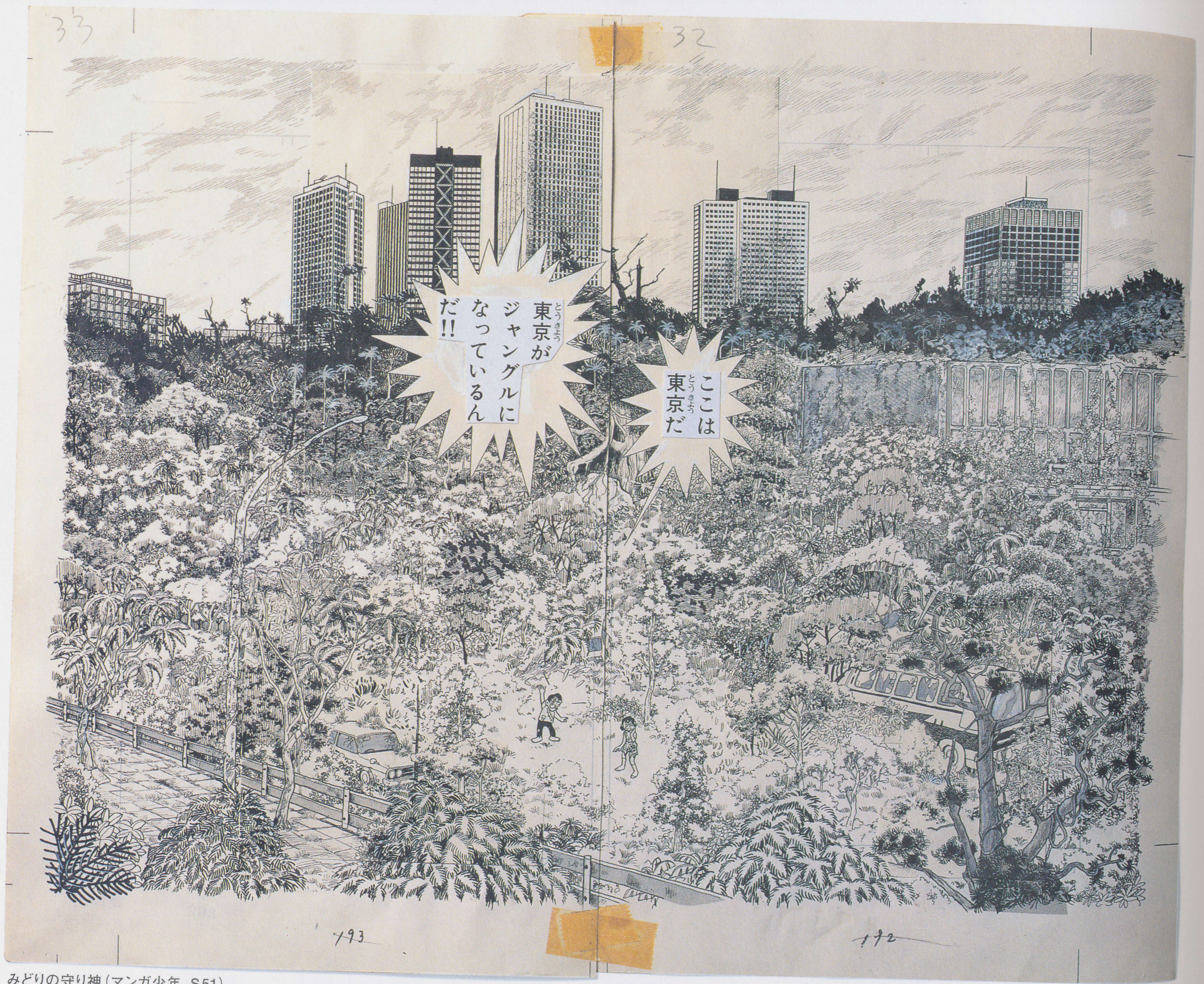




劇画・オバQ（ビッグコミック、S48）



ひとりぼっちの宇宙戦争（週刊少年サンデー、S50）



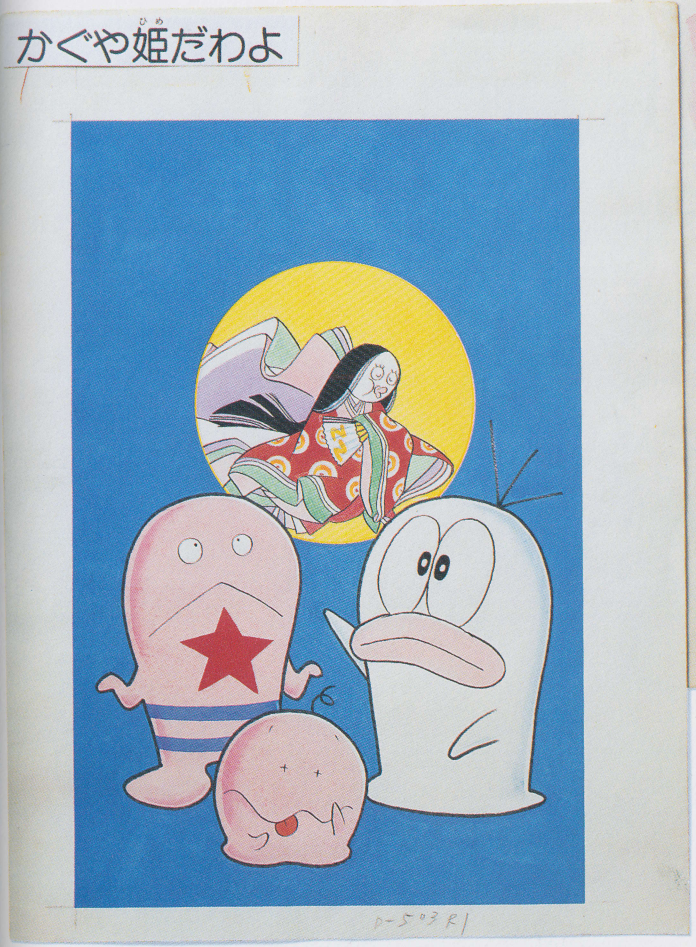
みどりの守り神（マンガ少年、S51）



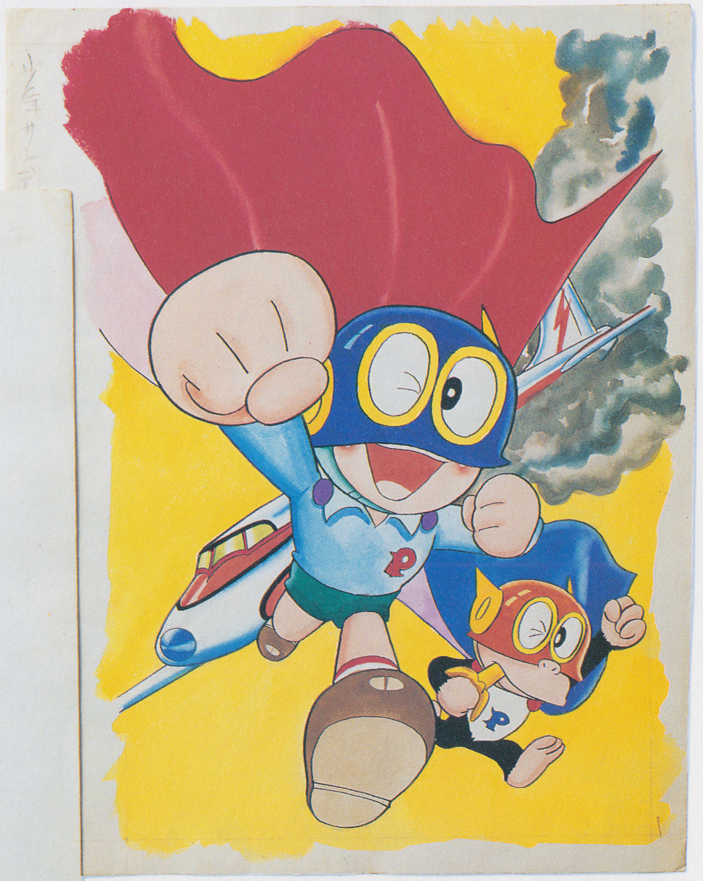
ひとりぼっちの宇宙戦争（週刊少年サン



『のび太と夢幻三剣士』(コロコロコミック、H6)



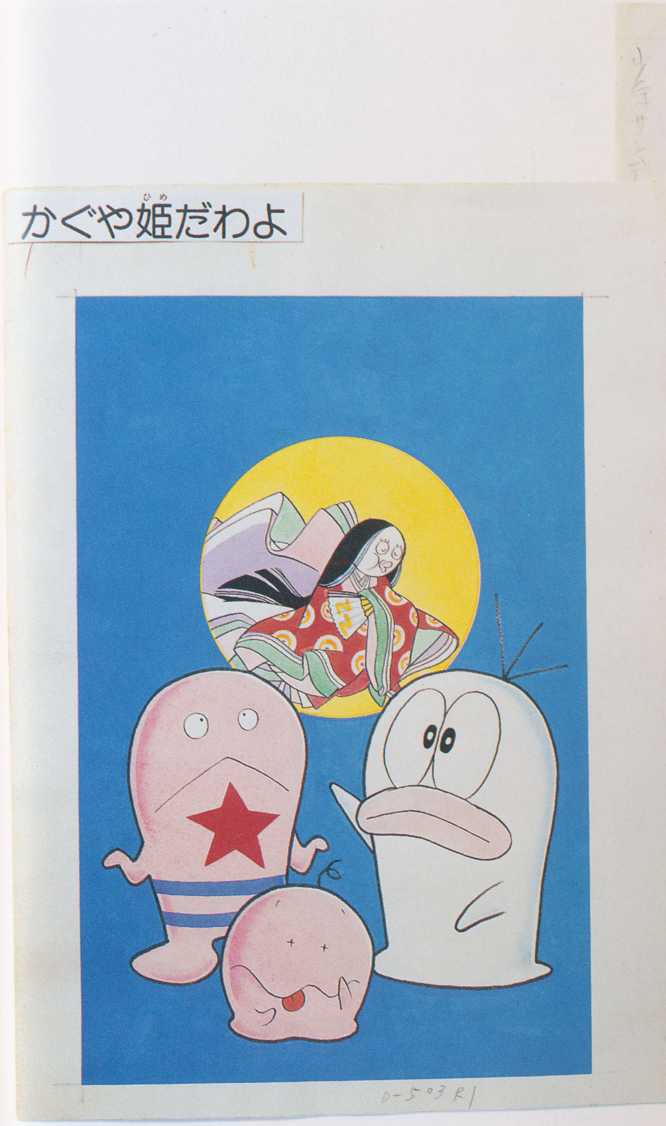
新オバケのQ太郎『かぐや姫だわよ』(小学二年生、S46)



パーマン『パーマン誕生』(週刊少年サンデー、S42)



大長編ドラえもん『のび太と夢幻三剣士』(コロコロコミック、H6)



新オバケのQ太郎『かぐや姫だわよ』(小学二年生、



背景となる世界は、なるべく平凡にと考えています。
ありふれた町、ありふれた子ども達の日常がベースです。

——藤子・F・不二雄



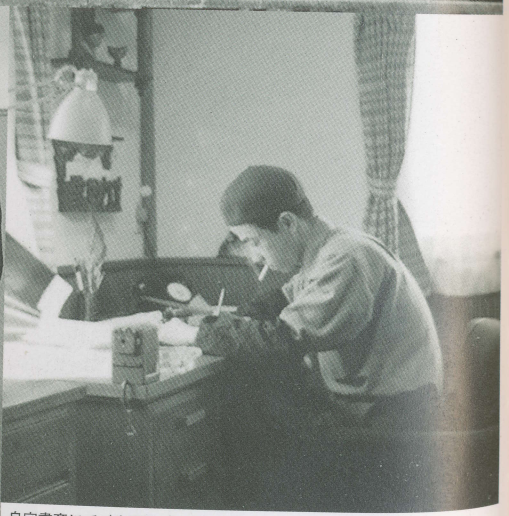
Life

背景となる世界は、なるべく
ありふれた町、ありふれた子

3人の娘を連れて、よく散歩に行ったという、自宅近くの生田土渕公園。





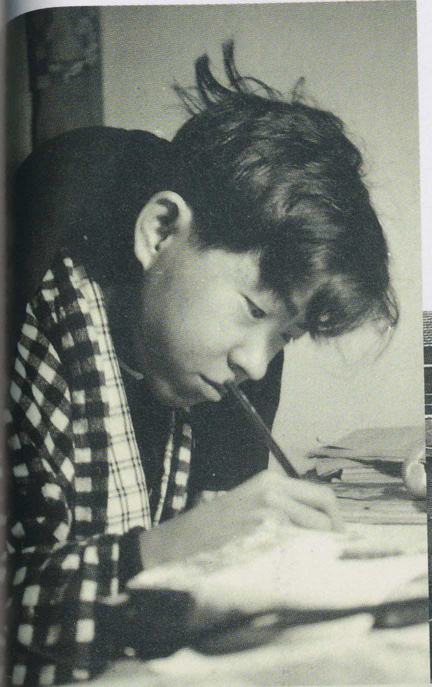


自宅書斎にて。(生田)

上昇!

(Private Photos)

夢あふれていたころ。



トキワ荘玄関にて。

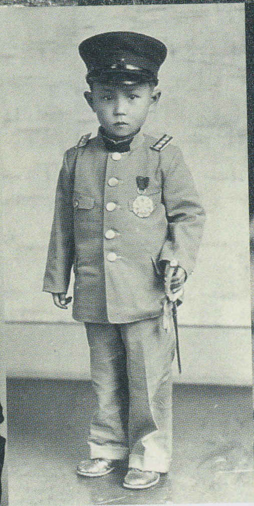


高岡、上田公園にて(S15)。

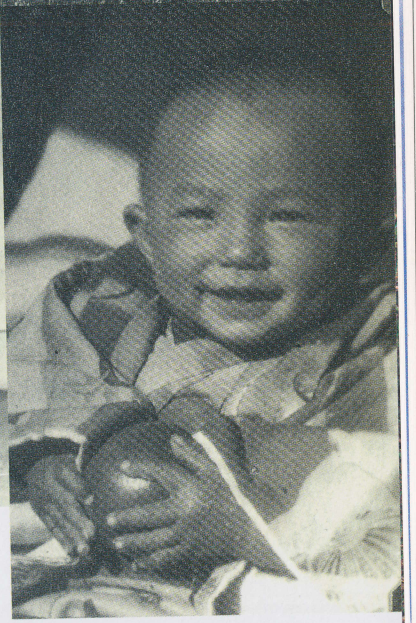




トキワ荘の仲間たち。



6才の記念に。

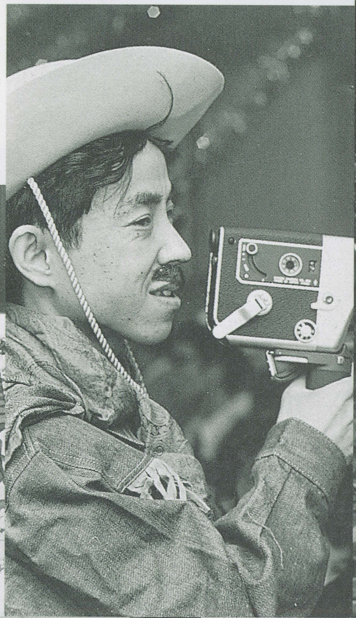


満一才。

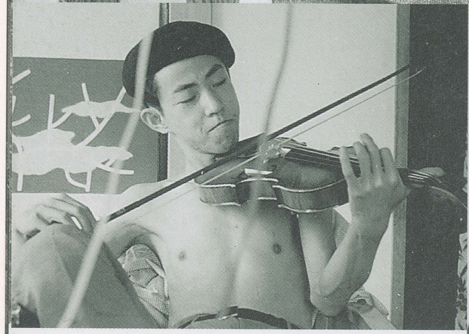
自主制作映画や宴会で
ユーモアあふれる姿を披露。
(右・下)



スタジオゼロ開設相談のため徹夜した、
明け方の一枚(右)

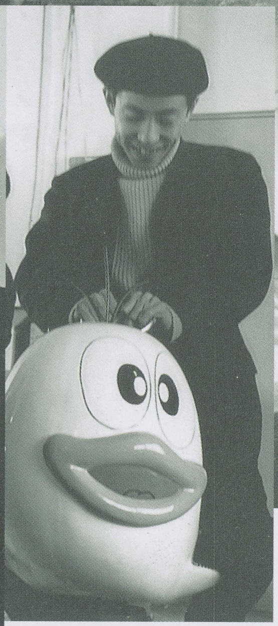




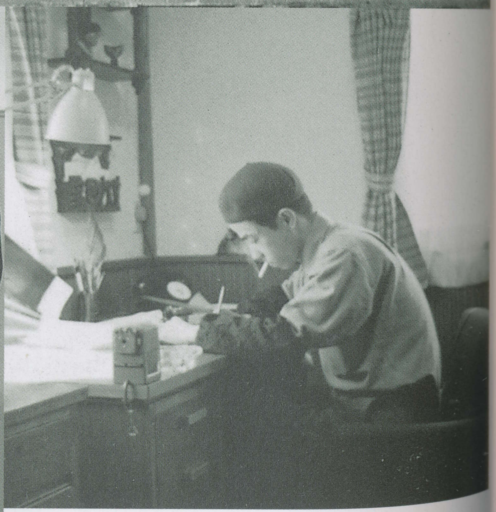


クラシック好きの意外な才能? トキワ荘時代。



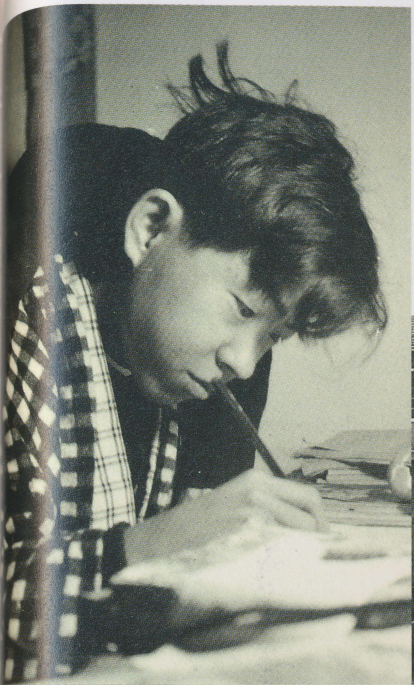


オバQ人気急上昇!

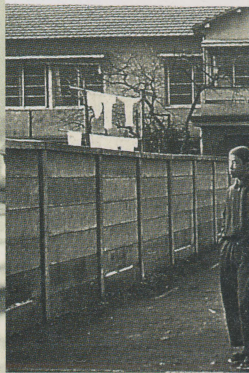


自宅書斎にて。(生田)

夢あふれていたころ。



トキワ荘玄関にて。





緒に。





自宅では昔からよく、映画を見ていた。

鉄道模型Nゲージが好きだった。

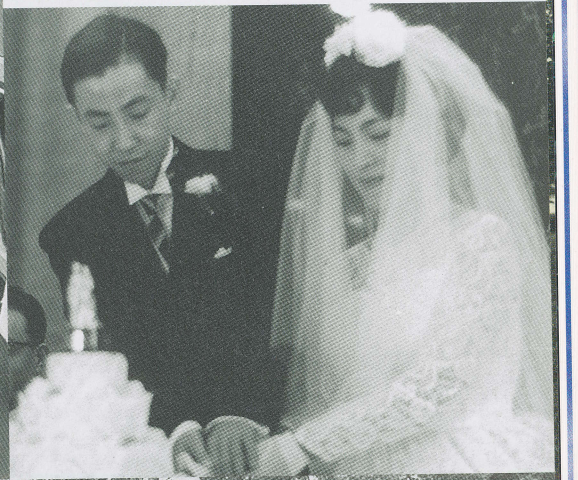
新婚旅行は箱根へ。



新居にて。（生田）



S37.10.30 結婚





浴衣にベレー帽。





マカオにて。

自宅近くの散歩コース。
生田浄水場の長い石段にて。

家でもいろんな遊び道具を
出してみせた。(右)



書斎にてポーズ。(生田)

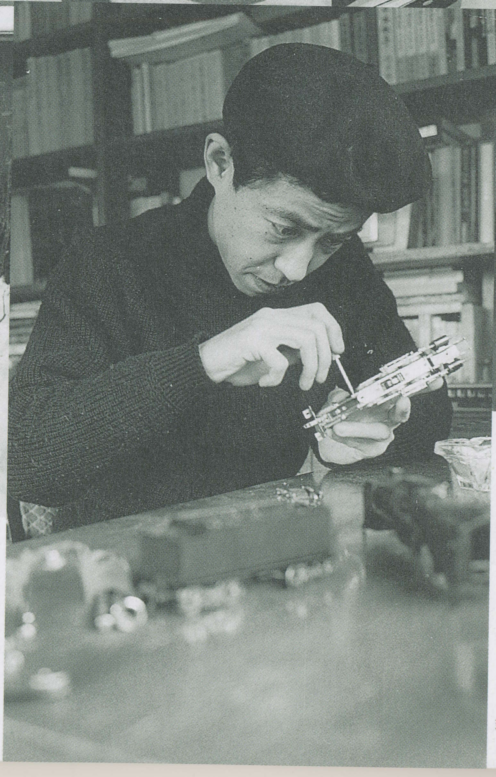


愛娘とオバQが一緒に。





大雪も、楽しく。



鉄道模型Nゲージが好きだった。

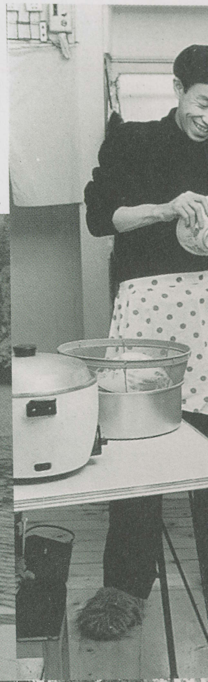


自宅では昔からよく、映画を見ていた。

新婚旅行は箱根へ。



新居にて。(生田)





浴衣にベレー帽。

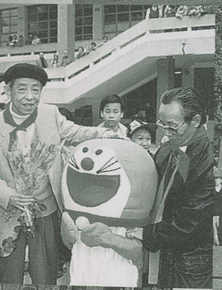


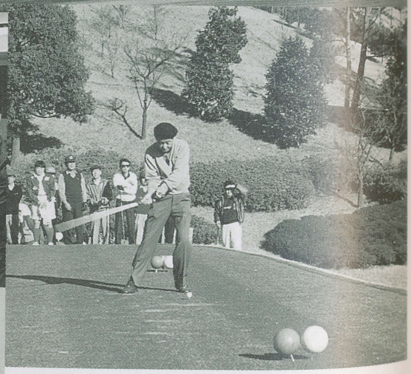




ットで。(右)

ﾁにて。(下)





ゴルフ嫌いだった彼の貴重な一枚。



設置にあたり
れる。(上)

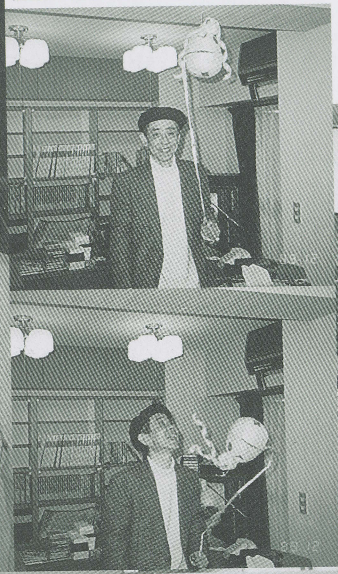
談。(下)

にて。(左)

映画「未来の想い出」に易者役として特別出演。監督の森田芳光さんと。



誕生日に贈られたくす玉。あら、失敗。



藤子・F・不二雄 誕生。





映画「のび太と銀河超特急」舞台あいさつにて。

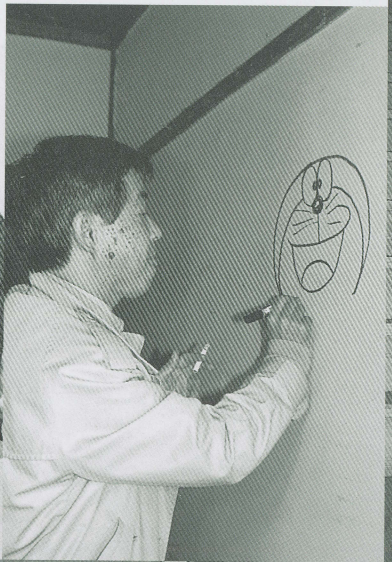


藤子スタジオにて。

映画「トキワ荘の青春」のセットで。(右)
トキワ荘解体にて。(下)

事務所で、スタッフと。



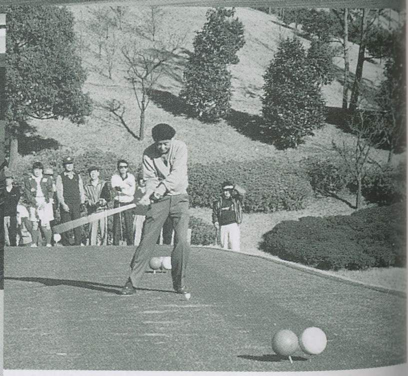










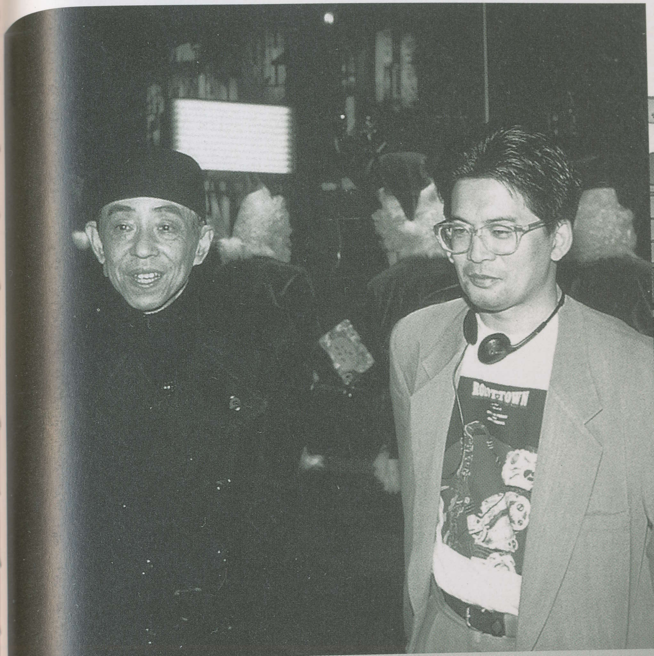


ゴルフ嫌いだった彼の貴重な一枚。

ドラえもん基金設置にあたり
ベトナムへ招待される。(上)
同国副首相と対談。(下)

藤子プロ、仕事場にて。(左)

映画「未来の想い出」に易者役として特別出演。監督の森田芳光さんと。





映画「のび太と銀河超特急」舞台



ries

子どもを知るには、自分の中の子どもを見つめることです。
過去の自分を、あるがままに見ることです。

——— 藤子・F・不二雄



Memories

子どもを知るには、自分の
過去の自分を、あるがまま

自宅近くの生田浄水場の長い石段（全221段）。仲間と妻と娘たちと度々訪れた、想い出の場所である。

No. 1

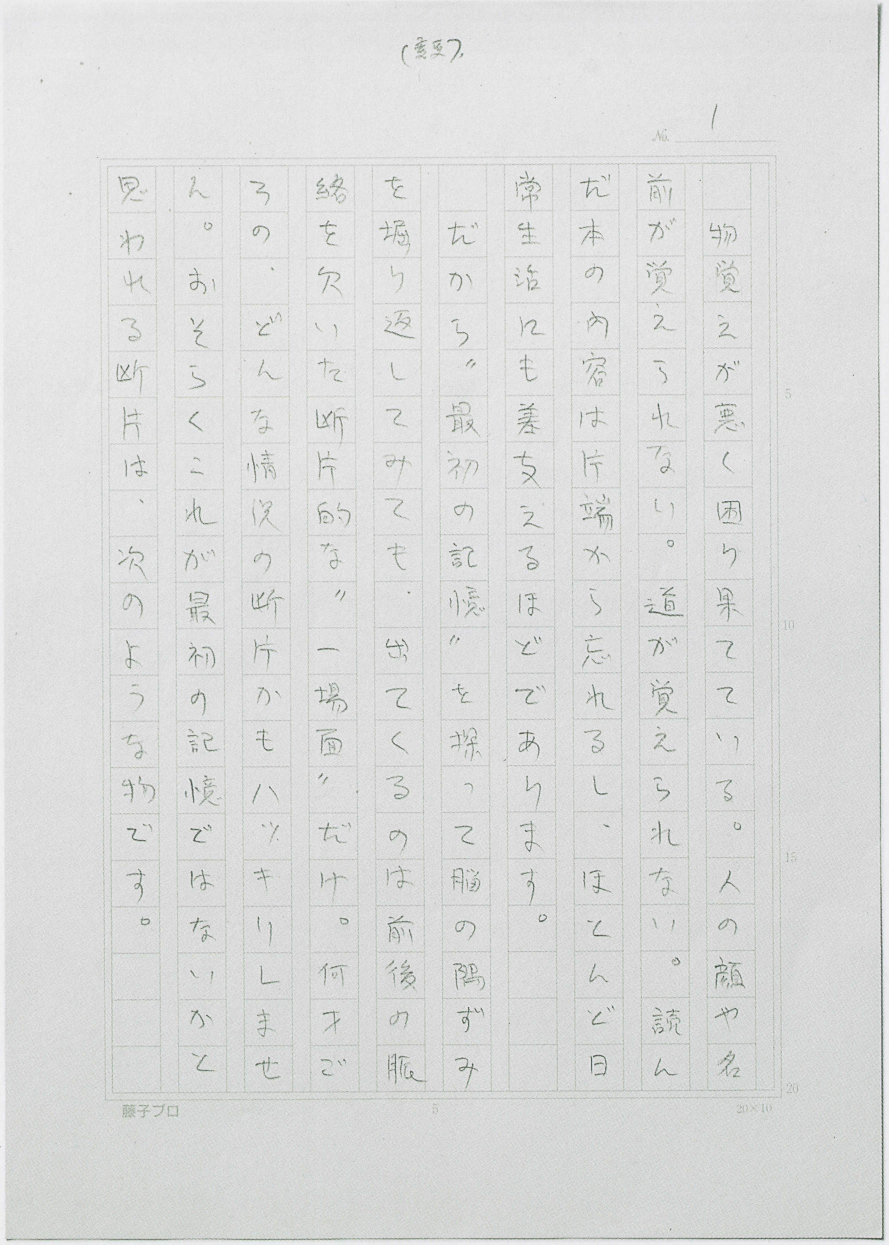
物覚えが悪く困り果てている。人の顔や名前が覚えられない。道が覚えられない。読んだ本の内容は片端から忘れるし、ほとんど日常生活にも差支えるほどであります。

No.

最初の記憶

藤子・F・不二雄

藤子プロ　20×10

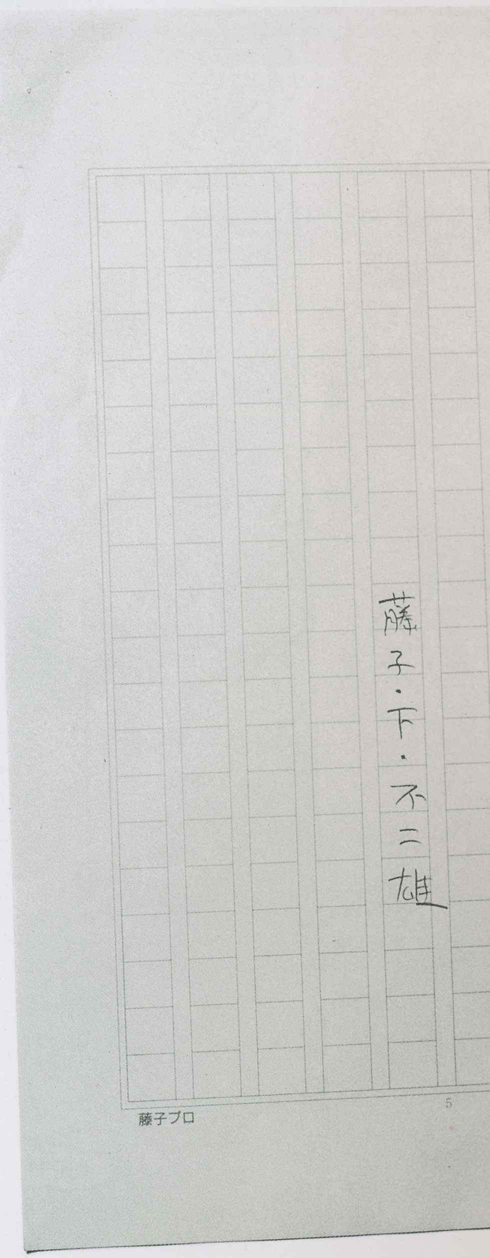

No. 1

物覚えが悪く困り果てている。人の顔や名前が覚えられない。道が覚えられない。読んだ本の内容は片端から忘れるし、ほとんど日常生活にも差支えるほどであります。

だから"最初の記憶"を探って脳の隅ずみを掘り返してみても、出てくるのは前後の脈絡を欠いた断片的な"一場面"だけ。何才ごろの、どんな情況の断片かもハッキリしません。おそらくこれが最初の記憶ではないかと思われる断片は、次のような物です。

藤子プロ　20×10

※2〜3行目「読んだ本の内容は片端から忘れるし」という表現は、のちに筆者自身により「自宅に電話するにも手帳で番号を確かめる始末」と改訂されている。



No. 2

眼下を流れて行く地面。交互に往復する二つの足首。白タビにゾウリ。足の主と、それを見下すぼくは静止していて、地面だけがベルトコンベアのように流れ去って行く。不思議で面白くて、いつまでも眺め続けている。

どうやら乳母車に乗っての体験らしい。押していたのは母でしょう。以下、断片のいくつかを順不同で並べてみます。

部屋の中。奥から現実離れのした異様な声が聞えてくる。ぼく、おびえて泣き出す。父

藤子プロ　20×10

No. 3

が困った顔で出てきてあやしてくれる。〈謡の稽古でした〉

公園の噴水のほとり？コンクリートの堤によじのぼり、綱わたり気分で伝い歩いている

天と地がひっくり返る。ぼく [illegible]

20×10

No. 3

が困った顔で出てきてあやしてくれる。（謡の稽古でした。）
　公園の噴水のほとり？コンクリートの堤によじのぼり、綱わたり気分で伝い歩いている
　天と地がひっくり返る。ぼくは水中。あお向けれ横たわってキョトンと水面を見上げている。
　ワーワーと大観声。十人くらいの大人が走っている。中の一人がこっちへ突進してくる。ランニング姿で汗ビッショリになって。誰

藤子プロ　20×10

議で面白くて、いつまでも眺め続けている。
　どうやら乳母車に乗っての体験らしい。押しているのは母でしょう。以下、断片のいくつかを順不同で並べてみます。

　部屋の中。奥から現実離れのした異様な声が聞えてくる。ぼく、おびえて泣き出す。父

藤子プロ

No. 5

大夫といわれても信じられない。泣く。
学校のグラウンド。野球という物を始めて見る。飛んでくる小さな球を細い棒で打ち返す。それをハッシと受け止める。人向わざと

20×10

経済新聞

No. 4

かの手がぼくをその男に手わたす。男はぼくを小わきにかかえ猛然とつっ走る。ふって湧いた災難にぼくはギャアギャア泣き叫ぶ。へ運動会の借り物レースだったらしい。
始めて昇った隣家の階段。ふり向いて下を見たらこわくなり、降りるに降りられずペタッと貼りついたままベソをかく。
床屋の椅子。それまで背中を支えていた部分がググーッと倒れて行く。ひっくり返りそうで一緒に身体を倒すのがこわい。いくら大

藤子プロ 20×10

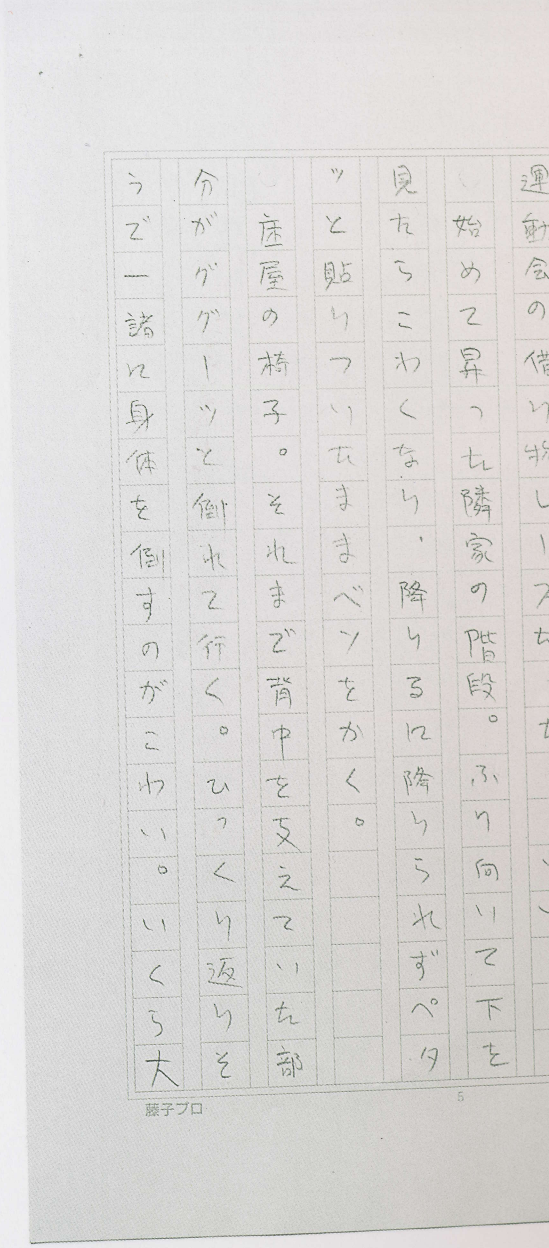


No. 5

大夫といわれても信じられない。泣く。
　学校のグラウンド。野球という物を始めて見る。飛んでくる小さな球を細い棒で打ち返す。それをハッシと受け止める。人間わざとは思えない。大きくなったら自分もあんな事をしなければならないのか。大人になるのはいやだなあと、つくづく思う…。
　以上並べてみると、いかにも冴えない幼児像が目に浮かぶ。その後の多難な人生を暗示していたのでしょうかね。

藤子プロ　5　20×10

1991年7月6日「コラムスクランブル　最初の記憶」（藤子・F・不二雄執筆）日本経済新聞



運動会の借り物
　始めて昇った隣家の階段。ふり向いて下を見たらこわくなり、降りるに降りられずペタッと貼りついたままベソをかく。
　床屋の椅子。それまで背中を支えていた部分がググーッと倒れて行く。ひっくり返りそうで一緒に身体を倒すのがこわい。いくら大

藤子プロ　5



で、トキワ荘時代、
央像にカウボーイ姿で出演。

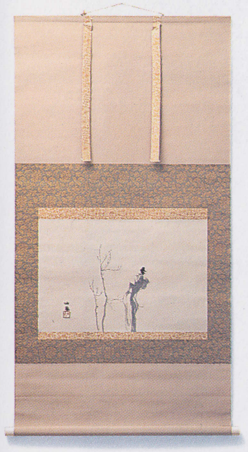


直筆の贈り物。
キ。



映画の小道具展で買った。
『ベン・ハー』で家来がかぶった兜。
本当は大砲が欲しかったとか。

(Favorites)



東京美術倶楽部の展示会で最初に買った、竹内栖鳳（セイホウ）の軸。
毎年1月25日から2月まで必ず掛けていた。

正月、三が日の夜は部屋にこもり、
プラモデルの大作に挑むのが恒例行事だった。





10年以上前から愛用していた8mmカメラ。
世界旅行の大事な片腕だった。

方向音痴だったが、旅行が大好きで、
古地図や航空地図、地球儀をよく眺めていた。





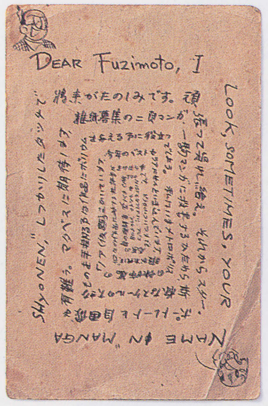
クラシック音楽と落語をこよなく愛したF氏。
仕事中のBGMにも、家のリビングでも大音響で聴いていた。

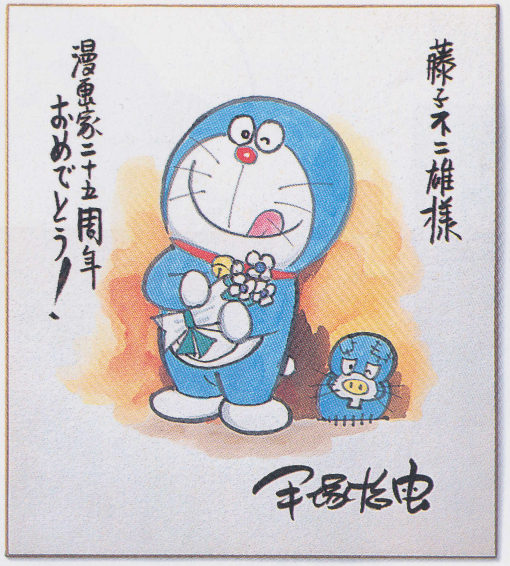


自宅・仕事場で観ていた2000枚以上の
映画のレーザーディスクのコレクション。
洋画から邦画まで、時代もジャンルも幅広い。



西部劇が好きで、トキワ荘時代、
遊びで撮った映像にカウボーイ姿で出演。





誰よりも尊敬していた手塚治虫先生直筆の贈り物。
左は、デビュー前のF氏への激励ハガキ。

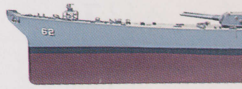


1988年独立記念にもらった、2台目の望遠鏡。
彗星が接近したときは夢中で観察していたという。



映画の小道具展で買った。
『ベン・ハー』で家来がかぶった兜。
本当は大砲が欲しかったとか。

正月、三が日の夜は部屋にこもり、
プラモデルの大作に挑むのが恒例行事





東京美術倶楽部の展示会で最初に買った、竹内栖鳳(セイホウ)の軸。
毎年1月25日から2月まで必ず掛けていた。



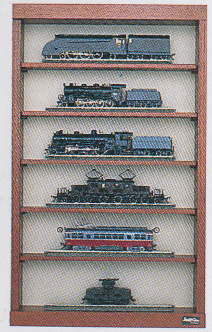
10年以上前から愛用していた8mmカメラ。
世界旅行の大事な片腕だった。



クラシック音楽と落語をこよなく愛したF氏。
仕事中のBGMにも、家のリビングでも大音響で聴いていた。



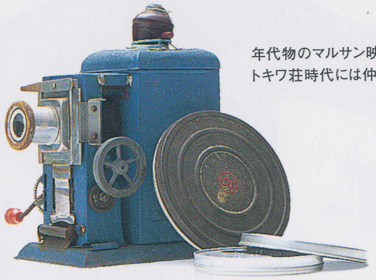
おもちゃ好きのF氏へ、娘さんからのプレゼント。
映画『のび太のねじ巻き都市冒険記』に、
“パカポコ”として登場させている。



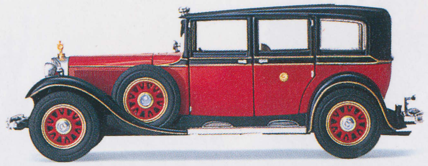
鉄道にも凝っていた。
引っ越す以前は、模型専用の部屋を持ち、
レールを敷いていた。



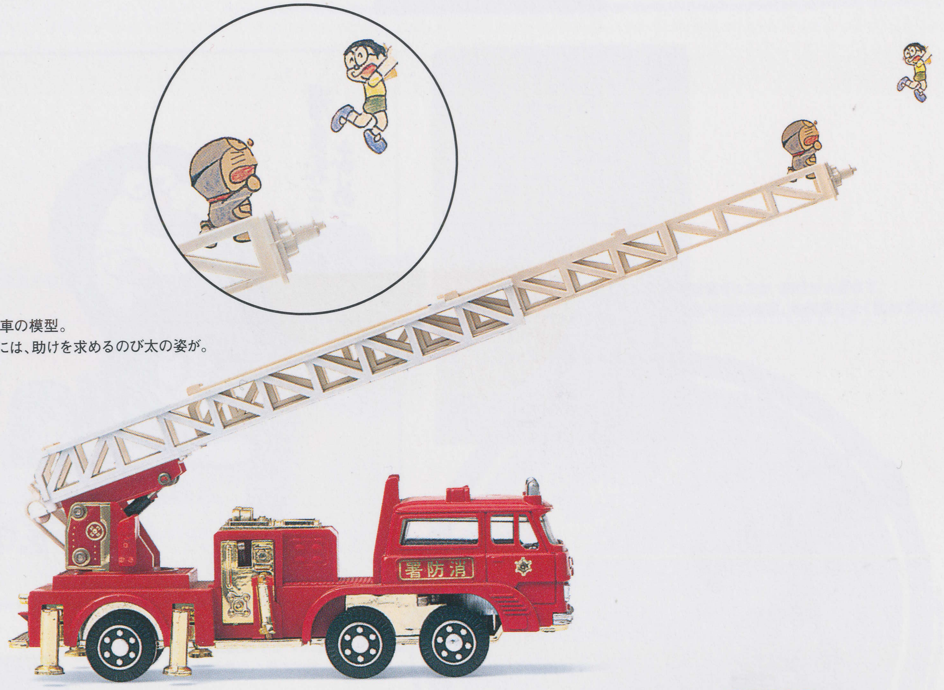
童謡をよく演奏したアコーディオン。
1台目は蛇腹がボロボロになるまで愛用していた。



年代物のマルサン映写機。
トキワ荘時代には仲間同士で遊びで映像を撮っていた。



海外の模型カタログを取り寄せ、通販で購入したもの。
晩年のコレクションの一つ。



仕事机に飾られていた消防車の模型。
ハシゴの先の電気スタンドには、助けを求めるのび太の姿が。
F氏の遊び心がうかがえる。



PENTAX。
カメラは、取材旅行での必需品だけでなく、趣味でもあった。
カメラを題材にした作品は数多い。



トキワ荘時代に使っていたちゃぶ台は、
今でも現役。正月、親戚が集まるときに活躍した。



仕事机上には、つねに恐竜が。
古代生物からイメージが広がり、アイデアを生んだ。



おもちゃ好きのF氏へ、娘さんからのプレゼント。
映画『のび太のねじ巻き都市冒険記』に、
"バカボコ"として登場させている。



初めて、漫画から抜け出した立体ドラえもん。
美大生に頼んでつくってもらったという。



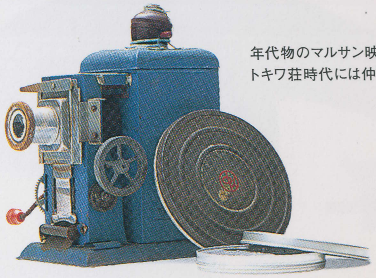
鉄道にも凝っていた。
引っ越す以前は、模型専用の部屋を持ち、
レールを敷いていた。



仕事場に飾った本物の恐竜の尾骨化石。他にもサーベルタイガーや始祖鳥の複製化石も。

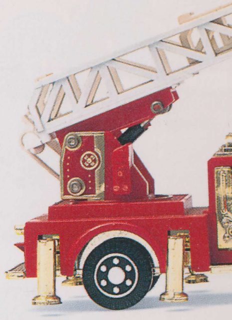


童謡をよく演奏したアコーディオン。
1台目は蛇腹がボロボロになるまで愛用していた。



年代物のマルサン映写機。
トキワ荘時代には仲間同士で遊びで映像を撮っ





仕事机に飾られていた消防車の模型。
ハシゴの先の電気スタンドには、助けを求めるのび太の姿が。
F氏の遊び心がうかがえる。



PENTAX。
カメラは、取材旅行での必需品だけでなく
カメラを題材にした作品は数多い。



ロープウェーからアルプスをのぞんで



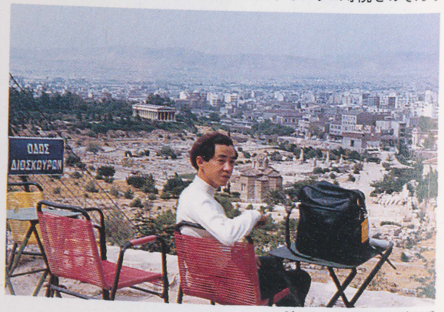
にて



8ミリを片手に、ノートルダム寺院をのぞんで



ング

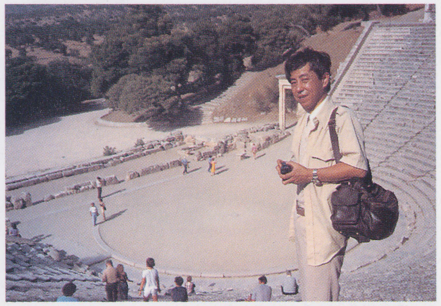


ギリシャの街をのぞんで

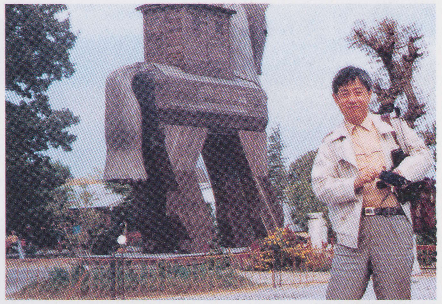
(Journey)



アテネ（ギリシャ）のパルテノン神殿前にて



クレタ島（ギリシャ）の古代競技場にて



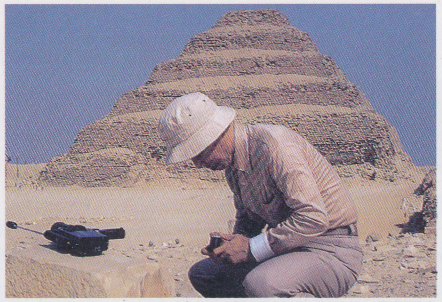
トロイアの巨大木馬の前にて



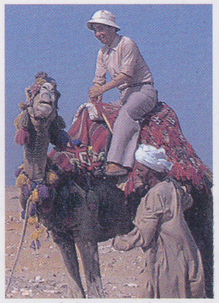
イースター島の石像にて



メキシコのマヤ遺跡にて



ジュセル王のピラミッドの前で撮影準備



エジプトでラクダに乗って



ヨーロッパ・オリエント急行の旅
（TVでも放映）

(Private Gallery)

彼がこよなく愛した世界旅行。
その先には、いつも長い歴史の跡があった。
子どもの頃から好きだった
古代の遺跡をめぐって、
藤子・F・不二雄は各地を旅している。
興味の向くまま、愛用の8ミリとカメラを持って。
特に彼を魅了していたのは、エジプト。
この他にもヨーロッパ各国、中国、中南米、
タイ、ベトナム、インド・・・・と
あらゆる地を回っている。
彼の作品の中には、
こうして自ら訪れた地の歴史が
随所におりこまれている。



[メキシコの石暦]
重量のため、旅行中の購入を断念。
後に、知人からプレゼントされた。



[エジプトのラクダの人形]
最初の海外であるアフリカ・
ケニア旅行の際、購入。



[タイの置物]
寺院（ワット）を訪れた際、購入。



[インドの対人形]
訪れた際、飢えた子ども達の
多さにショックを受けたという。



[スコットランドのネッシーの置物]
体が4つの部分に分かれた、ユニークなみやげ物。



ロープウェーからアルプスをのぞんで



パリ（フランス）の凱旋門前にて



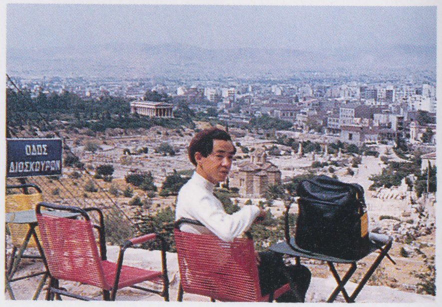
8ミリを片手に、ノートルダム寺院をのぞんで



スペインのサグラダ・ファミリア贖罪聖堂



タイでパラセーリング

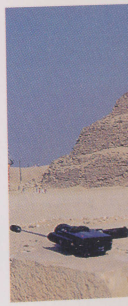


ギリシャの街をのぞんで

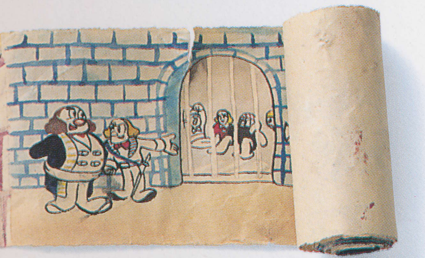


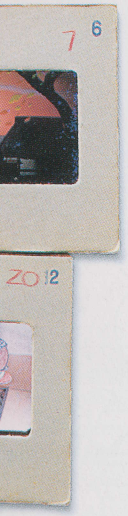


メキシコのマヤ遺跡にて









も入っている。

(Private Gallery)



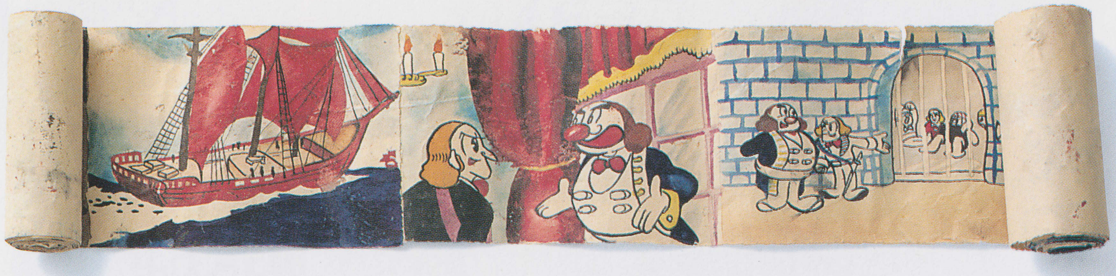
子どもたちのために作った人形劇。
子どもたちといっしょに工作したり、
絵を描いたりすることも大好きだった。

デビュー前に描かれたと思われる、
幻燈機用の紙芝居。





高校生のとき作った反射幻燈機の複製。
映し出す絵は長い巻物状で、ストーリーを追っていくように出来ている。



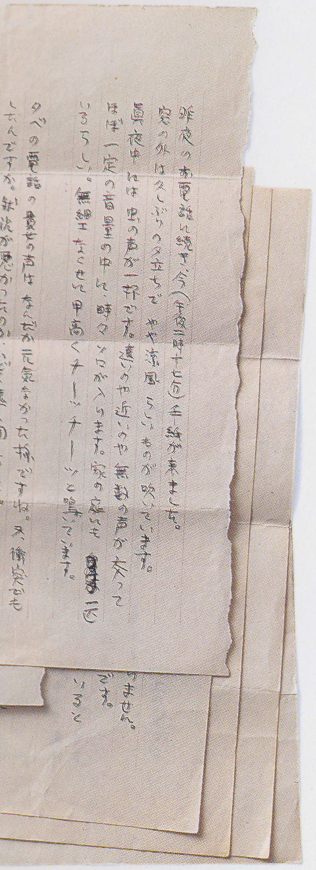


趣味のジオラマで作ったスライド。
きちんと一つの物語になっていて最後にはスタッフロールも入っている。
家族揃っての上映会で披露していた。



子どもたちのために作った人形劇。
子どもたちといっしょに工作したり、
絵を描いたりすることも大好きだった。




昨夜のお電話に続き、今(午前二時十七分)手紙が来ました。
窓の外は久しぶりの夕立ちでやや涼風らしいものが吹いています。
真夜中にしては虫の声が一杯です。遠いのや近いのや無数の声が交って
ほぼ一定の音量の中に、時々メロが入ります。家の庭にも [illegible] 一匹
いるらしい。無理なくせに甲高くチーッチーッと鳴いています。
夕べの電話の貴女の声はなんだか元気なかった様ですね。又、衝突でも
したんですか。

を発表したいと思っています。」

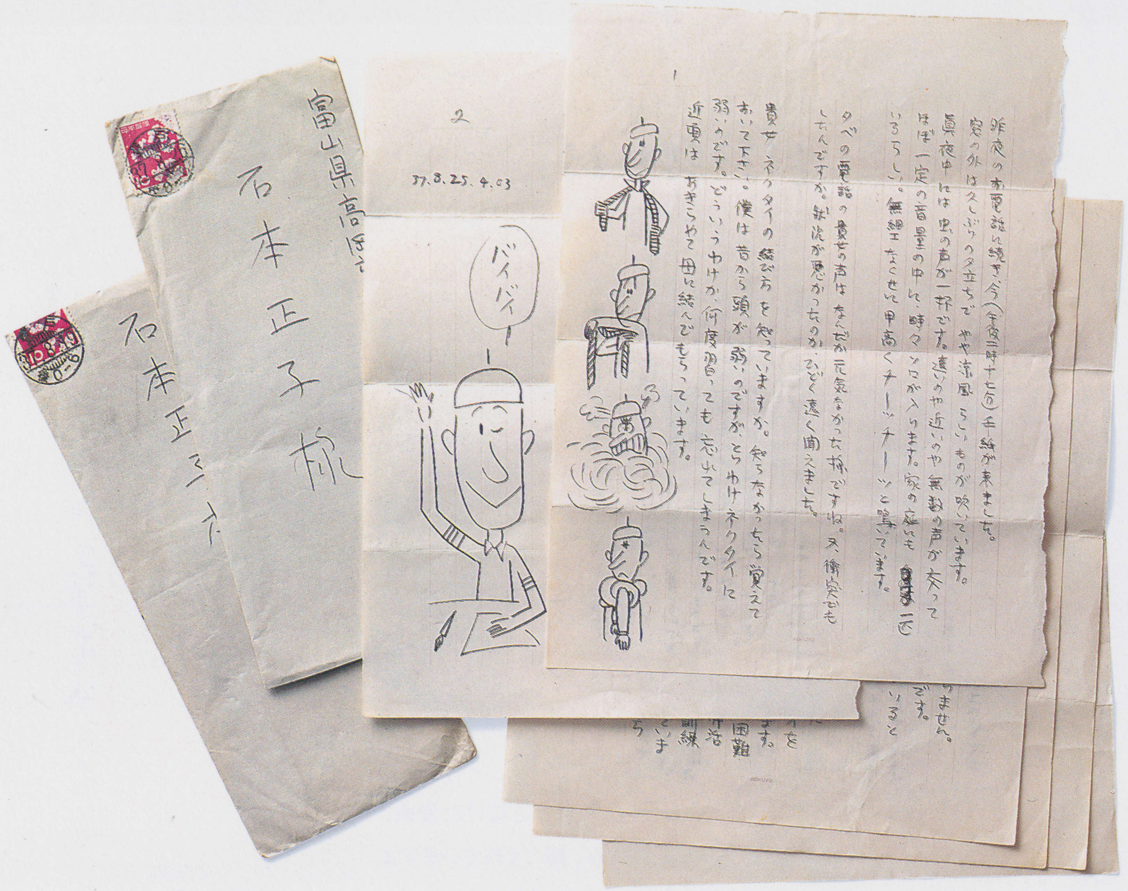
手紙の中の一文である。
ンしかなかった。
時代である。
身の近況についての
かがえる。
青年は、立派に夢をなしとげた。
のように。







毎年クリスマス前になると、
子どもたちにプレゼントの希望を聞くために作ったサンタポスト。
年末で忙しいのか、いつも締め切りが急ぎなのがおかしい。
ちなみに、娘さんたちは大きくなるごとに欲しいものが高価になってしまい、
本当に欲しいものが書けなかったそう。



昨夜のお電話に続き今（午後二時十七分）手紙が来ました。
窓の外は久しぶりの夕立ちでやや涼風らしいものが吹いています。
真夜中には虫の声が一杯です。遠いのや近いのや無数の声が交って
ほぼ一定の音量の中に、時々ソロが入ります。家の庭にも一匹
いるらしい。無細工なくせに甲高くチーッチーッと鳴いています。

夕べの電話の貴女の声はなんだか元気なかった様ですね。又、衝突でも
したんですか。状況が悪かったのか、ひどく遠く聞えました。

貴女ネクタイの結び方を知っていますか。知らなかったら覚えて
おいて下さい。僕は昔から頭が弱いのですが、とりわけネクタイに
弱いのです。どういうわけか、何度習っても忘れてしまうんです。
近頃はあきらめて母に結んでもらっています。

「一生に一度は、読んだ子供達の心にいつまでも残るような傑作を発表したいと思っています。」

藤子・F・不二雄が、結婚前の昭和39年（1964年）、若き日の正子夫人に宛てた手紙の中の一文である。
当時、東京で漫画家として仕事に追われる彼と夫人を結ぶのは、紙とペンしかなかった。
電話をするにも時間がかかり、なかなか思うように連絡がとれない時代である。
そんな中、東京から届いたという手紙には、愛情のこもったねぎらいや、彼自身の近況についての
微笑ましいコメントの他に、ポツポツと、彼の漫画に対する夢がうかがえる。
生涯通じて、「自分はのび太」と言ってはばからなかった藤子・F・不二雄。しかし、のび太青年は、立派に夢をなしとげた。
その姿こそが、自分と同じような子どもたちに対する声援であるかのように。







藤本 弘 様

その後、どうしていますか。
何故と思う程、寸暇を惜しんで書き続けた漫画、
いまも変らず子供達が読み、観てくれていますよ。
良かったですね。おもしろいんですよ。
優しく、マジメ、高い理想を持った貴方と過せた事、
これからも過ごすことが出来る事、
家族は感謝しています。

藤本正子

発行人
伊藤善章

企画・編集
下田真巳子

発行所
藤子プロ
東京都新宿区西新宿4-1-10-704

写真
天神木健一郎

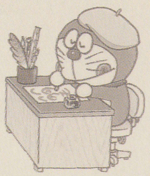
DTP
(株)山中レタリング研究所

印刷
(株)美松堂

製本
古宮製本株式会社

特別協力
小学館

制作
TK



1998年7月25日 初版第1刷発行

協力：秋田書店 朝日ソノラマ 旭通信社 潮出版社 講談社 光文社 小学館プロダクション 少年画報社 シンエイ動画 中央公論社 テレビ朝日 東京ムービー新社 徳間書店 日本経済新聞社 藤子スタジオ 毎日新聞社(五十音順)



藤本 弘 様

その後、どうしていま
何故と思う程、寸暇
いまも変らず子供達
良かったですね。お
優しく、マジメ、高い
これからも過ごすこ
家族は感謝していま

